

発表日	所属	タイトル
2025/2/3		
2025/2/3	教育委員会静岡県高等学校図書館研究会（事務局掛川東高等学校内）事務局長・市川大介	第36回静岡県読書感想画コンクール表彰式
2025/2/3	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会令和7年2月定例会に係る議会運営委員会の開催
2025/2/3	経済産業部労働雇用政策課就業支援班 隆（タカシ）	～企業と障害のある人の出会いの機会を創出～ しごと体験「輝きウィーク2」開催！
2025/2/3	経済産業部新産業集積課技術振興班	CNFの食品・化粧品への活用に向けたワークショップを開催します
2025/2/3	スポーツ・文化観光部ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課岡宮久規	特別展示「本州のヒキガエルが北海道のサンショウウオを脅かす!?」を開催
2025/2/3	スポーツ・文化観光部大学課大学・学術班	【取材依頼】第10回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催！～大学生や高校生が地域課題に取り組んだ成果を発表します～
2025/2/3	スポーツ・文化観光部大学課大学・学術班	大学生と小中学生及び高校生が大学での学びをテーマに交流する「大学生出張講座」を実施！02/10 静岡県立清水南高等学校 中等部 02/12 静岡北高等学校
2025/2/3	スポーツ・文化観光部総合教育課総合教育班	（仮称）静岡県教育大綱（素案）について意見を募集します
2025/2/3	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班	静岡ガス野球部による軟式野球クリニック
2025/2/3	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	アサヒ飲料株式会社中部北陸本部、サッポロビール株式会社東海北陸流通本部及び株式会社杏林堂薬局からの寄附金寄贈及び感謝状贈呈式の開催
2025/2/3	経営管理部資産経営課経営管理部 資産経営課	第2期静岡県公共施設等総合管理計画（案）に係る県民意見募集手続き（パブリックコメント）の実施
2025/2/3	危機管理部危機対策課対策班	令和6年度 第2回風水害合同対処訓練
2025/2/3	危機管理部危機情報課情報班	富士市において「地域防災活動知事褒賞」を伝達
2025/2/4		
2025/2/4	交通基盤部 建築管理局 建築工事課、教育委員会 教育施設課建築工事課(教育施設班)、教育施設課(企)	浜松工業高等学校建替え工事における土壌汚染対策法の手続の遅延について
2025/2/4	教育委員会中央図書館企画振興課中央図書館企画振興課	第40回 日産 童話と絵本のグランプリ寄贈式
2025/2/4	教育委員会中央図書館企画振興課中央図書館企画振興課	Library Concert（図書館コンサート）第二章 アカペラ開催！参加者募集中！
2025/2/4	交通基盤部景観まちづくり課景観づくり推進班	「第17回静岡県景観賞」受賞地区のパネル展を開催！
2025/2/4	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	【取材依頼】令和6年度ふじのくに「食の都」表彰式の開催
2025/2/4	経済産業部産業政策課産業政策課	森の力再生事業評価委員会が第2期計画の中間検証・評価結果等を報告します（当日取材案内）
2025/2/4	健康福祉部健康増進課健康増進班	令和6年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！
2025/2/4	健康福祉部介護保険課介護人材班	令和6年度外国人介護職員就業状況調査
2025/2/4	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	「富士山からの挑戦状」を活用した「富士山学習」出張講義を県西部で初めて行います！
2025/2/5		
2025/2/5	教育委員会静岡県立三島南高等学校教頭 佐々木亮	制服・私服登校「カジュアル・デー」の実施について
2025/2/5	教育委員会教育政策課 政策推進班スポーツ・文化観光部 総合教育局 大学課 大学・学術班	ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会を開催します！
2025/2/5	教育委員会高校教育課指導第2班 山口 亮祐	知事褒賞授与対象者の高校生が決定
2025/2/5	交通基盤部道路整備課県市町道班	「道路管理者が行うこどもを守る交通安全対策事例集」を作成しました。
2025/2/5	経済産業部農業戦略課農業戦略課	国際規制物資（酢酸ウラニル）の指定外保管について
2025/2/5	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班	静岡朝どれ生鮮・海産物の魅力発信 モニターツアーの開催（取材案内）
2025/2/5	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	第24回富士山世界文化遺産学術委員会について
2025/2/5	くらし・環境部水資源課水資源班	【訂正】天竜川水系の取水制限（第2報：強化）
2025/2/5	危機管理部危機政策課調整班	Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第4回）を実施します

発表日	所属	タイトル
2025/2/5	知事直轄組織総合政策課総合政策班	静岡県内の「関係人口」の創出・拡大に向けたシンポジウムを開催します（取材案内）
2025/2/5	知事直轄組織広聴広報課県民のこえ班	アンケートに回答して県政モニターになってみよう！
2025/2/6		
2025/2/6	教育委員会教育総務課人事班	令和7年度教育委員会事務局体制の見直し
2025/2/6	経済産業部森林整備課森林経営班	稲穂県営林で創出したJ-クレジットの販売
2025/2/6	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	【取材依頼】フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト戦略検討委員会の開催
2025/2/6	健康福祉部疾病対策課がん対策班	2月15日は「国際小児がんデー」
2025/2/6	健康福祉部地域医療課地域医療班	令和6年度静岡県救急・災害医療対策協議会を開催します。
2025/2/6	危機管理部危機情報課054-251-7100	第171回ふじのくに防災学講座を開催します。
2025/2/7		
2025/2/7	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局書記 中澤	「静岡県ご当地めいすいくん総選挙2025」を開催します！
2025/2/7	がんセンター局がんセンタマネジメントセンター 医療広報担当	緩和医療科 安達 勇医師が「中国政府友誼賞」を受賞しました
2025/2/7	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（1/31～2/6）
2025/2/7	経済産業部地域産業課地域産業班	Shizuoka-Products Forum 2025(ニーゼロニーゴー) モノでつながる3日間」を初開催します
2025/2/7	経済産業部企業立地推進課企業立地班	【取材依頼】静岡県企業立地・スタートアップ誘致セミナーを開催！～都内で製造業やスタートアップ等の誘致に向けてトップセールスを実施します～
2025/2/7	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	「ふじのくに新商品セレクション2023」受賞商品が全国の食品コンクールで入賞！
2025/2/7	経済産業部産業政策課産業成長戦略推進班	令和6年度 第2回静岡県産業成長戦略会議の開催
2025/2/7	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	県庁西館で「ふじのくに福産品バレンタインフェア」を開催します！
2025/2/7	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班 跡見彩斗	中国からの訪日教育旅行誘致に向けてファミトリップを実施します
2025/2/7	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班	高付加価値なインバウンド向けガストロノミー商品の販売開始
2025/2/7	スポーツ・文化観光部大学課大学・学術班	【当日取材希望】大学生が本県の産業を学び、企業実習に向けたグループワークに臨みます！～2025年春の静岡県キャリア教育プログラム事前学習の開催～
2025/2/7	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	「しずおか富士山WAON」寄附金目録贈呈式及び紺綬褒章伝達式の開催
2025/2/7	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班	ドッジボール第11回全日本女子総合選手権大会で優勝（3連覇）した静岡県代表「Fillies（フィリーズ）」による知事表敬訪問
2025/2/7	くらし・環境部住まいづくり課企画班	新設住宅着工統計 令和6年計及び令和6年12月の主な動向
2025/2/7	くらし・環境部住まいづくり課企画班	被災住宅の応急修理に関する協定を締結します！
2025/2/10		
2025/2/10	教育委員会特別支援教育課企画班	令和8年4月開校予定の県立特別支援学校の校名について
2025/2/10	教育委員会教育政策課教育政策課人権・教員育成班	静岡県SDGsスクールアワード2024表彰式を開催します！
2025/2/10	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会全員協議会の開催
2025/2/10	議会事務局議事課議会事務局 議事課	県議会令和7年2月定例会議事日程
2025/2/10	議会事務局議事課議会事務局 議事課	静岡県議会令和7年2月定例会の開会日における常任委員会の開催
2025/2/10	企業局経営課局付	令和6年度第2回静岡県企業局経営評価委員会の開催
2025/2/10	経済産業部食と農の振興課地域農業班	【取材依頼】ノウフク・アワード2024の優秀賞受賞者が増井副知事を訪問！
2025/2/10	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	スタートアップや県内企業の共創支援プログラム「Shizuoka Innovation DRIVE」の採択者による成果発表会を開催します！

発表日	所属	タイトル
2025/2/10	健康福祉部障害福祉課精神保健福祉班	静岡県依存症フォーラムの開催
2025/2/10	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	ふじのくに芸術祭 春の祭典～2024年芸術祭の表彰と2025年芸術祭の開幕イベントを行います～
2025/2/10	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第15回生物多様性部会専門部会の開催
2025/2/10	危機管理部危機情報課伊藤	被災者支援コーディネーター育成研修の実施
2025/2/10	危機管理部危機政策課調整班	「市町における災害時の受援体制構築に関する研修会」を開催します
2025/2/10	知事直轄組織デジタル戦略局データ活用推進課、統計調査課データ活用推進課、統計調査課	令和7年2月公表予定の統計データ
2025/2/12		
2025/2/12	議会事務局政策調査課政策調査課	県議会特別委員会の報告書の議長への提出（取材案内）
2025/2/12	交通基盤部技術調査課技術調査課 稲毛	第6回みらいの県土研究会を開催します。
2025/2/12	健康福祉部疾病対策課がん対策班	静岡県循環器病対策推進協議会の開催
2025/2/12	健康福祉部医療政策課医療企画班	地方独立行政法人静岡県立病院機構評価委員会の開催
2025/2/12	健康福祉部福祉指導課法人児童指導班	幼保連携型認定こども園も福祉サービス第三者評価を受審できるようになります
2025/2/12	スポーツ・文化観光部富士山世界遺産センター企画総務課静岡県富士山世界遺産センター企画総務課	企画展「第5回 絶景・秀景 富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」を開催します！
2025/2/12	スポーツ・文化観光部県立美術館企画総務課	[県立美術館]&[草薙商店会]コラボ企画 「KUSANAGIぐるめぐりスタンプラリー」 開催！
2025/2/12	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	子ども観光大使認定講座「家康に献上された朝比奈ちまきを知ろう！」
2025/2/12	スポーツ・文化観光部文化財課文化資源活用班 溝口	【取材依頼】大学生らのNPO団体がスポーツ・文化観光部長を訪問し、無形民俗文化財への支援活動を報告します！
2025/2/12	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	東京2025デフリンピック自転車競技日本代表候補選手発表！
2025/2/12	経営管理部文書課文書班	第14回静岡県史編さん委員会の開催
2025/2/12	危機管理部危機政策課調整班	Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第4回）の結果
2025/2/12	知事直轄組織地域外交局地域外交課、スポーツ・文化観光部 空港振興局 空港振興課利用促進班、	中国のテレビ番組で「静岡の魅力」を連続放送!! 視聴者数は1億人以上
2025/2/12	知事直轄組織地域外交課知事直轄組織地域外交局 地域外交課 海外交流班	静岡県海外技術研修員(中国)の研修修了式を開催します
2025/2/13		
2025/2/13	教育委員会御殿場特別支援学校教頭 大畑 智里	パラ馬術競技日本代表の吉越選手と特別支援学校児童生徒との交流
2025/2/13	選挙管理委員会選挙管理委員会事務局齋藤	衆議院小選挙区選出議員選挙無効請求事件の東京高裁判決（勝訴）
2025/2/13	出納局用度課物品班	【訂正】物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
2025/2/13	交通基盤部港湾振興課ポートマーケティング推進班	【取材依頼】清水港 西部地区貿易懇談会を開催します
2025/2/13	経済産業部農地保全課農村振興班	(株)伊藤園×大淵笹場(富士市)社会貢献プロジェクト「Green Tea for Good」を実施
2025/2/13	経済産業部労働雇用政策課雇用推進班	静岡県雇用対策審議会の開催
2025/2/13	経済産業部マーケティング課ブランド戦略班	【参加者募集】令和6年度静岡県輸出関連事業の報告会を開催
2025/2/13	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	「静岡県美しく豊かな海保全基金」福一漁業株式会社からの寄附金贈呈式の開催
2025/2/13	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	技術情報ウェブサイト「テクノロジー静岡」掲載企業等を対象とした交流会を開催します
2025/2/13	スポーツ・文化観光部空港振興局空港管理課 富士山静岡空港株式会社静岡県空港管理課、富士山	【訂正】富士山静岡空港開港15周年 「富士山の日イベント2025」開催！空港周辺8市2町の魅力的な商品が富士山静岡空港に勢揃い！
2025/2/13	くらし・環境部水資源課水資源班	【訂正】天竜川水系の取水制限（第2報：強化）
2025/2/13	くらし・環境部くらし交通課くらし安全班	静岡県性暴力被害者支援センターSORA連携研修会を開催します

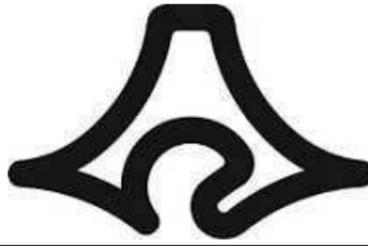
発表日	所属	タイトル
2025/2/13	経営管理部税務課税務課、浜松財務事務所直税第1課	浜松財務事務所における予定申告書用紙及び納付書の誤送付
2025/2/13	経営管理部行政経営課行政経営班	第3回静岡県行政経営推進委員会の開催
2025/2/14		
2025/2/14	教育委員会健康体育課学校体育班	「令和6年度 体力アップコンテストしずおか」表彰式の開催
2025/2/14	議会事務局政策調査課政策調査課	静岡県民の歯や口の健康づくり条例改正案検討委員会の開催（取材案内）
2025/2/14	出納局用度課物品班	【訂正】物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
2025/2/14	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（2/7～2/13）
2025/2/14	経済産業部農業ビジネス課経営基盤強化推進班 曾根	農業の新たな担い手の参入促進のため、全国の農業法人等に対し誘致候補地のPRを実施します！！
2025/2/14	経済産業部職業能力開発課ものづくり人材班 石川	手縫いの座布団を児童養護施設に贈呈します
2025/2/14	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	首都圏量販店「ヤオコー」で「頂フェア」を開催します
2025/2/14	経済産業部新産業集積課新産業集積第1班	【取材依頼】医療健康関連産業と知事との意見交換会の開催
2025/2/14	経済産業部新産業集積課技術振興班	【取材依頼】マイスター・ハイスクール普及促進事業成果発表会を開催します。
2025/2/14	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進委員会を開催します
2025/2/14	健康福祉部健康政策課健康企画班	健康福祉交流プラザにて、富士山の日プラザまつりを開催（無料）を開催！
2025/2/14	健康福祉部感染症対策課感染症対策班	新型コロナウイルス性肺炎 中等症II以上の入院者の状況調査について（第10報）
2025/2/14	健康福祉部地域医療課地域医療班	令和6年度静岡県へき地医療支援計画推進会議の開催
2025/2/14	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班 跡見	台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟との覚書の調印式及び知事表敬を行います
2025/2/14	スポーツ・文化観光部私学振興課指導班	職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生、高等専門学校生）が決定！
2025/2/14	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	「富士山の日」フェスタ2025を開催します！
2025/2/14	スポーツ・文化観光部文化政策課静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局 053 - 457 - 6446	静岡国際オペラコンクール第2回実行委員会を開催します。
2025/2/14	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班 幸田	パリパラリンピック出場選手による凱旋報告会&交流会開催
2025/2/14	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	NTT西日本陸上競技部堀越信司選手らによる森副知事訪問
2025/2/14	知事直轄組織東京事務所渉外広報班 榎本・土屋	東京で「アナザー・静岡」を初開催！～学生が選定した県産品を東京駅前のセレクトショップで販売～
2025/2/14	知事直轄組織デジタル戦略課デジタル戦略班	個人情報が含まれるメールの誤送信について
2025/2/17		
2025/2/17	教育委員会高校教育課指導第2班 担当：平尾順哉	田方農業高校生が第62回技能五輪全国大会フラワー装飾職種において銅賞と敢闘賞を受賞
2025/2/17	交通基盤部建設業課建設業班	工事請負契約等に係る入札参加停止
2025/2/17	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	首都圏の高品質なスーパーマーケット「クイーンズ伊勢丹」で春の静岡フェアを開催します！
2025/2/17	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班 佐野	山梨県のスーパー「オキノ」で静岡フェアを開催します！
2025/2/17	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	劇団静岡県史が森副知事を表敬訪問します
2025/2/17	知事直轄組織地域外交課海外交流班、静岡県台湾事務所	静岡県台湾事務所 静岡県産品のPOPUPイベントを初開催
2025/2/18		
2025/2/18	教育委員会社会教育課青少年育成班	令和6年度3つの賞を受賞した常盤工業(株)が知事を表敬訪問します！
2025/2/18	交通基盤部建設政策課企画班	令和6年度 公共事業の事業評価に係る県の対応方針の決定

発表日	所属	タイトル
2025/2/18	経済産業部工業技術研究所食品科松野	全国の食品関係試験研究で「優良研究・指導業績表彰」を工業技術研究所職員が受賞！
2025/2/18	経済産業部工科短期大学校教務課工科短期大学校教務課	静岡県立工科短期大学校 静岡キャンパス「総合製作実習発表会」の開催
2025/2/18	経済産業部地域産業課地域産業班	東京有楽町で県産日本酒PRフェアを初開催します！
2025/2/18	スポーツ・文化観光部ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課企画総務課	【訂正】富士山の日ミュージアムで楽しもう！ふじのくに地球環境史ミュージアム「富士山の日イベント」開催！
2025/2/18	スポーツ・文化観光部世界遺産課交流・継承班	世界遺産県民講座 受講生募集中
2025/2/18	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課	プロ野球オープン戦が草薙球場で開催するため 主催者（楽天・テレビ静岡）が森副知事を表敬訪問します！！
2025/2/19		
2025/2/19	議会事務局政策調査課議会事務局 政策調査課	県議会広報委員会の開催（取材案内）
2025/2/19	議会事務局議事課議会事務局 議事課	令和7年2月定例会の議決結果（2月19日議決分）
2025/2/19	経済産業部工業技術研究所企画調整部	令和6年度 工業技術研究所 研究発表会を開催します
2025/2/19	経済産業部農業戦略課先端農業推進室先端農業推進室	【参加者募集】AOIプロジェクト研究成果発表会
2025/2/19	健康福祉部健康増進課健康増進班 袴田	【取材希望】（女性の健康週間）女性の健康のための県民講座を開催します！
2025/2/19	健康福祉部医療政策課医療企画班	令和6年度第2回静岡県医療対策協議会の開催
2025/2/19	スポーツ・文化観光部ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課企画総務課	【訂正】富士山の日ミュージアムで楽しもう！ふじのくに地球環境史ミュージアム「富士山の日イベント」開催！
2025/2/19	スポーツ・文化観光部私学振興課指導班	「第97回選抜高等学校野球大会」に出場する常葉大学附属菊川高等学校が知事を表敬訪問します！
2025/2/19	スポーツ・文化観光部文化政策課政策調整班	「文化と多分野との連携による地域活性化」第1回課題検討会の開催（取材案内）
2025/2/19	スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツコミッション担当室	【取材依頼】静岡県のスポーツを支える「ふじのくにスポーツボランティア」を対象とした研修会を開催します！
2025/2/19	経営管理部資産経営課庁舎管理班	庁舎等管理業務委託に係る入札参加停止
2025/2/20		
2025/2/20	経済産業部水産・海洋局水産振興課、健康福祉部健康局健康政策課水産振興課 小塩、健康政策課	「やさかなプロジェクト」夏秋やさかなメニュー選定会&店頭イベント実施！
2025/2/20	教育委員会高校教育課指導第1班	令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜の志願状況等
2025/2/20	議会事務局政策調査課政策調査課	令和6年度 静岡県議会海外事情調査報告会の開催（取材案内）
2025/2/20	がんセンター局がんセンタマネジメントセンター医療広報担当	静岡がんセンターと浙江省腫瘍病院との友好協力に関する覚書調印式の開催
2025/2/20	交通基盤部清水港管理局企画整備課清水港管理局企画整備課	大規模災害発生時における清水港の迅速な初動対応に向けて～国土交通省・静岡県合同防災訓練を実施します～
2025/2/20	経済産業部工科短期大学校教務課静岡キャンパス遠藤	静岡県立工科短期大学校 第4回選抜試験(令和7年度入学生)の実施
2025/2/20	経済産業部森林計画課森林計画課	「農林分野のJ-クレジット活用に向けたイベント」の開催
2025/2/20	経済産業部労働雇用政策課労働政策班	ダイバーシティ経営企業表彰「知事褒賞」受賞企業の決定及び表彰式の開催
2025/2/20	スポーツ・文化観光部ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課	南アルプスユネスコエコパーク登録10周年記念シンポジウムを開催します！
2025/2/20	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	南アルプスを未来につなぐ会シンポジウム“地域の魅力を生かす未来の取組を語る”～南アルプスユネスコエコパークの次の10年に向けて～を開催します
2025/2/20	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	静岡県南アルプスデジタル写真・動画コンクール入賞作品決定、表彰式・記念講演会「実は登れる南アルプス～お手軽登山とおすすめ撮影ポイント～」を開催します
2025/2/20	経営管理部東部地域局地域課 野沢、危機管理課沼倉	もし伊豆半島で火山が噴火したら～企画展「東部の火山と防災」を開催～
2025/2/20	知事直轄組織統計調査課人口就業班	静岡県推計人口 前月比4,529人の減少
2025/2/20	知事直轄組織統計調査課人口就業班	令和6年度学校保健統計調査（確報）静岡県の概要～本県の児童等の身長・体重は多くの年齢で全国平均を下回る～
2025/2/21		

発表日	所属	タイトル
2025/2/21	交通基盤部建設政策課イノベーション推進班 花村	自動運転新車両の試乗会を開催します！
2025/2/21	経済産業部農地保全課農地保全課農村振興班	石部棚田の茅葺き屋根修復ワークショップ開催
2025/2/21	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（2/14～2/20）
2025/2/21	経済産業部経営支援課経営革新班	経営革新計画の承認（令和7年1月分）
2025/2/21	健康福祉部衛生課生活衛生班	旅館業法施行条例施行規則及び公衆浴場法施行細則の一部改正に係る県民意見提出手続の実施
2025/2/21	健康福祉部健康福祉管理局企画政策課企画班	令和6年度個別避難計画取組報告会を開催します！
2025/2/21	スポーツ・文化観光部空港振興局空港振興課 富士山静岡空港株式会社054-221-3166	令和7年1月の富士山静岡空港利用状況
2025/2/21	スポーツ・文化観光部空港振興課空港振興課 小野、大澤	#つながる富士山静岡空港 × JR東海 ～旅に出よう、ここ静岡から～。ひかりんちゃん、當間ローズさんとともに、JR静岡駅・浜松駅改札口前で「富士山静岡空港開港15周年PR号外」を配布します！
2025/2/21	くらし・環境部環境政策課企画班	「静岡県SDGsビジネスアワード2024」発表会&表彰式を開催します！～3か月間のブラッシュアップを経た8団体が最終の事業アイデアを発表～
2025/2/21	くらし・環境部建築安全推進課建築安全班	静岡県地理情報システム（GIS）上での災害危険区域（2号区域）図面における個人情報の掲載について
2025/2/21	知事直轄組織地域外交課地域外交戦略班	駐日ネパール大使及びネパール政府の研修員が知事を表敬訪問します
2025/2/25		
2025/2/25	教育委員会浜松特別支援学校高3学年主任 西澤智幸	浜松特別支援学校高等部3年第2回江之島クリーン作戦
2025/2/25	交通基盤部道路整備課橋梁班	静岡県社会インフラ長寿命化計画（橋梁及び大型構造物）改定委員会の開催
2025/2/25	交通基盤部建設業課建設業班	工事請負契約等に係る入札参加停止
2025/2/25	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	イトーヨーカドー三島店での催事で「ふじのくに新商品セレクション2024」受賞商品を販売！
2025/2/25	健康福祉部感染症対策課感染症対策班	子ども予防接種週間がはじまります。
2025/2/25	健康福祉部障害福祉課精神保健福祉班	令和6年度静岡県依存症対策連絡協議会の開催
2025/2/25	健康福祉部障害福祉課身体障害福祉班	令和6年度「愛の援聴週間」啓発事業を実施します
2025/2/25	くらし・環境部生活環境課大気水質班	伊豆市 柿木川の水質調査の結果 - 全ての調査項目が環境基準に適合 -
2025/2/26		
2025/2/26	議会事務局議事課議会事務局 議事課	県議会令和7年9月定例会の日程
2025/2/26	議会事務局議事課議会事務局 議事課	県議会令和7年5月臨時会の日程
2025/2/26	健康福祉部こども未来課少子化対策班	ふじのくに出会いサポートセンター「成婚者」をお招きした特別セミナーを開催します！！
2025/2/26	スポーツ・文化観光部大学課大学・学術班	【当日取材希望】大学生が静岡県キャリア教育プログラムの成果を発表します！～2025年春の静岡県キャリア教育プログラム事後学習の開催～
2025/2/27		
2025/2/27	教育委員会高校教育課指導第1班	令和7年度静岡県公立高等学校入学者選抜における志願変更の状況
2025/2/27	人事委員会事務局職員課職員班	令和7年度静岡県職員採用試験（大学卒業程度）（早期試験）募集開始
2025/2/27	人事委員会事務局職員課職員班	令和7年度静岡県職員・警察官採用試験の実施予定
2025/2/27	交通基盤部袋井土木事務所河川改良課河川改良班 小菅	てくてく太田川第24号を発行！
2025/2/27	経済産業部浜松技術専門学校訓練課訓練課 内山	浜松技術専門学校 令和6年度修了式の開催
2025/2/27	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課岩田	「くふうハヤテベンチャーズ静岡」が2年目のシーズン開幕にあたり森副知事を表敬訪問します！！
2025/2/27	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第168報）
2025/2/27	危機管理部消防保安課消防行政班	令和6年度消防功労者消防庁長官表彰受章者の決定

発表日	所属	タイトル
2025/2/27	危機管理部危機対策課危機対策課	津波避難訓練の実施
2025/2/27	知事直轄組織統計調査課商工・経済班	定期給与24か月連続で前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和6年12月分）
2025/2/27	知事直轄組織統計調査課商工・経済班	生産・出荷ともに対前月比で低下 静岡県鉱工業指数（令和6年12月分速報）
2025/2/28		
2025/2/28	くらし・環境部 環境局自然保護課スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム企	「南アルプス学」の構築に寄与する研究助成を公募します！
2025/2/28	教育委員会藤枝特支焼津分校副校長 杉山 晴美	藤枝特別支援学校焼津分校 生徒美術作品展示～書家吉永益美さんとコラボ～
2025/2/28	出納局用度課物品班	物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
2025/2/28	交通基盤部清水港管理局企画整備課清水港管理局企画整備課	清水港 津波避難訓練を実施します
2025/2/28	交通基盤部道路保全課維持舗装班	「道路陥没防止に関する連絡会議」（第1回）の開催について
2025/2/28	経済産業部農地保全課農地保全課農村振興班	美しい邑（むら）の広報動画を県内3箇所で開催します！
2025/2/28	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（2/21～2/27）
2025/2/28	経済産業部経営支援課団体支援班	小規模企業経営力向上事業費補助金の公募開始
2025/2/28	経済産業部職業能力開発課職業能力開発班	経済産業部所管担い手養成施設知事褒賞受賞者の決定
2025/2/28	経済産業部新産業集積課新産業集積第1班	【取材依頼】医療機器・ヘルスケアピッチを開催します！
2025/2/28	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	障害福祉サービス事業所の令和5年度平均工賃（賃金）月額実績を公表します。
2025/2/28	危機管理部危機情報課静岡県地震防災センター	第172回ふじのくに防災学講座を開催します。
2025/2/28	知事直轄組織データ活用推進課データ活用推進班	景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和6年12月分）～

提供日 2025/02/03
タイトル 第36回静岡県読書感想画コンクール表彰式
担当 教育委員会 静岡県高等学校図書館研究会（事務局 掛川東高等学校内）
連絡先 事務局長・市川大介
TEL 0537-22-3155



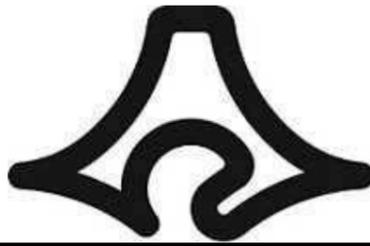
第36回静岡県読書感想画コンクール 高等学校の部 表彰式を開催します

静岡県高等学校図書館研究会は、読書によって得た感動を絵画に表現することを通して、生徒の読書力・表現力を養うとともに、読書活動のさらなる推進を図るため、静岡県読書感想画コンクールを開催しています。本年度は、応募総数194点の中から最優秀賞2点、優秀賞2点、優良賞12点、奨励賞5点が選ばれました。なお、最優秀賞および優秀賞の計4点は静岡県高等学校の部代表作品として第36回読書感想画中央コンクールに出展します。

- 日時
令和7年2月10日（月）午後2時30分から午後4時まで
- 会場
静岡県庁別館21階展望ロビー
（静岡市葵区追手町9番6号）
- 内容
受賞者への表彰とともに、最優秀作品および優秀作品の作画感想発表、審査委員長による講評を行います。
- 参加者・出席者
受賞生徒および関係教職員、
毎日新聞静岡支局長、一般社団法人静岡県出版文化会理事長、
静岡県高等学校図書館研究会長
静岡県教育委員会高校教育課指導監、静岡県教育委員会高校教育課教育主幹
- お問合せ先
静岡県高等学校図書館研究会（事務局 掛川東高等学校内）
担当：事務局長・市川大介
電話：0537-22-3155
メール：kakegawahigashi-h@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/03
タイトル 静岡県議会令和7年2月定例会に係る議会運営委員会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



下記のとおり議会運営委員会を開催する。

記

- 日時 令和7年2月10日(月) 午前10時30分から
- 場所 議会運営委員会室(静岡県庁本館3階)
- 協議事項 令和7年2月定例会について

—参考—

【議会運営委員会の概要】

- ・議会を円滑かつ効率的に運営することを目的として設置
- ・構成員：13人

議長	落合 慎 悟 (自民改革会議)
副議長	鳥澤 由 克 (自民改革会議)
委員長	鈴木 澄 美 (自民改革会議)
副委員長	木内 満 (自民改革会議) 伴 卓 (ふじのくに県民クラブ)
委員	中田 次 城 (自民改革会議) 伊丹 雅 治 (自民改革会議) 杉山 盛 雄 (自民改革会議) 大石 健 司 (自民改革会議) 杉本 好 重 (自民改革会議) 佐野 愛 子 (ふじのくに県民クラブ) 川崎 和 子 (ふじのくに県民クラブ) 牧野 正 史 (公明党静岡県議団)

提供日 2025/02/03
タイトル ~企業と障害のある人の出会いの機会を創出~ しごと体験「輝きウィーク2」開催！
担当 経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連絡先 就業支援班 隆（タカシ）
TEL 054-221-2811



~企業と障害のある人の出会いの機会を創出~
しごと体験「輝きウィーク2」開催！

令和5年度に初開催し、参加者に好評だった「しごと体験「輝きウィーク」」を本年度も開催します。

障害のある人の一般就労と就労後の職場定着を促進するためには、それぞれの障害特性に合った業務と職場環境が整った企業で就労することが大切となります。

このような観点から障害のある人の企業での就労を支援するため、「障害者就業・生活支援センターぼらんち」（担当圏域：志太榛原圏域）が、障害のある人を対象とした企業体験会を開催するものです（後援 静岡県）。

「輝きウィーク2」には、志太榛原圏域の「企業51社」と体験を希望する「障害のある人115名」が参加する予定です。
このような規模で職場体験会を開催することは少なく、ぜひ、障害のある人の雇用促進と理解促進のため取材をお願いいたします。

<しごと体験「輝きウィーク2」概要>（2は、ローマ数字の2）

概要	障害者施設を利用している人を対象とした企業体験会を開催
目的	企業の仕事内容を見て、体験することで、一般就労について考える機会とするとともに、一般就労を目指す際の選択肢を広げ、働く意欲を高める。
日程	令和7年2月17日(月)~2月21日(金)
場所	志太榛原圏域内を中心とした協力企業の各職場
主催	障害者就業・生活支援センターぼらんち
後援	静岡県
対象	志太榛原圏域内で、障害者施設を利用している障害のある人
内容	体験者1人につき、希望した1企業の体験を2時間程度実施
協力企業	添付資料の企業を予定
参考	昨年度実績 協力企業63事業所のうち、希望により126名の障害者が44事業所にて職場体験を実施

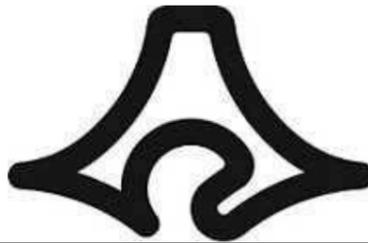
(取材について)

企業での実際の職業体験風景を取材いただくことを想定しております。

取材場所は、協力企業のうち取材受入可能な企業となり、事前の調整が必要なため、取材の際は、あらかじめ下記の間合せ先あて御連絡ください。

取材問合せ先：障害者・就業生活支援センターぼらんち 担当：夏目・小林
電話：0547-36-8985

提供日 2025/02/03
タイトル CNFの食品・化粧品への活用に向けたワークショップを開催します
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



CNFの食品・化粧品への活用に向けたワークショップを開催します

県では、植物由来で環境に優しいCNF等のセルロース素材を活用した製品開発を支援しており、その一環として、様々な分野での活用を促進するため、社会人を対象としたワークショップを開催します。

第3回のテーマは、「食品・化粧品への活用」です。

CNFは食品に加えることで乳化安定性や保形性、保水性など様々な効果を発揮します。また、化粧品に加えることで保湿性や使用感の向上などの効果があります。このワークショップでは、その特徴や活用事例の紹介、和菓子やその他の食品での実演を通じて新たな製品開発のヒントを探ります。

1. 概要

日時	令和7年2月12日（水）13:00～16:45
場所	静岡県男女共同参画センター あざれあ 3階 生活関連実習室 (静岡市駿河区馬淵1-17-1)
定員	16名
講師	・日本製紙株式会社 ・菓亭わかつき
内容	・CNFの特徴と食品・化粧品への応用例 ・実演：和菓子、その他食品 ・フリーディスカッション

2. 主催

ふじのくにセルロース循環経済フォーラム
(静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課)

申し込み

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14330

提供日 2025/02/03
タイトル 特別展示「本州のヒキガエルが北海道のサンショウウオを脅かす!？」を開催
担当 スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課
連絡先 岡宮久規
TEL 054-260-7111



特別展示「本州のヒキガエルが
北海道のサンショウウオを脅かす!？」
～ふじのくに地球環境史ミュージアムで開催～

ふじのくに地球環境史ミュージアムの岡宮久規 主任研究員が参画する研究グループは、本州から北海道に持ち込まれた国内外来種であるアズマヒキガエルが在来種のエゾサンショウウオに与える負の影響について新たな発見をし、論文を発表しました。
本展示では、この研究を紹介するとともに、いまだ認知度が低い「国内外来種問題」について、その実態を掘り下げます。

1 研究内容

- ・有毒な国内外来種のアズマヒキガエル幼生を一匹でも捕食した北海道在来種のエゾサンショウウオ幼生は、正常な成長や形態変化ができなくなることを発見しました。
- ・今回の研究は、これまで知られていなかった有毒な外来種の新たな脅威を実証した重要な成果と言えます。
- ・この研究成果は、2025年1月30日（木）公開のOecologia誌に掲載されました。
- ・研究内容の詳細は当館HPの下記URLを御覧ください。
<https://www.fujimu100.jp/exhibition/middleyard/12218/>



2 研究グループのメンバー

井上 嘉大（鎌倉女学院中学校高等学校教諭）
岡宮 久規（ふじのくに地球環境史ミュージアム主任研究員）
岸田 治（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター教授）

3 展示

期間	令和7年2月4日(火)～3月30日(日)
会場	ふじのくに地球環境史ミュージアム2階 講座室C
内容	研究成果の紹介とともに、エゾサンショウウオの標本や生態写真などを展示。



提供日 2025/02/03

タイトル 【取材依頼】第10回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催！～大学生や高校生が地域課題に取り組んだ成果を発表します～

担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局大学課

連絡先 大学・学術班

TEL 054-221-3557



**第10回ふじのくに地域・大学フォーラムの開催！
～大学生や高校生が地域課題に取り組んだ成果を発表します～**

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、県内大学のゼミや研究室の学生が地域課題に取り組む事業に対して助成をしており、その成果を発表する「第10回ふじのくに地域・大学フォーラム」を開催します。
当日は、地域と連携する大学（ゼミ・研究室等）の研究成果の発表の他に「総合的な探究の時間」に取り組む高校生の発表もあります。

1 概要

(1) 日時

令和7年2月8日（土）13:00～16:30

(2) 会場

静岡理工科大学静岡駅前キャンパス4階（静岡市葵区御幸町20番地）

(3) 内容

○ゼミ・研究室等地域貢献推進事業（27件）

○高校生の取組発表（4件）

※プログラム等の詳細は以下のHPに掲載しています。

https://www.fujinokuni-consortium.or.jp/introduction/course08/course08_1/

2 お問い合わせ

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム

担当 増田

電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 080-8265-7980

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

※取材を希望される場合、前日までに担当者（増田：054-249-1818）あてに御連絡ください。

提供日 2025/02/03
タイトル 大学生と小中学生及び高校生が大学での学びをテーマに交流する「大学生出張講座」を実施！
02/10 静岡県立清水南高等学校 中等部
02/12 静岡北高等学校
担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局大学課
連絡先 大学・学術班
TEL 054-221-3749



大学生と小中学生及び高校生が大学での学びをテーマに交流する
「大学生出張講座」を実施！
02/10 静岡県立清水南高等学校 中等部
02/12 静岡北高等学校

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、小中高大連携の一環として静岡県内の大学生グループが小中学校、高校に出向き、児童や生徒が知りたい内容をテーマに、大学での学びや小中学校時代の経験を紹介する交流会を行っています。
日頃の学校生活では経験できない、大学生との双方向の交流を行う講座です。

1 概要

(1) 静岡県立清水南高等学校 中等部 (静岡県静岡市清水区折戸3丁目2-1)

日時	参加者	テーマ
2月10日(月) 15:25~16:15	中学3年生108人 大学生7人程度	「大学での学びから考える中学生へのメッセージ」 (講演形式)

(2) 静岡北高等学校 (静岡市葵区瀬名五丁目14番1号)

日時	参加者	テーマ
2月12日(水) 16:45~17:45	高校2年生40人 大学生7人程度	「大学の決め方・結果、入った後の今」 (ワークショップ形式)

2 お問合せ

【事業の概要】

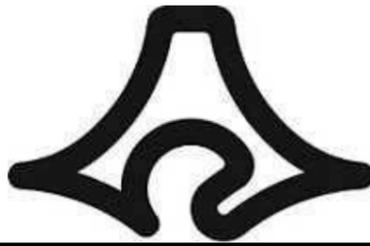
公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
担当 松村
電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 090-6205-8457
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

【当日の実施内容について】

一般社団法人静岡県大学出版会
担当 鈴木
電話 090-9171-3829

※取材を希望される場合、前日までに担当者(松村:054-249-1818)あて御連絡ください。

提供日 2025/02/03
タイトル (仮称) 静岡県教育大綱(素案)について意見を募集
します
担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



(仮称)静岡県教育大綱(素案)について意見を募集します

県が策定を進める次期総合計画と整合を図りつつ、本県教育の目指す理念や方向性を示した教育に関する大綱を新たに策定します。この新たな大綱の素案について、県民の皆様から広く御意見を募集します。

1 意見募集期間

令和7年2月3日(月)～令和7年2月21日(金)

2 資料の閲覧方法

静岡県ホームページ
http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/pc_bosyuu

子ども向けには、内容をわかりやすくした解説を作成しましたので、ふじのくに電子申請サービスを御覧ください。
ふじのくに電子申請サービス

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13972

3 意見の提出方法

郵送、持参、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法で、意見書(様式自由)を提出してください。
子ども(18歳未満)からの御意見は、ふじのくに電子申請サービスで受け付けます。
なお、いただいた御意見の内容について照会する場合がありますので、意見書には、住所、氏名及び連絡先(電話番号等)を明記してください。

4 意見の提出先

(1) 郵送・持参の場合
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
静岡県スポーツ・文化観光部総合教育局総合教育課(県庁東館11階)

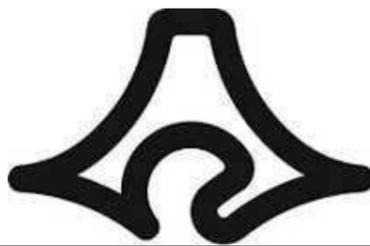
(2) ファクシミリの場合
054-221-2905

(3) 電子メールの場合
sougouEDU@pref.shizuoka.lg.jp

5 その他

いただいた御意見に対する県の考え方は、類似する御意見をまとめた上で、県ホームページにおいてお示しします。個別の回答はいたしませんので御了承ください。

提供日 2025/02/03
タイトル 静岡ガス野球部による軟式野球クリニック
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班
TEL 054-221-3177



ドリカムスタート事業 ～軟式野球クリニック～

県では、子どもたちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。
今回は、静岡県を代表する軟式野球チームのひとつである静岡ガス野球部が、菊川市内中学校野球部員を対象にクリニックを開催します。

- 1 事業名 ドリカムスタート事業「軟式野球クリニック」
- 2 開催日 令和7年2月8日(土)
- 3 会場 静岡ガス野球部グラウンド(静岡市駿河区池田28)
- 4 参加者 菊川市内中学校野球部員及び指導者 42名
- 5 講師 静岡ガス野球部
【R6年度の主な戦績】
 - ・天皇賜杯第79回全日本軟式野球大会ENEOSトーナメント 準優勝
※「真の軟式野球日本一」と位置づけられる全国大会
 - ・SAGA2024第78回国民スポーツ大会 第7位
- 6 日程 参加校受付・打ち合わせ 8:45～9:00
開講式 9:00～9:10
クリニック 9:10～11:40
閉講式・写真撮影等 11:40～11:50
- 7 その他
 - ・取材希望の方は、2月7日(金)16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。
 - ・取材当日、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
- 8 問い合わせ先 静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ振興課(田平)
電話 054-221-3177 FAX 054-221-2980

提供日 2025/02/03
タイトル アサヒ飲料株式会社中部北陸本部、サッポロビール株式会社東海北陸流通本部及び株式会社杏林堂薬局からの寄附金寄贈及び感謝状贈呈式の開催
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



**「アサヒ十六茶」、「静岡麦酒」の売上金の一部と
「カレンダー販売」の売上金が、
南アルプスの環境保全のために寄附されます**

アサヒ飲料株式会社中部北陸本部、サッポロビール株式会社東海北陸流通本部及び株式会社杏林堂薬局から、南アルプスの環境保全活動を支援するため、それぞれ対象商品の売上げの一部を「南アルプス環境保全基金」に寄附する申し出をいただきました。

つきましては、以下のとおり寄附金目録の贈呈及び感謝状の贈呈を行います。

1 日時 令和7年2月10日(月)午前11時から11時45分まで

2 場所 県庁東館5階 森副知事室

3 出席者

(1) 午前11時から11時15分まで

アサヒ飲料株式会社中部北陸本部 理事 本部長 橋本 浩一 様
株式会社杏林堂薬局 代表取締役社長 小河路 直孝 様
静岡県副知事 森 貴志

(2) 午前11時30分から11時45分まで

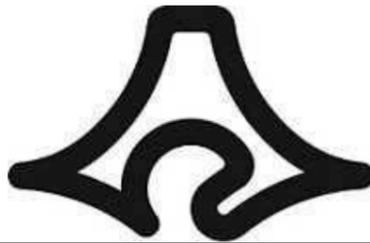
サッポロビール株式会社 執行役員 東海北陸流通本部長 花井 謙也 様
株式会社杏林堂薬局 代表取締役社長 小河路 直孝 様
静岡県副知事 森 貴志

4 寄附の概要

寄附者	アサヒ飲料(株) ((株)杏林堂薬局)	サッポロビール(株) ((株)杏林堂薬局)	(株)杏林堂薬局 (単独)
寄附額	364,649円	113,568円	326,380円
寄附日	令和6年12月20日	令和7年1月31日	令和7年2月予定
対象 商品等	● 十六茶等売上げ1本 あたり1円寄附 ● (株)杏林堂薬局店舗 で6月から9月販売	● 静岡麦酒売上げ1本 あたり1円寄附 ● (株)杏林堂薬局店舗 で4月から9月販売	● 「豊かな静岡の風景」 をテーマとした2025年 カレンダー(定価 500円)の売上げを寄 附

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/02/03
タイトル 第2期静岡県公共施設等総合管理計画（案）に係る県
民意見募集手続き（パブリックコメント）の実施
担当 経営管理部 資産経営課
連絡先 経営管理部 資産経営課
TEL 054-221-2121



県では、平成26年度に「静岡県公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設等のファシリティマネジメントの取組を推進しています。

今年度で第1期計画の計画期間が終了するため、第2期計画（令和7年度～令和16年度）の策定を行っており、その概要について、広く県民の皆様の御意見を募集します。

1 意見の募集期間 令和7年2月3日（月）から2月24日（月）まで

2 閲覧の方法

静岡県ホームページ上に掲載

アドレス：http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/pc_bosyuu

（ホーム＞県政情報＞行政改革・情報公開＞情報公開＞静岡県の情報公開＞

静岡県の情報公開制度について＞県民意見提出手続）

3 意見の提出方法と提出先

（1）持参・郵送の場合

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号

静岡県経営管理部資産経営課

（2）FAX 054-221-2854

（3）電子メール shisankeiei@pref.shizuoka.lg.jp

4 留意事項

いただいた御意見の内容について照会させていただく場合がありますので、意見書（様式は自由）には、氏名、住所及び連絡先（電話番号）を明記してください。

いただいた御意見に対する県の考え方は、類似する御意見をまとめた上で、県のホームページにおいてお示しします。

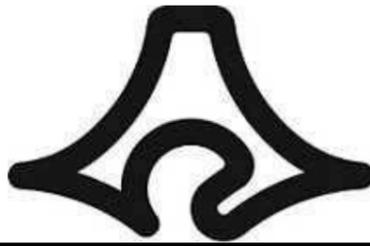
御意見をお寄せいただいた方に対して、個別の回答はいたしませんので、御了承ください。

電話での御意見は御遠慮ください。必ず上記「意見の提出方法」によっていただけますようお願いいたします。

5 問合せ先

静岡県経営管理部資産経営課（電話番号:054-221-2121）

提供日 2025/02/03
タイトル 令和6年度 第2回風水害合同対処訓練
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策班
TEL 054-221-3593



～令和6年度 第2回風水害合同対処訓練を実施します～

1 目的

本訓練は、大規模な風水害が発生した場合を想定し、速やかな情報収集、適切な情報発信、配備体制の切替手順、気象情報に応じた住民避難体制の確認、関係機関への要請等、一連の手順や判断基準の確認による対処能力の向上を図るとともに、県、市町及び防災関係機関との連携を一層強化することにより、広域災害にも対応できる体制の構築を目指す。

2 重点項目

- ・県危機管理部、地域局、市町及び関係機関等の連携強化
- ・県、市町の状況判断能力の向上

3 日時

令和7年2月10日(月)13時30分から16時30分まで

4 場所

- ・県庁別館5階 危機管理センター
- ・地域局(東部・中部地域局)
- ・市町(伊豆市、伊豆の国市、焼津市、川根本町)

5 参加機関

県、市町(伊豆市、伊豆の国市、焼津市、川根本町)、静岡地方气象台、陸上自衛隊第34普通科連隊、警察署、消防本部

6 想定

大型で非常に強い台風第X号の影響により、県内各地で記録的な大雨となっている。低地での浸水が徐々に発生し始める一方、河川の水位も刻々と上昇しており、県内各地の河川では氾濫危険水位に到達し、外水はん濫による洪水被害及び土砂災害の発生も危惧される。

7 主な訓練内容

- (1) 警戒体制→災害警戒本部体制→災害対策本部体制の切替え手順の確認
- (2) 市町の体制、防災情報発表状況、気象状況、水位情報、避難所の開設状況、被害状況等の各種情報の集約
- (3) 土砂災害警戒情報発表市町、氾濫危険水位到達市町に対する避難指示の発令状況の確認
- (4) 市町情報収集要員の派遣要請、市町支援機動班の派遣調整
- (5) 災害救助法適用に係る調整
- (6) 緊急消防援助隊の応援要請及び自衛隊派遣要請に係る調整
- (7) 安否不明者公表の対応

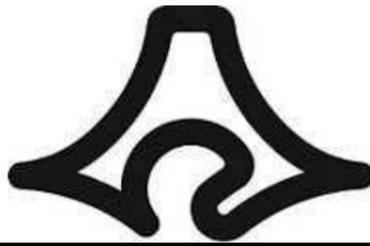
8 タイムスケジュール

別紙1のとおり

9 取材に関するお願い

別紙2のとおり

提供日 2025/02/03
タイトル 富士市において「地域防災活動知事褒賞」を伝達
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 情報班
TEL 054-221-3694



「地域防災活動知事褒賞」富士市で伝達式を開催！

1 要 旨

令和7年1月14日付けで報道提供した、自主防災活動等に関し功績顕著な者及び団体に実施している「地域防災活動知事褒賞」受賞者のうち、1団体について以下のとおり伝達が行われます。

2 伝達の実施（自主防災組織の部）

江尾区自主防災会（富士市）

- ・日 程 令和7年2月12日（水）
- ・時 間 午前11時30分から
- ・場 所 富士市庁舎8階市長応接室（富士市永田町1-100）
- ・伝達者 富士市長
- ・その他 雨天決行、駐車場の場所等は富士市の報道依頼をご参照ください。
※なお、本情報は、富士市からも報道提供されます。

3 当日の伝達式についての照会先

富士市危機管理室防災危機管理課
電話番号 0545-55-2715

<参考>静岡県地域防災活動知事褒賞とは

より一層の地域防災活動の充実・発展に資することを目的とし、自主防災活動等に関し功績顕著な者及び団体に対し、知事が表彰する。

表彰の対象は、静岡県内において地域防災活動に顕著な功績があり、今後もその活動が期待できる個人及び団体である。

表彰の基準は、原則として市町長表彰を受賞し、かつ県が奨励・指導する施策に基づき10年以上の活動実績を有する組織等である。



0203summary.pdf

提供日 2025/02/04
タイトル 浜松工業高等学校建替え工事における土壌汚染対策法
の手続の遅延について
担当 交通基盤部 建築管理局 建築工事課、教育委員会 教育
施設課
連絡先 建築工事課(教育施設班)、教育施設課(企画班)
TEL 054-221-3222、3172



1 要旨

- ・浜松工業高等学校の新校舎棟新築工事に先がけて実施した、第1工場の新築・解体工事において、土壌汚染対策法に係る届出を提出していなかったことが判明した。
- ・判明直後から届出を受理する浜松市と調整を進め、令和6年12月24日に届出を提出した。
- ・また、浜松市は令和7年1月22日に、当該工事範囲の土壌に汚染のおそれが無いことを確認した。

2 未届け発生原因

- ・発注者である建築管理局、依頼元である教育委員会共に、同校が土壌汚染対策法における「有害物質使用特定施設」であるとの認識が欠如していた。

3 再発防止策

- ・建築管理局において、土壌汚染対策法の研修会を開催するなど、理解の徹底を図る。
- ・県有施設における「有害物質使用特定施設」について、施設所管課と建築管理局で共有する。
- ・県の建築工事に関するチェックリストを改定し、「有害物質使用特定施設」への該当の有無と土地の形質変更の面積を確認する。

4 新校舎棟新築工事への影響

- ・土壌汚染状況調査の実施や届出手続きのため、新校舎棟新築工事の着手時期は、当初予定の令和6年10月から令和7年2月となり、約4か月遅れる見込み。

5 問合せ先

静岡県 交通基盤部 建築管理局 建築工事課 教育施設班
TEL:054-221-3222
静岡県 教育委員会 教育施設課 企画班 TEL:054-221-3172

6 備考

(1) 手続きの概要

- ・土壌汚染対策法では、3,000m²以上の土地の形質変更を行う場合、工事着手の30日前までに所管行政庁（今回は浜松市）に届出が必要となる。
- ・水質汚濁防止法上の特定有害物質を使用する施設は、土壌汚染対策法上の「有害物質使用特定施設」に該当する。
- ・届出が必要となる土地の形質変更の面積は原則3,000m²以上であるが、「有害物質使用特定施設」にあつては900m²以上であり、土壌汚染状況調査が必要となる。

(2) これまでの経緯

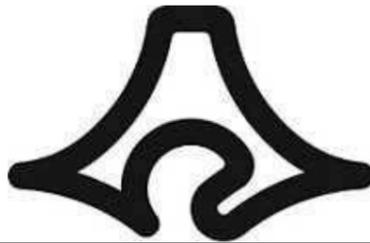
月日	事項	内容
平成31年4月1日	土壌汚染対策法の改正	「有害物質使用特定施設」について新たに900m ² 以上の土地の形質変更が届出対象
契約期間 令和5年3月1日 ～令和6年3月15日	第1工場新築工事	形質変更面積:約2,400m ²
令和6年3月5日 ～令和6年10月31日	旧第1工場解体工事	形質変更面積:約2,700m ²
令和6年8月20日	(県・浜松市) 新校舎棟新築工事の事前相談	「土地の形質変更届」の取扱いについて相談
10月11日	新校舎棟新築工事契約	形質変更面積:約4,300m ²
10月28日	同校が「有害物質使用特定施	第1工場新築・旧第1工場解体工事が未届けとなる。以降、土

	設」であることが判明	壤汚染状況調査を実施
12月24日	届出の提出・調査結果の報告	第1工場新築・解体を含めて 新校舎棟新築工事の届出等 を同市へ提出
令和7年1月22日	(浜松市) 届出・調査結果の審査完了	土壤汚染のおそれがないこと を確認

(3) 類似事例の点検

法改正のあった平成31年4月1日から令和6年10月11日までに着手した建築管理局発注工事（748件）について土壤汚染対策法の届出状況を再点検した結果、他に未届けは無かった。

提供日 2025/02/04
タイトル 第40回 日産 童話と絵本のグランプリ寄贈式
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 中央図書館企画振興課
TEL 054-262-1246



第40回 日産 童話と絵本のグランプリ寄贈式

日産静岡会より、静岡県内の図書館に「日産童話と絵本のグランプリ」の大賞受賞作品を計222冊寄贈していただきます。寄贈された作品は、県内図書館に順次配布します。

1 日時 令和7年2月10日(月)13時30分より(寄贈式30分程度、全体で1時間弱)

2 場所 静岡県立中央図書館 1階副館長室 (静岡市駿河区谷田53-1)

3 出席者

- ・日産静岡会 会長 藤田 健司(ふじた けんじ)様
- ・日産静岡会事務局 局長 竹内 秀昭(たけうち ひであき)様
- ・静岡県立中央図書館 館長 高橋 健二(たかはし けんじ)

4 寄贈品目録

- (1) 第40回 童話の部 大賞受賞作品 『今日にかぎって』 111冊
- (2) 第40回 絵本の部 大賞受賞作品 『さんになだけの ないしょのはなし』 111冊

5 スケジュール

- (1) 寄贈の言葉 日産静岡会 会長 藤田 健司 様
- (2) お礼の言葉 静岡県立中央図書館 館長 高橋 健二
- (3) 記念撮影

6 取材いただける場合は、当日 午前10時までに下記に御連絡ください。

静岡県立中央図書館企画振興課
電話:054-262-1246(担当 殿岡)

【「日産童話と絵本のグランプリ」概要】

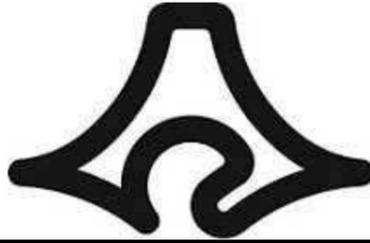
「日産童話と絵本のグランプリ」は日産自動車株式会社が主催する、アマチュア作家を対象とした創作童話と絵本のコンテストです。今年度で第40回目となる同グランプリは、新人作家の登竜門と称され、大賞受賞作品はBL出版株式会社から出版、販売されます。日産静岡会は、日産車を販売する事業者の会で、毎年同グランプリの受賞作品を寄贈いただいています。

りを進めています

静岡県教育委員会

「有徳の人づく

提供日 2025/02/04
タイトル Library Concert (図書館コンサート) 第二章 アカペ
ラ開催! 参加者募集中!
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 中央図書館企画振興課
TEL 054-262-1246



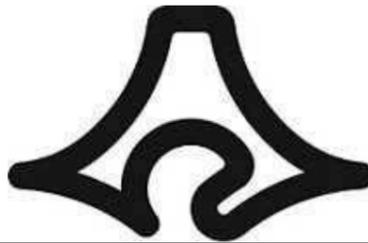
Library Concert(図書館コンサート)第二章 アカペラ開催! 参加者募集中!

中央図書館では、昨年度、初開催し好評を博した図書館コンサートの第二章 アカペラを開催します。年代問わず、誰もがどこかで聞いたことがある曲を静岡県立大学アカペラサークル「The vivaledge」の演奏によりお届けします。現在、参加者を募集中です。

- 1 開催日 令和7年2月24日(月・休日) 開演17時45分 終演19時00分(予定)
※開場は17時30分より事前申込みをした方のみ入場可
- 2 会場 静岡県立中央図書館2階 閲覧室(静岡市駿河区谷田53-1)
- 3 参加無料 定員 50人(要事前申込・先着順)
- 4 内容
閉館後の閲覧室をコンサートのために特別に開放し、参加者に音楽と共に普段とは違う図書館を楽しんでいただきます。
 - (1)演奏曲
・やさしさに包まれたなら/松任谷由実 ・マリーゴールド/あいみょん
・学園天国/フィンガー5 ・チェリー/スピッツ
・世界に一つだけの花/SMAP ・WINDING ROAD/コブクロと絢香
・DEAR SNOW/嵐
 - (2)演奏とナビゲート
静岡県立大学アカペラサークル「The vivaledge」
 - (3)思い出エピソード募集
今回のコンサートでは、演奏曲にまつわる思い出エピソードを参加者から募集しています。
お寄せいただいたエピソードはコンサートで曲紹介に使わせていただきます。
- 5 お申込みは「ふじのくに電子申請サービス」より
https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14260
その他詳細は当館HPへ
https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/info/library_concert_1.html
- 6 その他
取材いただける場合には、2月23日(日)17時までにご連絡ください。
静岡県立中央図書館企画振興課企画班 電話:054-262-1246(担当 杉山)

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/04
タイトル 「第17回静岡県景観賞」受賞地区のパネル展を開催！
担当 交通基盤部 都市局景観まちづくり課
連絡先 景観づくり推進班
TEL 054-221-3702



「第17回静岡県景観賞」を受賞した景観地区のパネル展を開催します！

県内2カ所で「第17回静岡県景観賞」を受賞した地区の写真パネルを展示します。
県内の優れた景観の数々を、この機会にぜひ御堪能ください。

1 概要

会場	期間	営業時間	内容
マックスバリュ富士見台店 (静岡県富士市富士見台6丁目3-1)	令和7年2月7日(金)～ 令和7年2月16日(日)	午前8時～ 午後11時30分	第17回静岡県景観賞受賞地区の紹介ほか
アピタ磐田店(静岡県磐田市今之浦3丁目1-11)		午前9時～ 午後9時30分	

2 取材に関するお願い

撮影条件等について各施設に確認をする必要があるため、取材日前日の正午までに下記担当班まで連絡をお願いします。

3 問合せ先

静岡県交通基盤部都市局景観まちづくり課景観づくり推進班
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 / 電話番号:054-221-3702
Eメール:keikan-machi@pref.shizuoka.lg.jp

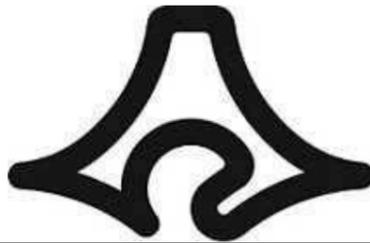
★「静岡県景観賞」とは

県及び関係団体で構成する「美しいしずおか景観推進協議会」では、景観に対する県民の関心、意識の喚起・高揚を図ることを目的として、良好な景観地区を募集し、景観形成に貢献している個人又は団体を顕彰しています。昭和63年度に「静岡県都市景観賞」として始まり、平成20年度からは対象を田園や農山漁村景観にも拡大した「静岡県景観賞」に改め、今回で通算37回目を迎えます。

受賞地区の詳細は、県ホームページやInstagram (@shizuoka_keikan) で過去の受賞地区と共に紹介しています。
(<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/keikan/keikanshou/1003607/1068370.html>)

また、静岡県公式観光アプリ「TIPS」でも、受賞地区が掲載されています。

提供日 2025/02/04
タイトル 【取材依頼】令和6年度ふじのくに「食の都」表彰式
の開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



令和6年度ふじのくに「食の都」表彰式を開催します！

1 要旨

県は、「食材の王国」という場の力を活かし、魅力あふれる「食の都しずおか」を実現するため、その推進役となる人材や県産農林水産物等を表彰・認定するふじのくに「食の都」表彰式を令和7年2月12日(水)に、グランディエールブクトーカイにて開催します。表彰式終了後には、表彰・認定された商品のPRと販路開拓の支援を目的として、当該事業者とバイヤーとの「マッチング交流会」を開催します。

2 概要

日時	令和7年2月12日(水) 午後3時30分から午後5時45分まで
会場	グランディエール ブクトーカイ 4階「シンフォニー」 (静岡市葵区紺屋町17-1)
「食の都」 表彰式	(1)時間 午後3時30分～午後4時35分 (2)内容 ・表彰状・認定証の授与(鈴木知事より授与) (3)受賞・認定者 別添資料を御参照ください (4)出席者 知事、受賞・認定者、各賞審査・選考委員等 約130人
マッチング 交流会	(1)時間 午後4時45分～午後5時45分 (2)内容 ・認定品及び受賞商品の試食 ・商品のブース展示(受賞・認定者とバイヤーの名刺交換及び交流) (3)参加者 受賞者や県内百貨店・スーパーマーケットのバイヤー等 約170名

3 問合せ先

静岡県経済産業部産業革新局マーケティング課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
電話 054-221-3713 FAX 054-221-2698
E-mail: marke@pref.shizuoka.lg.jp

※取材いただける場合は、2月7日(金)午後5時までに、上記問合せ先(担当者:渡辺)に御連絡ください。

提供日 2025/02/04
タイトル 森の力再生事業評価委員会が第2期計画の中間検証・評価結果等を報告します（当日取材案内）
担当 経済産業部 政策管理局産業政策課
連絡先 産業政策課
TEL 054-221-2635



1 要旨

静岡県森の力再生事業評価委員会は、毎年度、県民の皆様に御負担いただいている“森林（もり）づくり県民税”を財源とする森の力再生事業の執行状況や事業効果の検証・評価を行い、来年度の事業実施に向けて提言にまとめ、経済産業部長に報告します。

さらに、本年度は、平成28年から取り組む静岡県森の力再生事業の「第2期計画の中間検証・評価」と「今後の荒廃森林の再生への提言」も併せて報告します。

2 内容

(1) 日時 令和7年2月10日（月）11時30分から11時50分

(2) 場所 経済産業部長室（県庁東館9階）

(3) 報告概要

【令和6年度の検証・評価結果及び提言】

ア 検証・評価結果

○令和5年度事業の状況評価（128箇所、999.3ha）

○令和3年度事業の下層植生回復状況評価（144箇所、937.28ha）

○過去の整備後一定期間経過後の評価で、回復が遅れ継続評価とされた箇所

（令和2年度の事業 10箇所、78.4ha）

イ 来年度の事業の実施に向けての提言

【評価と提言報告書 第2期中間とりまとめ】

ア 第2期計画の中間検証・評価結果

イ 今後の荒廃森林の再生への提言

(4) 出席者

森の力再生事業評価委員会

委員長 小南 陽亮（静岡大学教育学部教授）

委員長代理 恒友 仁（一般社団法人静岡経済研究所専務理事）

3 問い合わせ

静岡県経済産業部政策管理局 産業政策課

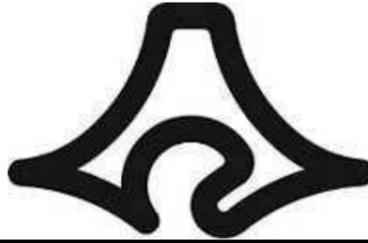
電話番号 054-221-2635

メールアドレス sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

（参考）令和6年度の開催状況

開催日	開催内容
第1回 8月2日（金）	・令和5年度事業分の評価対象箇所の選定 ・第2期計画の中間検証・評価及び提言のとりまとめ
第2回 11月1日（金）	・令和5年度事業分の評価対象箇所の検証 ・第2期計画の中間検証・評価及び提言のとりまとめ
現地調査 11月19日（火）	・令和5年度評価箇所、平成30年度事業実施箇所
第3回 1月24日（金）	・令和3年度事業等の検証 ・検証・評価結果及び提言のとりまとめ ・第2期計画の中間検証・評価及び提言のとりまとめ

提供日 2025/02/04
タイトル 令和6年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 健康増進班
TEL 054-221-2433



令和6年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」 褒状授与式を開催します！

静岡県では、健康づくりに積極的に取り組む企業・事業所等を増やすため、平成24年度に「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度を創設しました。

本褒賞では、従業員等の健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待できる団体を表彰しています。第13回目の今回は、11団体の表彰を決定し、下記により褒状授与式を開催します。

- 日時 令和7年2月14日（金）午後3時30分～午後4時00分
- 会場 静岡県庁 別館9階 特別第二会議室
- 授与者 知事

4 知事褒賞被表彰者団体（敬称略、五十音順）

	団体名	所在地	業種
1	株式会社アクトシティマネジメント	浜松市	不動産サービス業
2	株式会社静岡日立	静岡市	電気機械器具卸売業
3	株式会社ティップネス 浜松葵東店	浜松市	サービス業（施設運営）
4	静岡県信用農業協同組合連合会	静岡市	農協法に基づく金融業
5	SOMPOひまわり生命保険株式会社 静岡統括部	静岡市	生命保険業
6	ダイトーケミックス株式会社 静岡工場	掛川市	製造業
7	土屋建設株式会社	伊豆の国市	総合建設業
8	トヨタバッテリー株式会社	湖西市	電気機械器具製造業
9	中林建設株式会社	三島市	建設業
10	平金産業株式会社	静岡市	製造業
11	松川電気株式会社	浜松市	電気工事・通信工事

5 その他

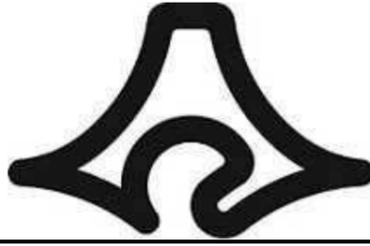
当日取材を希望される場合は、午後3時30分までに会場の受付にお越しください。

（参考）表彰基準

1	従業員の特定健診等の健康診断の促進や健康増進のための必要な対策が講じられていること。
2	健康増進法に基づく受動喫煙対策を講じた上で、更に自主的に受動喫煙対策や禁煙対策を実施していること。
3	従業員又はその家族、並びに地域住民等を対象とした健康づくりに関する活動の実績と結果がすばらしいこと。

種別：催事等の当日取材

発表日 2025/02/04
タイトル 令和6年度外国人介護職員就業状況調査
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 介護人材班
TEL 054-221-2314



県内の外国人介護職員が1.5倍に増加し1,682人 ～令和6年度外国人介護職員就業状況調査の結果～

県内541箇所の介護事業所で外国人介護職員が1,682人雇用されており、昨年度に比べ616人(1.57倍)の大幅増加となった。国籍別ではミャンマーが273人増加、在留資格別では特定技能(介護)が全体で425人増加し、伸び率は過去最大。

【調査の概要】

県内の介護保険施設、事業所で働く外国人介護職員の就労状況を本県独自に調査
基準日:令和6年10月1日 回答数:2,062事業所/5,850事業所(回答率35.2%)

1 外国人の雇用人数、雇用している事業所数

区分	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
雇用人数(A)	563人	757人	886人	1,066人	1,682人
対前年度増減人数	+169人	+194人	+129人	+180人	+616人
雇用事業所数(B)	255箇所	354箇所	370箇所	423箇所	541箇所
対前年度増減箇所数	+51箇所	+99箇所	+16箇所	+53箇所	+118箇所
1事業所あたり雇用人数(A/B)	2.21人	2.14人	2.39人	2.52人	3.11人

2 国籍別の状況

- ・ミャンマーが470人とフィリピン、ベトナムを抜いて最も多くなった。
- ・ミャンマーとインドネシアが、前年度の2倍超と大きく増加している。(人)

国籍	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
ミャンマー	41	58	144	197	470(+273)
フィリピン	183	213	221	216	326(+110)
ベトナム	83	163	190	218	298(+80)
インドネシア	44	56	70	124	253(+129)
中国	54	73	93	102	83(△19)
ブラジル	68	84	75	82	64(△18)
ネパール	4	6	10	25	44(+19)
ペルー	46	51	39	31	30(△1)
モンゴル	0	1	2	10	19(+9)
インド	0	0	0	1	2(+1)
その他	40	52	42	60	93(+33)
計	563	757	886	1,066	1,682(+616)

※その他は、タイ、韓国、スリランカ、カンボジア等
※()内の数字は前年と比較した数値

3 在留資格別の状況

- ・特定技能(介護)が過去最多。前年度から425人増加し、約2.3倍となる。(人)

在留資格	令和2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
EPA介護福祉士候補者	40	47	42	32	52
EPA介護福祉士	25	21	20	20	27
介護	2	9	14	49	49
技能実習	163	240	315	303	402
特定技能(介護)	2	30	120	321	746
留学(資格外活動許可)	20	37	48	60	72
定住者(その他)	311	373	327	281	334
計	563	757	886	1,066	1,682

4 外国人介護職員に対するサービス利用者の反応

- ・「好意的なサービス利用者が多い」と感じている事業所は85%

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
好意的な方が多い	87.1%	82.8%	84.3%	88.9%	85.0%
好意的な方が少ない	0.3%	0.8%	0.3%	0.7%	0.0%
どちらともいえない	12.6%	16.4%	15.4%	10.4%	15.0%

5 外国人介護職員の雇用について事業所が感じている課題

- ・「読解力等」が最多で6割超

課題	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
読解力等	61.3%	65.0%	65.7%	56.7%	65.8%
会話等	27.3%	29.4%	28.1%	28.8%	34.8%
習慣等	8.7%	10.5%	9.2%	9.5%	8.5%
課題なし	30.8%	27.1%	24.6%	29.8%	25.1%

6 外国人介護職員の雇用予定

- ・外国人介護職員を雇用していない事業所(1,521箇所)のうち、「雇用予定がある」事業所は51箇所で、「雇用してみたい」と回答した事業所と合わせて568箇所が雇用に前向き

雇用の意向	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	60箇所	52箇所	48箇所	73箇所	51箇所

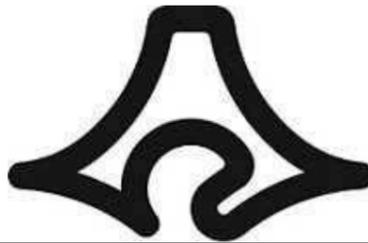
雇用予定あり	(3.6%)	(3.3%)	(3.0%)	(4.8%)	(3.4%)
予定はないが、雇用してみたい	724箇所 (43.8%)	646箇所 (41.0%)	511箇所 (32.4%)	511箇所 (36.0%)	517箇所 (34.1%)
雇用予定なし	870箇所 (52.6%)	877箇所 (55.7%)	1,019箇所 (64.6%)	908箇所 (59.2%)	948箇所 (62.5%)

7 県の取組

区 分	内 容
外国人介護職員 向けの取組	介護記録作成等に必要な日本語の読み書きを修得する研修の開催
	外国人介護職員の介護技術を向上させるための集合研修の開催
	フィリピン、ベトナム等出身国別のコミュニティ形成等を目的とした研修交流会の開催
外国人介護職員をすでに雇用している、または雇用に興味がある・雇用を予定している事業所向けの取組	外国人介護職員の受入・定着に関する窓口相談
	外国人介護職員の受入・定着に関する専門アドバイザーの訪問相談
	外国人介護職員の受入れに必要な知識や情報を提供するセミナーの開催
	外国人介護職員の学習等を支援している指導担当者向けの研修交流会
	モンゴル人材と介護事業所とのマッチング支援を目的とした現地合同面接会の開催

※下線は令和6年7月に設置した「静岡県国際介護人材サポートセンター」による支援

提供日 2025/02/04
タイトル 「富士山からの挑戦状」を活用した「富士山学習」出張講義を県西部で初めて行います！
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



学習リーフレット「富士山からの挑戦状」を活用した「富士山学習」出張講義を県西部で初めて行います！

1 要旨

富士山の環境保全に取り組んでいる「ふじさんネットワーク」(事務局: 県自然保護課)は、子ども達が富士山への親しみや興味を持ち、富士山を大切に作る心を育てるための学習リーフレット「富士山からの挑戦状」を作成しています。

富士山の日を前に、県西部の小学校で初めて出張講義を行います。

2 内容

主催	ふじさんネットワーク
日時	令和7年2月20日(木) 午前9時5分～10時50分
場所	掛川市立桜木小学校 体育館 (静岡県掛川市下垂木1472番地の1) ※取材の際は、小学校事務室にお声掛けのうえ体育館へお越しください。
講師	常葉大学名誉教授 山田辰美(ふじさんネットワーク副会長)
講義内容	富士山の自然
参加予定者数	約130名(桜木小学校2年生)
参考	「富士山からの挑戦状」掲載サイト Shizuoka ebooks(トップ画面からキーワード検索) (https://www.shizuoka-ebooks.jp/)
開催実績	令和4年度 静岡県教育委員会・富士市教育委員会 令和5年度 小山町立須走小学校・富士市立伝法小学校・富士市教育委員会 令和6年度 裾野市立須山小学校

【報道機関各社へ】

当日の取材を御希望の場合は、令和7年2月18日(火)午後5時までに自然保護課まで御連絡ください。

提供日 2025/02/05
タイトル 制服・私服登校「カジュアル・デー」の実施について
担当 教育委員会 静岡県立三島南高等学校
連絡先 教頭 佐々木 亮
TEL 055-977-8333



制服・私服登校「カジュアル・デー」を実施します！ 生徒が快適に学校生活を送るための服装を各自で考えて選びます。

気候や健康状態、機能性を生徒たちが自分で考えて、着る服を選んで登校する「カジュアル・デー」を3日間実施します。ルールに囚われず、自分で考えて行動できる力の育成を目指します。

- 1 実施日時
令和7年2月12日（水）・13日（木）・14日（金）
- 2 場所
静岡県立三島南高等学校
（三島市大場608）
- 3 参加者
三島南高等学校 1・2年次生404人
- 4 その他
・取材していただく際は2月10日（月）までに御連絡ください。
・登校時間に当たる午前7時45分～8時30分（登校時間）であれば、多くの生徒の様子を御覧いただけます。
- 5 お問い合わせ先
静岡県立三島南高等学校
電話：055-977-8333
メール：mishimaminami-h@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/05
タイトル ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会を開催
します！
担当 教育委員会 教育政策課 政策推進班
連絡先 スポーツ・文化観光部 総合教育局 大学課 大学・
学術班
TEL 054-221-3674、054-221-3749



ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会を開催します！

静岡県・静岡県教育委員会では、グローバル人材の育成を目指して、さまざまな事業を実施し、大学生・高校生の留学を支援しています。

今年度の事業に参加した大学生・高校生が、現地に滞在することでしか得られない貴重な体験の成果を報告します。

1 日時 令和7年2月12日（水） 午後1時～4時45分

2 場所 札の辻クロスホール
(静岡市葵区呉服町1丁目30札の辻クロス6階)

3 次第

(1) 主催者挨拶

ふじのくに地域・大学コンソーシアム理事長（静岡大学学長） 日詰 一幸
静岡県教育委員会教育長 池上 重弘

(2) 来賓挨拶

独立行政法人日本学生支援機構グローバル人材育成企画課長 浅田 慶美 様

(3) 成果報告

時間	項目	報告者（敬称略）		
13:20 ～14:12	ふじのくに 留学応援奨学金	静岡大学	池田さん	
		静岡大学	斉藤さん	
		静岡大学	青司さん	
		静岡県立大学	小林さん	
	教職員の海外研修	焼津市立大井川東小学校 教諭	横井 幸南	
浜松市立豊岡小学校 教諭		宮崎 慎也		
14:22 ～15:33	トビタテ！留学JAPAN 拠点形成支援事業	静岡県立静岡高等学校	小澤さん	
		静岡県立小山高等学校	鈴木さん	
		静岡県立小山高等学校	平山さん	
		静岡県立静岡東高等学校	小泉さん	
		藤枝明誠高等学校	多々良さん	
		静岡県立駿河総合高等学校	渡邊さん	
		静岡県立藤枝東高等学校	水野さん	
		静岡聖光学院高等学校	崎山さん	
		静岡県関連事業留学	静岡サレジオ高等学校	香川さん
		15:43 ～16:35	グローバルハイスクール	静岡県立静岡城北高等学校
静岡県立葦山高等学校				
静岡県立富士宮東高等学校				
海外インターンシップ	静岡県立掛川工業高等学校		高良さん	
	静岡県立焼津中央高等学校		原川さん	
	静岡県立島田商業高等学校	秋野さん		

4 出席者

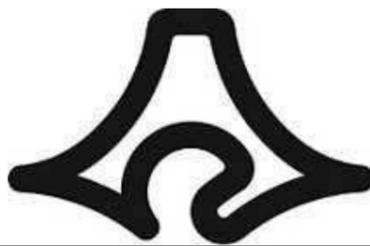
御寄附をいただいた企業・団体等 約20人

5 問合せ先

教育委員会 教育政策課 政策推進班(054-221-3674)
(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム事務局 白井(054-249-1818)

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/05
タイトル 知事褒賞授与対象者の高校生が決定
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班 山口 亮祐
TEL 054-221-3146



実学で高い実績の高校生2人に知事褒賞を授与！

令和6年度知事褒賞第2期の授与対象者となる高校生が決定しました。
県内の高等学校の職業教育、芸術及びスポーツの分野を主とする専門学科や総合学科に在籍する生徒のうち、特に学業及び技能に関する業績が優秀で、取組姿勢等が模範になると認められる者を表彰します。表彰を通して、他の生徒の励みになるとともに、職業教育、芸術及びスポーツの分野に対する理解の促進を図ります。

授与対象者には、各学校において、校長から褒状が授与されます。

1 知事褒賞授与者(第2期)

	学校名 (学科等)	学年	氏名	性別	学業に関連した顕著な業績
1	田方農業高校 (農業・動物科学科)	3	熊倉さん	女	日本学校農業クラブ全国大会 2024年度 農業鑑定競技 優秀賞 日本農業技術検定 2級 アグリマイスタープラチナ 等
2	富士市立高校 (スポーツ・ スポーツ探究科)	3	小針さん	女	U20 日本陸上競技選手権大会 女子100m 優勝 女子200m 優勝 全国高等学校総合体育大会陸上競技 大会 女子100m 優勝 女子200m 2位 国民スポーツ大会 少年女子A100m 優 勝 成年少年女子共通400mリレー 優勝 等

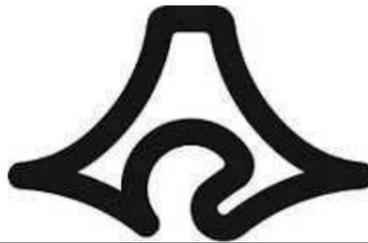
2 選考の経緯

職業教育、芸術及びスポーツの分野を主とする専門学科や総合学科を設置している県内の公私立高等学校53校を対象に募集したところ、3校から4人の推薦がありました。

各学校から提出された推薦書類を厳正に審査し、上記の知事褒賞授与対象者を決定しました。

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/05
タイトル 「道路管理者が行う子どもを守る交通安全対策事例集」を作成しました。
担当 交通基盤部 道路局道路整備課
連絡先 縣市町道班
TEL 054-221-3015



「道路管理者が行う子どもを守る交通安全対策事例集」を作成しました。

<作成の目的>

本事例集は、道路管理者が取組をさらに推進するための一助となるよう、これまで静岡県や県内市町の道路管理者が行った、通学路や未就学児の移動経路における交通安全対策の取組をまとめたものです。
さらに、県民の皆様にも、本事例集に触れていただき、道路管理者の取組を知ること、交通安全対策への御理解や御協力をいただく機会となることも目的として作成しました。

<作成の背景>

本県では、道路管理者と交通管理者（県警）が連携して交通安全対策に取り組んでおり、1年間の交通事故発生件数は減少を続けています。
一方で、将来を担う子どもが巻き込まれる事故は、依然、後を絶たないことから、交通安全対策について、より一層進めていく必要があります。

<掲載している事例>

静岡県及び県内市町(政令市を除く)の道路管理者が行った交通安全対策の取組
77事例を掲載

対策内容		1 一般部 (単路部)	2 交差点部	計
(1) 歩行空間の確保	歩道やグリーンベルト、転落防止柵の設置 等	37	16	53
(2) 自動車への注意喚起	ラバーボールやドットライン、看板の設置 等	12	8	20
(3) 自動車の視認性向上	カーブミラーの設置 等	1	1	2
(4) 自転車と歩行者の接触防止	路面への注意喚起シールの設置 等	2	—	2
計		52	25	77

<閲覧方法>

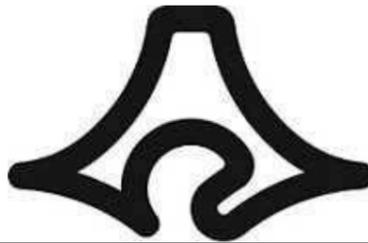
静岡県道路局ホームページでご覧いただけます。
<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/doro/1049457/1029271.html>



<問い合わせ先>

本件については、道路整備課縣市町道班 森下または武田へお尋ねください。

提供日 2025/02/05
タイトル 国際規制物資（酢酸ウラニル）の指定外保管について
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略課
TEL 054-221-2734



1 概要

- 静岡県農林技術研究所(磐田市)及び伊豆農業研究センター(東伊豆町)において、国際規制物資である酢酸ウラニルを法令に基づき定められた保管場所以外で保管していたことが判明し、原子力規制庁に報告した。
- 両発見場所の建物及び敷地の空間線量率は、環境放射線の変動範囲内であることから、周辺環境に影響がないことを確認した。
- 今後、法令に基づく手続きを行い、適正な管理に努める。
- 経済産業部内において、同様の事例がないか調査した結果、該当機関はなかった。

表 判明した酢酸ウラニルの概要

施設名	個数	容量
農林技術研究所	2	25g入
	1	5g入
伊豆農業研究センター	1	25g入
合計	4	—

※いずれの物資も取得時期が不明であり、30年以上前に購入したものと推察される。

2 経緯

- 令和6年12月26日に伊豆農業研究センターにおいて、倉庫の整理をしていたところ、倉庫内の棚の引き出しから酢酸ウラニルを発見した。
- 酢酸ウラニルについて調べたところ、原子力規制庁に届け出の必要がある試薬である事が判明した。
- 伊豆農業研究センターにおける当該試薬の発見を受け、経済産業部所管である他研究所について調査したところ、静岡県農林技術研究所においても薬品保管用鉄庫から当該試薬を発見した。

3 県の対応

- 令和6年12月26日に原子力規制庁に連絡し、物資の保管について指示を仰ぎ、現在、施錠した部屋において鍵付きの鉄庫内で保管している。
- 令和7年1月6日に原子力規制庁に報告書を提出した。
- 令和7年1月15、16日に当該施設の空間線量率を測定し、周辺環境に影響がないことを確認し、改めて27日に原子力規制庁に報告した。
- 現在、原子力規制庁の指導のもと、法に基づいた管理に向けて手続きを進めている。

※測定結果(測定日:R7年1月15日及び16日)

単位: μ Sv/h

測定場所	実験室内	建物内	敷地内	敷地境界
農林技術研究所	0.08	0.08	0.07	0.05
伊豆農業研究センター	0.03	0.03	0.06	0.04

※空間線量率の範囲

人間の生活空間のほとんどの場所の空間線量率は1時間に0.01から1 μ Svの範囲

引用:環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料(令和5年度版)」第2章 放射線による被ばくP64

4 参考

(1)国際規制物資

国際規制物資とは日・IAEA保障措置協定や二国間原子力協力協定といった国際約束に基づく保障措置の適用等の規制を受ける核物質や設備・資材を指す。

具体的には、日・IAEA保障措置協定や二国間原子力協力協定の適用を受ける核原料物質、核燃料物質、原子炉その他の資材または設備が該当する。国際規制物資の使用に際しては、以上の国際約束の実施の観点から、国内法(核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律)に基づき一定の手続きが必要になる。

国際規制物資を使用する場合は、「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」に基づき国(原子力規制委員会)の許可を受けなければならない。ただし、ウランやトリウムについては数量によって許可の種類が異なる。天然ウラン等300g以下の場合、国際規制物資使用許可が必要。

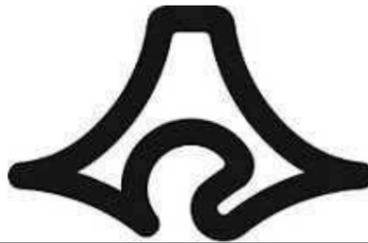
引用:原子力規制委員会ホームページ

(2)酢酸ウラニル

酢酸ウラニルは、電子顕微鏡による観察の際に検体を染色する目的で使用。

昭和52年に関係法令が改正され、国際規制物資として規制の対象となり、国の許可の下において管理が必要となった。

提供日 2025/02/05
タイトル 静岡朝どれ生鮮・海産物の魅力発信
モニターツアーの開催（取材案内）
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連絡先 観光振興班
TEL 054-221-3684



静岡朝どれ生鮮・海産物魅力発信モニターツアーの開催(取材案内)

新幹線しずおか朝どれエクスプレス実行委員会(※)は、首都圏在住者向けに、県内の朝どれ食材の魅力を発信するために、インフルエンサー及び旅行エージェントを招いたモニターツアーを開催します。

本事業は、食の観光コンテンツ創出事業費補助金の採択事業として実施されます。

<※新幹線しずおか朝どれエクスプレス実行委員会>

構成員:株式会社JR東海ツアーズ、一般社団法人静岡新食文化共創機構、静岡市観光政策課等

1 開催概要

日時	令和7年2月6日(木)10時10分から
場所	静岡市内各所(詳細は下記)
参加者	インフルエンサー、旅行エージェント等

2 視察スケジュール

時間	訪問先	内容
10:10~ 11:10	マルカイ しらす加工工場	工場見学
14:00~ 15:00	ヤマサン農園	いちご狩り体験

3 取材について

取材を希望される場合は、事前に担当者宛にご連絡ください。

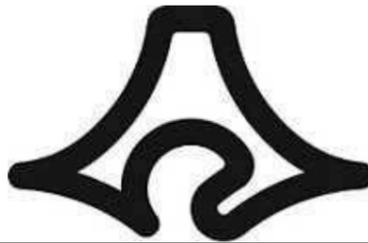
担当 観光振興課 松尾
電話 054-221-3684

4 その他

2月14日(金)に、新幹線しずおか朝どれエクスプレス実行委員会は、東京駅イベントスペースにて県内の朝どれ食材を配布するPRイベントを開催する予定です。



提供日 2025/02/05
タイトル 第24回富士山世界文化遺産学術委員会について
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3746



第24回富士山世界文化遺産学術委員会

富士山世界文化遺産協議会に対し、学術的な見地から助言、報告を行う、第24回富士山世界文化遺産学術委員会を次のとおり開催しますので、お知らせします。

- 日時 令和7年2月12日(水) 午後2時から
- 会場 都道府県会館 4階 401会議室
(東京都千代田区平河町2-6-3)
- 内容(予定)
 - 議事事項
 - 来訪者管理計画(指標・水準)の見直しについて
 - 富士山包括的保存管理計画の改定について
 - 富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書(案)について
 - 報告事項
 - 来夏の富士山に係る取組について
 - 国道138号新屋拡幅に係る遺産影響評価について
 - 富士山登山鉄道構想について

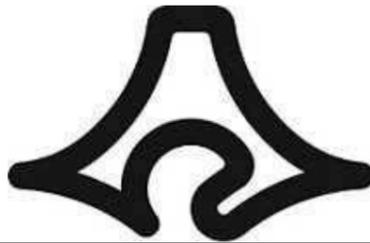
4 委員の構成(50音順、敬称略、全13名)

区分	氏名	現職等	分野
委員長	青柳 正規	富士山世界遺産国民会議理事長 多摩美術大学理事長、山梨県立美術館長	文化行政・美術史
副委員長	稲葉 信子	筑波大学名誉教授 静岡県富士山世界遺産センター館長	世界遺産・建築学
委員	岡田 保良	国士舘大学客員教授	世界遺産・建築史
委員	加藤 峰夫	横浜国立大学名誉教授	公園利用
委員	北川 浩之	名古屋大学教授	環境・気候
委員	北村 眞一	山梨大学名誉教授	景観工学
委員	木下 剛	千葉大学大学院教授	環境・農学
委員	木下 直之	東京大学名誉教授、静岡県立美術館長	美術史
委員	中田 節也	東京大学名誉教授 防災科学技術研究所火山研究推進センター長	火山学
委員	西村 幸夫	國學院大學教授	世界遺産・都市景観計画
委員	藤井 敏嗣	山梨県富士山科学研究所長	環境・防災
委員	堀内 眞	山梨郷土研究会常任理事	民俗学
委員	吉田 正人	筑波大学名誉教授	環境政策・世界遺産

- 会議の公開
本会議は公開で行います。



提供日 2025/02/05
タイトル 【訂正】天竜川水系の取水制限（第2報：強化）
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2256



-危機管理情報-

天竜川水系の取水制限（第2報：強化）

※赤字部分を訂正しました。詳しくは本文PDFをご覧ください。（2月13日14時訂正）

天竜川水系では、11月下旬以降の少雨により、ダム貯水量が減少したため、1月21日（火）から第1段階の取水制限を実施している。

今後まとまった降雨が見込まれないことから、天竜川水利調整協議会（会長：静岡県暮らし・環境部長）は、2月4日（火）に幹事会を開催し、天竜川水系の取水制限を次のとおり決定した。

1 決定事項

2月6日（木）午前9時から、次の取水制限率による第2段階の取水制限を開始し、同水系からの取水を制限する。

上水道10%、工業用水20%、農業用水20%

〈参考〉第1段階の取水制限率 上水道5%、工業用水10%、農業用水10%

2 今回の取水制限における具体的な対応と県民への影響

- 上水道は、配水管理を徹底し、引き続き県民への節水の呼びかけを行う。（一般家庭への給水制限を直ちに行うものではない。）
- 工業用水は、配水管理を徹底し、引き続き給水事業所への節水の呼びかけを行う。（給水事業所への給水制限を直ちに行うものではない。）
- 農業用水は、各ほ場等への配水調整を行うとともに、配水管理の徹底を図る。

県内における取水制限及び節水の呼びかけ対象市町の範囲

用途	対象市町	対象市町
上水道	4市1町	浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町
工業用水	3市	浜松市、磐田市、袋井市
農業用水	3市1町	浜松市、磐田市、袋井市、森町

※県民の皆様へ

水道関係者等と協力して、節水による影響がないよう努力してまいります。皆様におかれましては、いつも以上に水を大切に使用していただくよう、御協力をお願いします。

上記の内容を『危機管理情報』として県ホームページに掲載するとともに、市町へ伝達する。
URL：<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/index.html>

〈参考〉

佐久間ダムの貯水状況（各日24時時点）

有効貯水量 (千m ³)	貯水量 (千m ³)		貯水率 (%)		平年比 (%)	
	1月21日	→ 2月4日	1月21日	→ 2月4日	1月21日	→ 2月4日
149,023	69,690	→ 398,77 39,877	46.8	→ 26.8	92.5	→ 50.4

※ 貯水率:有効貯水量(ダム容量)に対する比率

佐久間ダム流入量

令和6年12月の平均	79.4m ³ /s
------------	-----------------------

↓

令和7年1月の平均	63.0m ³ /s
-----------	-----------------------

降水量（気象庁データ）

期間	地点	降水量	平年降水量	平年比	備考
11月	諏訪	128.0 mm	69.1 mm	185.2 %	
	飯田	136.0 mm	93.5 mm	145.5 %	
	佐久間	162.0 mm	120.9 mm	134.0 %	
12月	諏訪	0.0 mm	41.7 mm	0.0 %	
	飯田	15.0 mm	65.4 mm	22.9 %	
	佐久間	1.0 mm	78.1 mm	1.3 %	
1月	諏訪	13.0 mm	43.2 mm	30.1 %	
	飯田	30.5 mm	63.4 mm	48.1 %	
	佐久間	27.0 mm	71.0 mm	38.0 %	

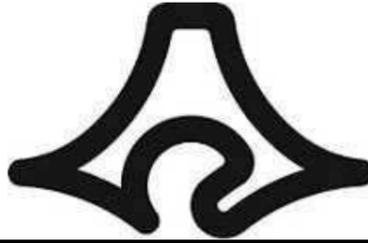
天竜川水利調整協議会 構成団体

団体名	会長	委員	幹事	
静岡県くらし・環境部	会長	部長	水資源課長	
電源開発株式会社	委員	中部支店長	佐久間電力所長	
独立行政法人水資源機構中部支社		次長	施設管理課長	
農林水産省関東農政局		農村振興部長	西関東土地改良調査管理事務所長	
浜松市上下水道部		管理者	浄水課長	
寺谷用水土地改良区		理事長	事務長	
磐田用水東部土地改良区		理事長	事務局長	
浜松土地改良区		理事長	事務局長	
経済産業省中部経済産業局 資源エネルギー環境部		資源エネルギー環境部長	電力・ガス事業課長	
愛知県		農林基盤局長	農地計画課長	
静岡県		農地局長	農地計画課長	
静岡県企業局		局長	水道企画課長	
国土交通省中部地方整備局		顧問	河川部長	浜松河川国道事務所長
愛知県建設局			局長	河川課長
静岡県交通基盤部			理事(土木技術担当)	河川砂防管理課長
静岡県くらし・環境部	事務局	水資源課		

天竜川における近年の取水制限実施状況

年度	取水制限	期間	日数
R 3	第1段階	令和4年1月7日～令和4年1月27日	21日間
	第2段階	令和4年1月28日～令和4年3月25日	57日間 (78日間)
R 4	第1段階	令和5年1月12日～令和5年2月6日	26日間
	第2段階	令和5年2月7日～令和5年3月3日	25日間
	第1段階	令和5年3月4日～令和5年3月24日	21日間 (72日間)
R 5	第1段階	令和6年1月10日～令和6年2月28日	50日間 (50日間)
R 6	第1段階	令和7年1月21日～	

提供日 2025/02/05
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第4回）を実施します
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施します

1 要旨

有事情報や気象情報を住民に伝達する体制を万全なものとするため、全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験を行います。

県及び県内全35市町は、試験情報の受信確認を行い、市町はJアラートで受信した試験情報を防災行政無線等で住民へ情報伝達する試験を実施します。

2 実施日時

令和7年2月12日（水）午前11時00分

3 試験内容

- 試験情報の受信確認（県及び県内全35市町が実施）
内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報の受信状況を確認
- 住民への情報伝達（県内全35市町が実施）
受信した試験情報を下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	静岡市、熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、函南町、小山町、吉田町
SNS(LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 函南町、清水町、吉田町
SNS(Facebook)	伊東市、湖西市
SNS(X(旧Twitter))	伊東市、湖西市、御前崎市
テレビ・プッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用	沼津市、伊東市、富士市、御前崎市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、掛川市、袋井市、下田市、湖西市、 御前崎市、南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	函南町、吉田町

～防災行政無線の放送内容例～

「チャイム」＋「これは、Jアラートのテストです。」×3回

＋「こちらは〇〇です。」＋「チャイム」

※市町によって放送内容が異なります。なお、〇〇には市町名等が入ります。

4 注意事項等

- 携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信は行われません。
- 登録制メールでは、各市町が事前に用意した試験情報を配信します。
- 当日の気象状況等により、試験が中止される場合があります。

提供日 2025/02/05
タイトル 静岡県内の「関係人口」の創出・拡大に向けたシンポジウムを開催します（取材案内）
担当 知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連絡先 総合政策班
TEL 054-221-3201



かかわりラボ静岡 ふじのくに関係人口創出シンポジウム2024を開催します！
～関係人口を活かした地域づくりの拡大に向けて～

地域課題の解決や地域づくりに関わる「関係人口※」の創出・拡大に向けた取組として、**県内の団体や企業等の担当者が参加するシンポジウムを開催**します。
シンポジウムでは、内閣府地方創生推進室の担当者様にもお越しいただき、**内閣府の取組を紹介**していただきます。
また、「**さかさま不動産**」を全国に展開する株式会社On-Co代表取締役 **水谷 岳史氏**の**基調講演**や、**県内の先進的な取組事例の紹介**などを予定しています。
ぜひ、イベント当日の取材をよろしくお願ひします。

※関係人口：首都圏をはじめとする地域外から多様な形で関わる者

■ふじのくに関係人口創出シンポジウム2024の概要

日時	2025年2月8日（土）12時開場、12時45分開会、16時30分終了（予定）
会場	静岡県産業経済会館3階 大会議室（静岡市葵区追手町44-1）
参加対象者	関係人口創出・拡大の取組に興味・関心をもつ県内の団体や企業担当者 会場参加者及びオンライン参加者 100名程度（予定）
主な内容	<ul style="list-style-type: none">・内閣府の取組紹介・株式会社On-Co代表取締役 水谷 岳史氏の基調講演・先進的な取組事例紹介 NPO法人クロスメディアしまだ代表 大石 歩真氏 一般社団法人トリナス代表 土肥 潤也氏 3×3LabFuture館長 神田 主税氏・団体や企業、行政の取組を紹介するブース出展 <p><タイムテーブル（予定）> 12:00 開場 / ブース見学 12:45 開会 12:50-13:05 内閣府の取組紹介 13:05-14:25 基調講演 水谷 岳史氏 14:35-15:25 取組事例発表15分×3団体 15:25-16:25 ブース紹介 及び 全体交流会 16:30 全体終了</p>

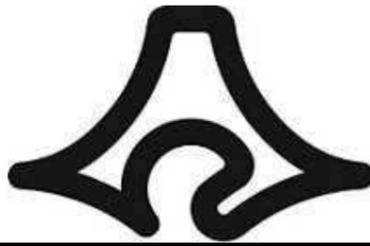
■取材について

取材いただける場合は、**2月7日（金）16時まで**に別紙申込書を総合政策課あて御提出ください。
（事前の申込が難しい場合は、イベント当日の会場内受付にて、取材の旨をお申し出ください。）

■問合せ先

<イベント前日までの連絡先>
静岡県総合政策課総合政策班
電話：054-221-3201 Eメール：e-kankei@pref.shizuoka.lg.jp
<イベント当日の連絡先>
特定非営利活動法人NPOサプライズ（委託事業者）
電話：0558-99-9120 Eメール：cityizu@gmail.com

提供日 2025/02/05
タイトル アンケートに回答して県政モニターになってみよう！
担当 知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連絡先 県民のこえ班
TEL 054-221-2235

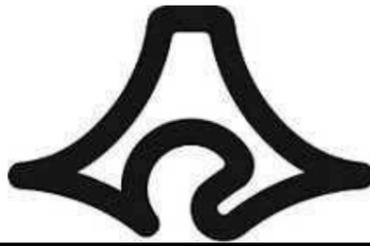


あなたの「こえ」聴かせてください！ 令和7年度県政インターネットモニター募集！！

県政の課題や施策について県民の皆さまの“こえ”をお聞きするため、インターネットを利用したアンケート調査にご協力いただけるモニターを募集しています。

- ◆主な活動内容
インターネットを利用したアンケート調査への回答等(年16回程度)
- ◆募集人数
500人程度
- ◆任期
令和7年4月1日～令和8年3月31日(1年間)
- ◆応募要件
 - ・静岡県内に在住又は通勤・通学している満15歳以上の方(平成22年4月1日以前に生まれた方)
※ただし、県職員、公立学校教職員、警察職員、県議会議員は応募できません。
※過去に県政インターネットモニターを経験したことがある方も応募できます。
 - ・インターネットと日本語による電子メール、ふじのくに電子申請サービスが利用できる方
※フィーチャーフォンと一部のスマートフォン(android4.4以前、iOS4以前)によるインターネット接続は、ふじのくに電子申請サービスの利用ができません。
※インターネットへの接続料及び通信料はモニターの御負担となります。
- ◆応募方法
県ホームページ内の「令和7年度県政インターネットモニター募集」ページの応募手順に従い、必要事項を入力の上、御応募ください。
URL:<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/1002012/1049401.html>
- ◆募集期間
令和7年3月7日(金)まで
- ◆謝礼
回答実績に応じて、任期末に電子版図書カードを進呈(予定)
- ◆結果
募集期間終了後に応募要件を確認し、結果を電子メールでお知らせします。
(参考)令和6年度アンケート実施テーマ
・県産品の販路拡大 ・駿河湾フェリー ・「花の都」づくり ・救急医療 等

提供日 2025/02/06
タイトル 令和7年度教育委員会事務局体制の見直し
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 人事班
TEL 054-221-3103



新たな時代を見据えた学びや、全ての人の可能性を引き出す教育を推進するため、教育課題に対して、迅速かつ的確に対応できるよう、教育委員会事務局の組織及び定数の見直しを行う。

1 組織の見直し

こども施策の一体的な推進

幼稚園と保育所の幼保一元化を図るため、幼児教育推進業務を知事部局に補助執行し、義務教育課幼児教育推進室を健康福祉部こども若者局こども未来課に移管する。

(義務教育課幼児教育推進室 ▲3人)

2 定数の見直し

(1) 多様性を尊重する教育の実現

様々な価値観を認め、互いに支え合う教育を推進するとともに、誰一人取り残さない教育の実現に向け、仮想空間を活用しオンラインで学びや交流ができるバーチャルスクールの本格運用にあたり、義務教育課の職員を増員する。

(義務教育課 +1人)

(2) 生涯を通じた学びの機会の充実

誰もが心豊かな人生を送れるよう、生涯にわたって学び続けられる環境づくりを推進し、「新たな知の拠点」となる新県立中央図書館の整備に向けた体制を構築するため、新図書館整備課の職員を増員する。

(新図書館整備課 +1人)

稲梓県営林で創出したJ-クレジットの販売



1 要旨

県では、J-クレジット制度を活用した森林経営を普及するため、稲梓県営林（下田市）をモデルとしてクレジットの創出に取り組んでおり、今回初めてクレジットを販売することになりました。
令和5年度から8年間で約4,800t-CO₂（二酸化炭素トン）のクレジットを創出するプロジェクトにおいて、本年1月開催のJ-クレジット制度認証委員会で審査・認証を受け、初年度分のクレジットが発行されたため、県として初となるJ-クレジットの販売を開始します。
なお、この販売で得た収益は、県営林の今後の森林整備等に活用します。

2 販売について

県ホームページにて、販売要領や申込方法等を公開しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/ringyo/shinrinseibi/1003279/1068119.html>

申込期間	令和7年2月7日(金)～令和7年2月17日(月)
販売予定単価	15,000円/t-CO ₂ (税抜) 16,500円/t-CO ₂ (税込)
最低販売量	1口 10 t-CO ₂ 、1口単位で申込
販売可能数量	10口 (100 t-CO ₂)
留意事項	・ 1申込につき最大2口 (20t-CO ₂) まで申込可能 ・ 本申込期間中、同一事業者の2回目以降の申込は無効 ・ 先着順に審査し販売先を決定

<参考>

●J-クレジット制度とは？

省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度で、創出されたクレジットは、カーボン・オフセットなど様々な用途に活用可能です。

※J-クレジット制度HPから抜粋 <https://japancredit.go.jp/about/outline/>

●稲梓県営林とは？

稲梓県営林は、下田市須原に位置しています。明治41年に県が土地所有者と分収造林契約を結び、森林整備を進めてきました。面積は285.18haで、SGEC・PEFC森林認証を取得しており、持続可能な森林管理を実施しています。



稲梓県営林の様子（ドローンで撮影）



県ホームページはこちら

担当：経済産業部 森林・林業局森林整備課
連絡先：森林経営班 TEL 054-221-2728

提供日 2025/02/06
タイトル 【取材依頼】フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト戦略検討委員会の開催
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第2班
TEL 054-221-2985



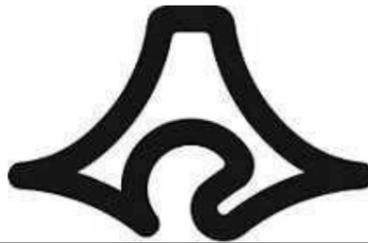
フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト 戦略検討委員会を開催します

県では、食を中心とする健康増進社会の実現を目指す「フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト」を推進しています。本プロジェクトの第1次戦略計画（令和2年度～令和6年度）は、今年度で計画期間が満了となるため、進捗状況や社会環境の変化等を踏まえ、これまでの取組と健康づくり施策を融合・再構築し、食品・ウェルネス産業の振興と健康寿命の延伸施策を通じて県民幸福度日本一の実現を目指す「静岡ウェルネスプロジェクト」を新たに立ち上げます。新プロジェクトのスタートにあたり、今後の施策展開の方向性等を協議するため、以下のとおり戦略検討委員会を開催します。

- 日時**
令和7年2月13日（木） 10時00分から12時00分まで
- 場所**
ホテルグランヒルズ静岡クリスタルルーム（静岡市駿河区南町18-1）
- 出席者**
フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト戦略検討委員、
経済産業部 理事 ほか
- 内容**
 - 第1次戦略計画の進捗評価
 - 静岡ウェルネスプロジェクトの施策の実施方針
 - 意見交換
- 取材・傍聴**
取材等を希望される場合には、事前に事務局に御連絡の上、開始時刻までに会場にお越しください。
- 事務局（問合せ先）**
経済産業部産業革新局 新産業集積課 新産業集積第2班
電話番号：054-221-2985 Mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp
- 参考**
フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト戦略検討委員会の概要

区分	内容
目的	フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクトを推進するため、プロジェクトに関する重要事項を審議
設立	令和2年4月1日
構成	委員長1名、委員22名（県内外の食品・ヘルスケア分野の学術等有識者、企業、金融機関、産業支援機関、地元自治体等で構成）
委員長	若林敬二（静岡県立大学 特任教授）

提供日 2025/02/06
タイトル 2月15日は「国際小児がんデー」
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先 がん対策班
TEL 054-221-2921



2月15日は「国際小児がんデー」
～ゴールドライトアップが行われます～

1 概要

- ・2月15日は「国際小児がんデー」です。
- ・国際小児がんの会が中心となり、小児がんに対する社会全体の意識を高め、小児・AYA世代がん患者とその家族への支援を広めるためのキャンペーンが展開されます。
- ・本キャンペーンに合わせ、県内施設においてゴールドリボンのカラーにちなんだゴールドのライトアップが実施されます。
- ・この機会に小児・AYA世代がん患者とその家族のことを知り、支援について考えてみませんか。

2 ライトアップ予定施設

	施設	日程
1	葦山反射炉 (伊豆の国市)	2/11 (火) ~2/17 (月)
2	富士山世界遺産センター (富士宮市)	2/15 (土)
3	富士川サービスエリア 大観覧車フジスカイビュー (富士市)	2/11 (火) ~2/17 (月)
4	静岡市役所静岡庁舎本館 あおい塔 (静岡市葵区)	2/11 (火) ~2/17 (月)
5	アクトタワー (浜松市中央区)	2/15 (土)

3 「国際小児がんデー」ウェブページ(公益財団法人がんの子どもを守る会)

チャリティグッズなどを通じた募金に御理解と御協力をお願いします。

<https://www.ccaj-found.or.jp/iccd/?fbclid=IwAR1ROY2ZFariklu5w6vXvydphwCuLlOzMqbEJLCT0iWOssBzbGEmaNQeKHY>

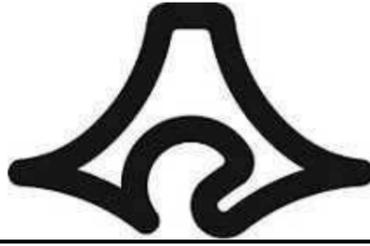
(参考)国際小児がんデー

小児がんへの意識向上と小児・AYA世代がん患者とその家族への支援を表明する協働キャンペーン。90か国180団体以上の親の会からなる国際小児がんの会が2002年に提唱。

(参考)ゴールドリボン

小児がんについての理解や支援を呼び掛け、子どもたちを支える活動のシンボルマーク。子どもたちは「金」のように貴重な宝物であることからゴールドとされた。

提供日 2025/02/06
タイトル 令和6年度静岡県救急・災害医療対策協議会を開催します。
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2350



令和6年度静岡県救急・災害医療対策協議会を開催します。

県では、救急医療体制及び災害医療体制の整備運営について協議するため、静岡県救急・災害医療対策協議会を設置しています。

今回の協議会では、令和6年度からの第9次静岡県保健医療計画における「救急医療」、「災害時における医療」の進捗状況についての協議等を行います。

1 開催日時

令和7年2月13日（木） 午後6時00分～午後7時30分

2 会場

県庁別館5階危機管理センター西（Web併用）

※傍聴を希望される場合は、地域医療課までお問合せください。

3 議題

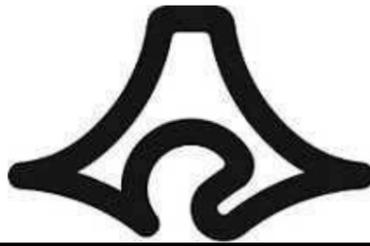
第9次静岡県保健医療計画の進捗状況 など

4 協議会の構成

会長 高倉 英博（一般社団法人静岡県医師会 副会長）

委員 医療関係者、行政関係者等18名

提供日 2025/02/06
タイトル 第171回ふじのくに防災学講座を開催します。
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 054-251-7100
TEL 静岡県地震防災センター



静岡県では、「しずおか防災コンソーシアム」と連携し、「ふじのくに防災学講座」を開催しています。

- 日時
令和7年2月15日（土）午前10時30分から正午まで
- 場所
静岡県地震防災センター（静岡市葵区駒形通5-9-1）
- テーマ
津波の国際的な影響を考える：地球規模のリスクと私たちの防災
- 講師
静岡文化芸術大学 文化政策学部 国際文化学科 内尾 太一 准教授

5 講演概要

本講座では、地震によって引き起こされる津波が、遠く離れた対岸に及ぼす影響について学びます。津波を国境や領海を超える地球規模の現象として捉えることは、環太平洋地域に暮らす人々の共通の課題を認識し、異文化間のリスク・コミュニケーションを促す契機となります。具体的には、2011年の東日本大震災に伴う南米への遠地津波や北米への震災起因漂流物の影響について、フィールドワークを通じた研究成果を共有します。また、過去に海外で発生した地震が静岡県に与えた影響の事例も取り上げ、国際的な視点から津波防災について一緒に考えます。

6 その他

- 対象 どなたでも
- 受講料 無料
- 開催方法 会場受講およびZoom配信

7 問合せ先

静岡県地震防災センター
電話：054-251-7100
メール：bousaigaku@mail.plala.or.jp

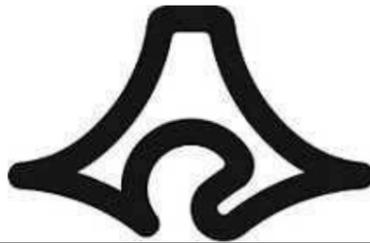
詳細は静岡県地震防災センターHPをご覧ください。
HPはこちら↓

<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/sonae/earthquake/bosaicenter/1043918/1047449/1068570.html>

(過去の開催の様子)



提供日 2025/02/07
タイトル 「静岡県ご当地めいすいくん総選挙2025」を開催します！
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 中澤
TEL 054-221-2050



しずチカ イベントスペースにおいて
「静岡県ご当地めいすいくん総選挙2025」を開催します！

静岡県選挙管理委員会と静岡県明るい選挙推進協議会が任命した「若者選挙パートナー」の企画により、しずチカイベントスペースにおいて、静岡県の新たなご当地めいすいくんを選ぶイベントを実施します。

<開催概要>

1 日時 令和7年2月16日(日) 10:00~15:00
2 場所 しずチカ イベントスペース
(静岡市葵区黒金町49-1 JR静岡駅北口地下広場)

3 参加者 若者選挙パートナー7名

4 実施内容

- ・若者選挙パートナーが、活動を周知するための街頭啓発(ポケットティッシュの配布)を行います。
- ・**通行人の方**にお願いをして、若者選挙パートナーが考案した3体のめいすいくんの候補の中から**新たな「静岡県のご当地めいすいくん」として最もふさわしいものに投票をしてもらいます。**
- ・投票結果については、後日、若者選挙パートナーのSNSに掲載します。また、選挙により選ばれたご当地めいすいくんは、来年度に予定されている参議院通常選挙などの啓発に活用していきます。

※「めいすいくん」は、明るい選挙のイメージキャラクターです。詳細は添付資料をご覧ください

5 「静岡県ご当地めいすいくん」の候補

桜えびめいすいくん	とれたてみかんのめいすいくん	富士山の恵めいすいくん
		
駿河湾をモチーフに、そこで捕れた桜エビを持つめいすいくん。最深部は水深2,500メートルに達する駿河湾から、深い愛で投票を見守ります。	静岡の温暖な気候が育む甘いみかん。冬はこたつに入ってみかんを食べるのが静岡流。こたつでは明るい選挙について話し合います。	日本一の標高を誇る富士山と、湧き出る雪解け水をたっぷり吸収したお茶の葉をまとっためいすいくん。投票日までの間、所々で開かれるお茶会を見守ります。

提供日 2025/02/07
タイトル 緩和医療科 安達 勇医師が「中国政府友誼賞」を受賞しました
担当 がんセンター局 県立静岡がんセンター
連絡先 マネジメントセンター 医療広報担当
TEL 055-989-5222



緩和医療科 安達 勇医師が「中国政府友誼賞」を受賞しました

1月25日、当院の緩和医療科の安達勇医師が、中国北京で開かれた「2024年度中国政府友誼賞」の授与式に出席し、中国国家衛生健康委員会からの推薦により、人力資源社会保障部外国専門局の王部長より同賞を受賞しました。「中国政府友誼賞」は、中国の発展に大きく貢献した外国人専門家に贈られる中国政府が設立した名誉ある賞です。今回の受賞者は、12か国から19名が表彰されました。

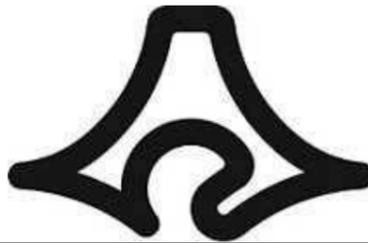
中国の東北にある長春市で生まれた安達医師は、15才まで中国国内の小中学校で学び、1953年、日本へ帰国。新潟大学医学部を卒業後、1972年に国立がんセンター（現・国立がん研究センター）で腫瘍内科医として勤務する傍ら、公益財団法人日中医学協会の常任理事、理事長として中国の医療界との交流促進に努められました。1987年から2008年の20年間は、日本財団からの資金援助による日中医学協会の「中国医学研究者奨学金制度」のプロジェクトを担当し、中国全土からの2400名の人材育成に携わりました。さらに2008年度からは、「笹川医学研究者制度」による中国の医師10数名の指導教官として、臨床研修と研究の指導などにあたりました。今回の受賞の契機となった、2013年からの日中医学協会理事長時代に開始した「内視鏡病理一体化診断研修事業」では、およそ120名の中国医師が本事業の研修を受けました。さらにその研修を受けた専門家が中国国内や東南アジア、アフリカの国々に技術を伝授し早期がん診断に貢献してきたことが、中国政府より高く評価されました。安達医師は2002年度の開院当初から当センター緩和医療科で勤務するとともに、現在も日中医学協会の副会長兼理事を務めています。



写真) 上段左から「内視鏡病理一体化診断研修事業」の選考委員である小野裕之病院長兼内視鏡科部長、安達勇医師、杉野隆病理診断科部長。
下段の2名は浙江大学医学院附属第一医院から現在研修中の内視鏡医師と病理診断医師

※本リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
静岡がんセンター マネジメントセンター 医療広報担当 TEL 055(989)5222

提供日 2025/02/07
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (1/31~2/6)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報 (第577報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果 (1/31~2/6) 結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
 新たに検査結果が判明したのは、下表の41頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。
 平成30年9月以降、17,749頭（死亡388頭、捕獲17,361頭）の検査を実施し、613頭の陽性（死亡170頭、捕獲443頭）を確認しています。

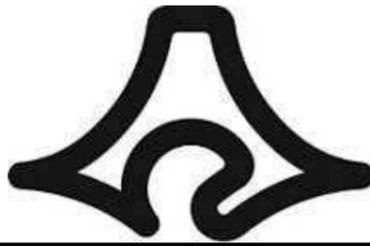
番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	1月17日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♀	150	60	2月3日	陰性
2	1月24日	伊東市赤沢	捕獲	成獣	♀	70	50	2月5日	陰性
3	1月27日	沼津市戸田	捕獲	成獣	♀	150	80	2月3日	陰性
4	1月27日	伊東市鎌田	捕獲	成獣	♂	70	50	2月5日	陰性
5	1月28日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	95	37	1月31日	陰性
6	1月29日	西伊豆町大沢里	捕獲	成獣	♂	100	45	1月31日	陰性
7	1月29日	沼津市西浦久料	捕獲	成獣	♀	120	60	1月31日	陰性
8	1月29日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	45	19	1月31日	陰性
9	1月29日	浜松市浜名区三ヶ日町大谷	捕獲	成獣	♂	147	61	2月3日	陰性
10	1月29日	伊豆市上船原	捕獲	成獣	♀	100	80	2月4日	陰性
11	1月29日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♂	120	70	2月5日	陰性
12	1月30日	下田市加増野	捕獲	成獣	♀	60	15	2月3日	陰性
13	1月30日	静岡市清水区中河内	捕獲	成獣	♀	120	50	2月3日	陰性
14	1月30日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♀	120	34	2月4日	陰性
15	1月31日	伊豆市上船原	捕獲	成獣	♂	80	50	2月4日	陰性
16	1月31日	静岡市葵区小瀬戸	捕獲	成獣	♂	150	100	2月5日	陰性
17	1月31日	湖西市利木	捕獲	成獣	♂	110	80	2月6日	陰性
18	2月1日	浜松市浜名区引佐町川名	捕獲	成獣	♂	120	40	2月4日	陰性
19	2月1日	長泉町元長窪	捕獲	成獣	♂	90	30	2月4日	陰性
20	2月1日	掛川市千羽	捕獲	成獣	♂	120	60	2月4日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	2月1日	御前崎市新野	捕獲	成獣	♂	115	45	2月4日	陰性
22	2月1日	富士市大淵	捕獲	幼獣	♂	70	35	2月4日	陰性
23	2月1日	函南町平井	捕獲	成獣	♂	100	60	2月4日	陰性
24	2月1日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♀	110	80	2月5日	陰性
25	2月1日	静岡市葵区田代	捕獲	成獣	♂	100	40	2月5日	陰性
26	2月1日	静岡市清水区河内	捕獲	成獣	♂	110	50	2月5日	陰性
27	2月2日	伊豆市筏場	捕獲	成獣	♂	100	50	2月4日	陰性
28	2月2日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♀	101	21	2月5日	陰性
29	2月3日	伊豆市八木沢	捕獲	成獣	♂	109	56	2月5日	陰性
30	2月3日	伊豆市上船原	捕獲	幼獣	♀	60	20	2月5日	陰性
31	2月3日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	110	50	2月5日	陰性
32	2月3日	熱海市泉	捕獲	成獣	♂	110	45	2月5日	陰性
33	2月3日	牧之原市勝田	捕獲	成獣	♀	110	60	2月5日	陰性
34	2月3日	藤枝市内瀬戸	捕獲	成獣	♂	140	60	2月6日	陰性
35	2月3日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	130	70	2月6日	陰性
36	2月4日	浜松市浜名区三ヶ日町大谷	捕獲	成獣	♂	103	21	2月5日	陰性
37	2月4日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♀	150	88	2月5日	陰性
38	2月4日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	104	26	2月5日	陰性
39	2月4日	牧之原市勝田	捕獲	成獣	♂	120	90	2月6日	陰性
40	2月4日	牧之原市白井	捕獲	成獣	♀	100	40	2月6日	陰性
41	2月4日	富士宮市下柚野	捕獲	成獣	♂	70	30	2月6日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

発表日 2025/02/07
タイトル Shizuoka-Products Forum 2025(ニーゼロニーゴー)
モノでつながる3日間」を初開催します
担当 経済産業部 商工局地域産業課
連絡先 地域産業班
TEL 054-221-2515



1 要 旨

江戸時代から始まった静岡の家具の現在・過去・未来など、本県の地場産業やモノづくりの魅力をお伝えし、業界関係者から一般の方々まで、多くの皆様に楽しんでいただけるイベント「Shizuoka-Products Forum 2025」を開催します!!

2 開催期間

令和7年2月14日(金)～16日(日)

※開場時間：14日(金) 11時～17時

15日(土) 10時～17時

16日(日) 10時～16時



3 会 場

グランシップ9階・10階

(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

4 開催内容

(1) 開場式・内覧(10階・1003会議室)

- ・14日(金)10時から、県内関係団体代表者等を来賓にお招きした開場式を実施します。
- ・開場式終了後に来賓、報道機関の方を対象に展示会場の内覧を実施します。
*家具の技術や業界動向、木材加工などに精通したスタッフがアテンドします。

(2) 展示会(10階・1001会議室)

- ・静岡でつくられてきた代表的な家具の変遷、家具づくりに用いられている技術や素材を、実物の展示や実演などで紹介します。

(3) セミナー(9階・910会議室)

- ・家業を継いで約10年で売上を3倍に伸ばした家具販売会社の社長や、森林・木材産業のマーケットに精通した研究者による講演のほか、県内で家具や伝統工芸、遠州織物など、様々な分野で活躍している若手事業者等によるパネルディスカッションを行います。

(4) ワークショップ(10階・1003会議室 15日、16日のみ)

- ・木材を使用した、ツールやカトラリーボックスの製作体験を行います。
- ・その他、家具のプラモデルや缶バッジが当たるクイズラリー、木片にレーザーで描く似顔絵作成や、好きな家具を選んでコーディネートした部屋の3Dプリント体験など家族で楽しめるイベントも用意しています。

(5) 交流会(1階レストラン・bakery&cafe GALLEY 15日のみ)

- ・セミナー登壇者を交えた立食形式の交流会を開催します。(会費：5,000円)

※開催内容詳細は、以下のURLよりホームページ等をご覧ください。

5 その他

- ・交流会を除き、参加無料です。
- ・一部のワークショップやセミナー、交流会は事前申込が必要です。事前申込は以下のURLから行ってください。

○事前申込サイトURL(ふじのくに電子申請サービス)

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/profile/userLogin_initDisplay?nextURL=CqTLFdO4voandR8QPP6Uh97dRrdLP0zYtUINsUzZVMsWsDRUI3FhftkAdnObOkI5gCKYskp19o5%0D%0ARp8zlhNVF3PbOkwjEb6VUBf794k753E%3DCUMGPST3dpM%3D%0D%0A

○Shizuoka-Products Forum 2025 ホームページURL

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/chii kisangyo/1067719.html>

○参考：静岡の家具の歴史(静岡県家具工業組合ホームページより)

<https://www.s-kagu.or.jp/shizuoka-kagu/history>

提供日 2025/02/07
タイトル 【取材依頼】静岡県企業立地・スタートアップ誘致セミナーを開催！
～都内で製造業やスタートアップ等の誘致に向けて
トップセールスを実施します～
担当 経済産業部 商工業局企業立地推進課
連絡先 企業立地班
TEL 054-221-2514



【取材依頼】静岡県企業立地・スタートアップ誘致セミナー
～都内で製造業やスタートアップ等の誘致に向けてトップセールスを実施します～

1 要旨

県内への企業立地やスタートアップ誘致を一層促進するため、首都圏等において事業活動を行う企業等を対象に、東京 Marriott ホテルにてセミナーを開催します。

当日は、鈴木康友静岡県知事が登壇し、立地環境などの静岡県の魅力と産業施策を紹介するとともに、セミナー後の交流会にも参加します。

1月31日（金）まで募集を行ったところ、定員を超える約120社（180名）から参加申込がありました。

2 概要

区分	内容
日時	令和7年2月12日（水） 午前11時～午後1時45分
会場	東京 Marriott ホテル（東京都品川区北品川4丁目7番36号）
参加予定	製造業、スタートアップ、ゼネコン、金融機関等

3 プログラム

予定時間	内容
11:00～11:30	知事による産業施策の紹介
11:30～12:00	県内市町による産業施策の紹介（三島市・掛川市・静岡市・浜松市）
12:00～12:25	トークセッション 製造業とスタートアップとの協業事例
12:25～13:45	交流会・個別相談会（知事も参加）

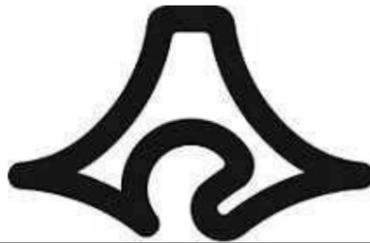
4 入場方法

御来場の際は、地下1階受付までお越しください。

●詳細は県ホームページを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/kigyoricchi/1000107/1067754.html>

提供日 2025/02/07
タイトル 「ふじのくに新商品セレクション2023」受賞商品が
全国の食品コンクールで入賞！
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 食の魅力創造班
TEL 054-221-3713



「ふじのくに新商品セレクション2023」受賞商品が 全国の食品コンクールで入賞！

1 要旨

「ふじのくに新商品セレクション2023」で最高金賞を受賞した西ヶ谷蜜柑農園(静岡市)の「100%恋蜜ジュース」が、令和6年度優良ふるさと食品中央コンクールの国産農林産品利用部門で、農林水産省大臣官房長賞を受賞しました。

2 受賞商品の概要

商品名	100%恋蜜ジュース
受賞者	西ヶ谷蜜柑農園(静岡市)
受賞区分	国産農林産品利用部門 農林水産省大臣官房長賞
商品の特徴	農園独自の栽培技術により生産したミカンから最も適した果実を使用した「超新鮮完熟ジュース」。西ヶ谷蜜柑農園ブランド「恋蜜みかん」を完熟した状態で収穫し、外側の皮を剥いて果肉部分のみを搾汁。ひと手間かけることで苦み渋みのない、みかん生産者だからこそ作ることができたとろけるような濃厚なジュースです。 
備考	ふじのくに新商品セレクション2023最高金賞受賞

3 優良ふるさと食品中央コンクールの概要

主催	(一財)食品産業センター 後援:農林水産省
賞の区分 ※()受賞数	農林水産大臣賞(3)、農林水産省大臣官房長賞(9)、(一財)食品産業センター会長賞(13) 計25商品入賞

【参考】過去3年間の受賞実績

年度	賞の区分	受賞商品名	受賞者
R3	農林水産省大臣官房長賞 国産畜水産品利用部門	おつな(プレーン)	株式会社JIN TUNALABO
R4	(一財)食品産業センター会長賞 国産農林産品利用部門	ぎゅっとまるごとニンジンジュース	株式会社東平商会
R5	農林水産省大臣官房長賞 国産畜水産品利用部門	富士山麓 潤いモッツアレラ	株式会社七富乳業 七富チーズ工房

提供日 2025/02/07
タイトル 令和6年度 第2回静岡県産業成長戦略会議の開催
担当 経済産業部 政策管理局産業政策課
連絡先 産業成長戦略推進班
TEL 054-221-2650



令和6年度第2回静岡県産業成長戦略会議を開催します。

- 1 日時**
令和7年2月14日（金） 午後1時～午後2時30分
- 2 場所**
県庁別館9階 第1特別会議室
- 3 出席予定者**
知事、増井副知事、関係部局長、県内経済界・金融界・産業支援機関等の代表者
- 4 内容**
第1回静岡県産業成長戦略会議（令和6年11月14日開催）での意見を踏まえ取りまとめた「静岡県産業成長戦略2025」について意見交換する。

※産業成長戦略会議

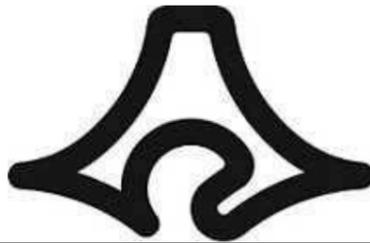
本県経済を持続的に発展させていくために、官民が連携して成長戦略を検討する会議。平成27年2月に「産業成長戦略」を取りまとめ、その後、社会経済情勢の変化に対応して、毎年度戦略の見直しを行っている。

※当日出席予定者（敬称略、順不同）

氏名	役職
柴田 久	一般社団法人 静岡県経営者協会 会長
岸田 裕之	一般社団法人 静岡県商工会議所連合会 会長
小栗 勝男	一般社団法人 静岡県ニュービジネス協議会 会長
斉藤 薫	浜松商工会議所 会頭
山崎 亨	静岡県中小企業団体中央会 会長
福島 豊	一般財団法人 静岡県銀行協会（八木会長代理）
平井 正大	一般社団法人 全国信用金庫協会（御室顧問代理）
古橋 利広	公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構 理事長
馬瀬 和人	一般財団法人 静岡経済研究所 理事長

※公益財団法人 静岡県産業振興財団 中西 勝則 理事長は欠席

提供日 2025/02/07
タイトル 県庁西館で「ふじのくに福産品バレンタインフェア」を開催します！
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 就労・施設班
TEL 054-221-3619



県庁西館で「ふじのくに福産品バレンタインフェア」を開催します！

県では、障害福祉事業所を支援し、働く障害のある人の工賃向上を図るため、「ふじのくに福産品（※）バレンタインフェア」を開催します。

2日間で計41事業所・団体等が出展し、食品や雑貨等の多彩なふじのくに福産品を販売します。一般の方も来場・購入できます。ぜひ、お越しください。

※「ふじのくに福産品」とは、静岡県内の障害福祉事業所で働く障害のある人が作る製品の愛称。作る人も買う人もともに「しあわせ」になるようにとの思いが込められています。

【概要】

1 開催日時 令和7年2月13日（木）・14日（金）午前11時から午後3時まで

2 会場 県庁西館4階第1会議室A・B・C

3 内容

(1) 展示販売する主なふじのくに福産品

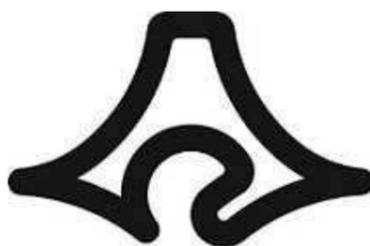
区分	ふじのくに福産品	販売事業所
食品	あしくぼパン・焼き菓子	喫茶びあ〜（庁舎内喫茶）
	クッキー・ラスク	静岡県社会就労センター協議会（静岡市）
	チョコレートムース・ベーグル	和の花（静岡市）
	アイスコーヒー・カフェラテ	キャンパス（静岡市）
	わらびもち	カラフル西脇（静岡市）
農福	野菜チップス・野菜クッキー	えんぜる（静岡市）
	季節のジャム	きのぼり（静岡市）
	レタスタっぷりバーガー	ステップ・ワン（御殿場市）
雑貨	ひのきコースター	かぶとむしワークス（静岡市）
	オリジナルTシャツ	LinkThink ヘラクレ駿（静岡市）
	マット（手織製品）	ウイン作業所（静岡市）
	クラフトハンドバッグ	Sea Drops（富士宮市）
	巾着袋・ポーチ	もくせい苑（伊豆の国市）

(2) 近隣特別支援学校・特別支援学級の活動紹介コーナー
近隣特別支援学校、特別支援学級の活動紹介。
作業学習において製作される、作品の展示及び一部販売。

4 お問合せ先

静岡県健康福祉部障害者支援局障害者政策課就労・施設班
（電話番号）054-221-3619

提供日 2025/02/07
タイトル 中国からの訪日教育旅行誘致に向けてファムトリップを実施します
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連絡先 観光振興班 跡見彩斗
TEL 054-221-3696



中国からの訪日教育旅行誘致に向けて ファムトリップを実施します

令和5年にコロナウイルスが5類に位置づけられて以降、本県の訪日教育旅行受入れ件数は回復の兆しをみせ、今年度は1月末時点で69件（前年同期比164%）と大幅に回復しました。

総受入れ件数の約半分を占める中国からの、更なる訪日教育旅行誘致に向けて、2月10日（月）～14日（金）に、中国の旅行会社を対象としたファムトリップを実施しますので、取材をお願いします。

1 ファムトリップの概要

(1) 日時：令和7年2月10日（月）～14日（金）

(2) 招請者：中国旅行会社6社

	日時	視察先
2月10日（月）	12:40	富士山静岡空港 着
	13:15～	富士山静岡空港 見学
	16:00～	観光商談会※ 会場：静岡パルシェ会議室7階
	18:30～	交流会 会場：ホテル アソシア静岡
2月11日（火）	9:15～	匠宿、日本平 視察
	15:30～	御殿場農家民宿
2月12日（水）	9:00～	静岡大成中学校 視察
	11:30～	富士山世界遺産センター、お宮横町、御殿場中央青少年交流の家、エスパルスドリームプラザ 視察
2月13日（木）	10:00～	県立美術館、KADODE OOIGAWA、ヤマハイノベーションロード 視察
2月14日（金）	10:00～	ふじのくに茶の都ミュージアム
	13:40	富士山静岡空港 発

※県内の交通事業者と中国旅行会社との商談会を開催予定

広告

いこー
さあ、15!

COTI-COTI
かさくももこ

15th

おかげさまで開港15周年!

富士山静岡空港
Mt. Fuji Shizuoka Airport

(参考) 教育旅行受入実績

①学校種別

(上段:校 下段:人)

区分	H30	R1	R2・R3	R4	R5	R6
小学校相当	15 (484)	14 (612)		0	7 (233)	14 (375)
中学校相当	13 (457)	8 (241)		0	6 (230)	17 (469)
高校相当	31 (870)	18 (442)		1 (28)	28 (1,049)	28 (628)
その他※	9 (379)	2 (16)		0	1 (16)	10 (206)
計	68 (2,190)	42 (1,311)		0	42 (1,528)	69 (1,678)

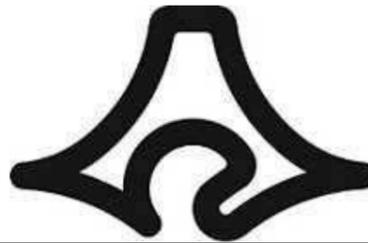
※幼稚園、専門学校、大学等

②国籍別

(上段:校 下段:人)

区分	H30	R1	R2・R3	R4	R5	R6
中国	32 (1,189)	18 (694)		0	9 (323)	38 (973)
台湾	22 (791)	14 (502)		0	13 (477)	22 (519)
オーストラリア	2 (20)	1 (12)	コロナのため、受入中止	0	3 (274)	1 (20)
米国	3 (37)	4 (41)		0	7 (199)	1 (不明)
韓国	2 (34)	—		1 (28)	0	1 (33)
シンガポール	1 (16)	1 (18)		0	0	3 (91)
マレーシア	0	0		0	8 (242)	0
その他	8 (119)	4 (41)		0	2 (49)	3 (42)
計	68 (2,190)	42 (1,311)			1 (28)	42 (1,570)

提供日 2025/02/07
 タイトル 高付加価値なインバウンド向けガストロノミー商品の販売開始
 担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
 連絡先 観光振興班
 TEL 054-221-3637



(概要)

- ・欧米豪の高付加価値旅行者をターゲットにした、ガストロノミー商品の販売をR7年1月末からスタート（海外旅行会社向けに販売）
 - ・今後、会員限定ECサイトでの販売や商談会への出展等を通して、本商品をPRし、高付加価値旅行者層の誘客を目指す
- ※高付加価値旅行者：訪日旅行1回1人あたりの総消費額が100万円以上の旅行者

(商品の概要)

造成した商品	行程	販売価格
茶師・本多茂兵衛プロデュース。富士山望む茶畑で食す炭火料理とティーセッション【富士モデル】	茶畑でお茶摘み体験・お茶の加工工場を見学～炭火料理とティーペアリングのランチ	85,000円～ /1名
熱海スイーツとアートのフォトジェニックホッピング×オーダーメイドフレンチレストラン【熱海モデル】	MOA美術館～熱海スイーツ巡り～ACAO FORESTの園内散策～「RESTAURANT NOT A GALLERY」特別ディナー	55,000円～ /1名
オーベルジュで食すエモーショナル・フレンチ。中伊豆の隠れ家「arcana izu」【伊豆モデル】	中伊豆で現地生産者（あまご・わさび）との交流～arcana izu ディナー／朝食	285,000円～ /2名
世界No1のレストラン「エル・プリ」で研鑽積んだシェフによるランチとアグリカルチャー体験【御殿場モデル】	杉正農園見学（桜鏡に野菜を提供する生産者）～レストランテ桜鏡ランチ	35,000円～ /1名



(販売の展開)

項目	内容
会員限定ECサイトでの販売	・海外富裕層旅行会社等、約3,200社に受託業者からメルマガを発信。各商品を紹介するECサイトからの商品の購入を促進
富裕層向け海外商談会でのPR	・世界中の富裕層向け旅行サプライヤーが参加する商談会を活用して、本商品をPR

【参考】受託事業者（商品造成・販売）

エクスペリサス株式会社（所在地：東京都渋谷区）

- ・世界的に著名な富裕層向けコンソーシアムに、日本で数少ない旅行代理店として加盟
- ・海外富裕層向け体験プランのプラットフォームを展開し、現地旅行代理店等に向けて体験を提供

提供日 2025/02/07

タイトル 【当日取材希望】大学生が本県の産業を学び、企業実習に向けたグループワークに臨みます！～2025年春の静岡県キャリア教育プログラム事前学習の開催～

担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局大学課

連絡先 大学・学術班

TEL 054-221-3557



**【当日取材希望】大学生が本県の産業を学び、企業実習に向けたグループワークに臨みます！
～2025年春の静岡県キャリア教育プログラム事前学習の開催～**

1 要旨

静岡県は、2024年夏に引き続き、主に大学1・2年生を対象とした「2025年春の静岡県キャリア教育プログラム」を開催します。同プログラムでは、複数の県内企業での就業体験と事前・事後の学習を組み合わせ、大学生に地域の産業や企業の魅力を学ぶ機会を提供します。このたび、静岡県の産業や企業の特徴を学ぶ講義と、企業実習に向けた個々の目標を設定するグループワークから構成される「事前学習」を以下のとおり実施します。就職や職業等、『働く』に初めて接する大学生のリアルな声を聞くことのできる数少ない機会です。

＜2025年春の静岡県キャリア教育プログラム全体日程＞

日程	場所	内容	
令和7年 1月27日 ～2月14日	オンデマンド	事前学習	・ガイダンス ・メッセージ「参加者に期待すること」 《大学・企業関係者》 ・講義「社会で働くことの意味と意識醸成」 《静岡大学 宇賀田教授》
2月14日	JR静岡駅ビル内 パルシェ貸会議室		・講義「静岡県の産業」《静岡産業大学 小泉教授》 ・目標の設定《静岡大学 宇賀田教授》
2月17日～ 2月28日	県内企業	企業実習	1人当たり3～5日間の企業実習 (内容は各企業ごとに異なる)
3月4日	静岡市産学交流 センターB-nest	事後学習	・プログラムの成果の発表 ・参加者へのフィードバック(実習先企業関係者及び キャリア教育検討会議委員からのコメント等) ・まとめ《静岡大学 宇賀田教授》 ・参加学生と企業との交流

2 事前学習概要

- (1) 日時：令和7年2月14日(金) 13時15分～16時30分(対面で実施)
- (2) 場所：JR静岡駅ビルパルシェ7階 貸会議室(D会議室)
(静岡市葵区黒金町49)
- (3) 参加学生：大学生20名
- (4) 内容：

項目	詳細	講師
講義	静岡県の産業(本県の産業や企業の特徴)	静岡産業大学 小泉教授
講義・グループワーク	・目標・仮説の設定 ・参加学生同士の共有・議論 ・企業実習の参加に当たってのポイント	静岡大学 宇賀田教授

3 お問い合わせ

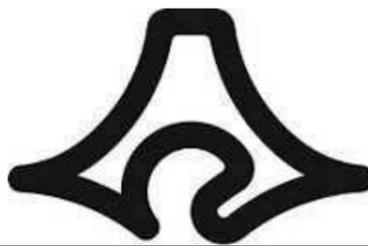
- 取材いただける場合には、令和7年2月14日(金)10時までに、下記のいずれかの機関まで連絡をお願いいたします。
- ・県スポーツ・文化観光部総合教育局大学課 大学・学術班
電話：054-221-3557
 - ・公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム事務局(運営委託先)
電話：054-249-1818
住所：〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1もくせい会館2階
URL：<https://www.fujinokuni-consortium.or.jp>

また、企業実習の様子を取材いただける場合には、必ず事前に上記のいずれかの機関まで連絡をお願いいたします。(実習先企業は別添のとおり)

(参考) 静岡県キャリア教育プログラムHP

https://www.fujinokuni-consortium.or.jp/introduction/course03/career_kyouiku_programs/

提供日 2025/02/07
タイトル 「しずおか富士山WAON」寄附金目録贈呈式及び紺綬褒章伝達式の開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3746



「しずおか富士山WAON」寄附金目録贈呈式及び
紺綬褒章の伝達式を行います。

マックスバリュ東海株式会社及びイオンリテール株式会社から、富士山の環境保全や後世継承への取組を支援するため、寄附金目録が贈呈されます。また、令和3年度から令和5年度の寄附の功績に対し、紺綬褒章が授与されたため、知事から伝達を行います。

記

- 日時 令和7年2月10日(月) 午後3時30分から午後4時まで
- 場所 静岡県庁東館5階 知事室(静岡市葵区追手町9-6)
- 出席者 マックスバリュ東海株式会社
代表取締役社長 作道 政昭(つくりみち まさあき)他2名

イオンリテール株式会社
執行役員 東海カンパニー支社長 石河 康明(いしかわ やすあき)
他2名
静岡県知事 鈴木 康友(すずき やすとも)

4 寄付の概要

全国のWAON加盟店で「しずおか富士山WAONカード」を利用して支払われた金額の0.1%を、静岡県へ寄附する。

会社名	R6寄付額	紺綬褒章対象寄附額 (R3~R5の累計)
マックスバリュ東海株式会社	9,753,518円	26,199,178円
イオンリテール株式会社	3,521,720円	11,000,225円

5 紺綬褒章の概要(団体の場合)

項目	内容
対象	公益のため私財を寄附し功績顕著なる者 ・公的機関や公益法人等へ1000万円以上の寄附をした団体
授与物	褒状

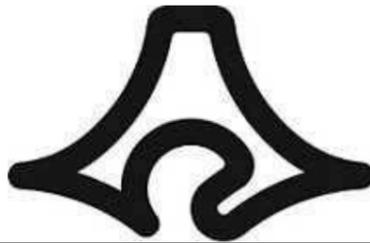
提供日 2025/02/07
タイトル ドッジボール第11回全日本女子総合選手権大会で
優勝(3連覇)した静岡県代表「Fillies(フィリーズ)」による知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班
TEL 054-221-3177



ドッジボール静岡県代表「Fillies(フィリーズ)」が、第11回全日本女子総合選手権大会D-1Gの部(小学生女子)優勝(3連覇)報告のため知事を表敬訪問する。

- 1 日時 令和7年2月14日(金) 17時10分から17時25分
- 2 会場 県庁本館4階 特別会議室
- 3 訪問者 Fillies(フィリーズ)(監督・コーチ・事務局5名、選手20名)
- 4 次第 (1) 訪問者紹介
(2) 大会結果報告
(3) 知事挨拶
(4) 記念品贈呈、記念撮影

提供日 2025/02/07
 タイトル 新設住宅着工統計 令和6年計及び
 令和6年12月の主な動向
 担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
 連絡先 企画班
 TEL 054-221-3080



新設住宅着工統計 令和6年計及び 令和6年12月の主な動向

1. 令和6年計

<総戸数>

令和6年計の新設住宅着工戸数は、18,845戸(対前年増減比2.9%減)。前年と比較して、給与住宅で増加したが、持家・貸家・分譲住宅で減少したため全体で減少となった。

(国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理)

<利用関係別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
持家	8,698	8,956	△2.9%
民間資金	7,743	7,904	△2.0%
公的資金	955	1,052	△9.2%
うち機構融資 ※1	119	167	△28.7%
貸家	6,157	6,323	△2.6%
民間資金	5,412	5,400	0.2%
公的資金	745	923	△19.3%
給与住宅 ※2	367	195	88.2%
分譲住宅	3,623	3,941	△8.1%
うちマンション	990	914	8.3%
合計	18,845	19,415	△2.9%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅

※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

<地域別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
東部	5,616	5,555	1.1%
中部	5,734	6,304	△9.0%
西部	7,495	7,556	△0.8%
合計	18,845	19,415	△2.9%

<直近6ヶ年間の推移>

	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
年計着工戸数	22,198	20,397	21,271	19,776	19,415	18,845
対前年増減比	△5.2%	△8.1%	4.3%	△7.0%	△1.8%	△2.9%

<資金別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
民間資金	16,369	16,979	△3.6%
公的資金	2,476	2,436	1.6%
うち機構融資	242	324	△25.3%
合計	18,845	19,415	△2.9%

<建築工法別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
在来工法	12,392	13,097	△5.4%
プレハブ工法	3,301	3,575	△7.7%
枠組壁工法	3,152	2,743	14.9%
合計	18,845	19,415	△2.9%

<構造別>

区分	戸数	前年戸数	対前年増減比
木造	12,082	12,288	△1.7%
非木造	6,763	7,127	△5.1%
合計	18,845	19,415	△2.9%

<参考>

	戸数	前年戸数	対前年増減比
全国	792,098	819,623	△3.4%

2. 令和6年12月

<総戸数>

令和6年12月の新設住宅着工戸数は、1,047戸(対前年同月増減比30.8%減)。前年同月と比較して、持家で増加したが、貸家・給与住宅・分譲住宅で減少したため全体で減少となった。

<利用関係別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持家	645	638	1.1%

民間資金	580	567	2.3%
公的資金	65	71	△8.5%
うち機構融資 ※1	9	6	50.0%
貸家	155	480	△67.7%
民間資金	92	382	△75.9%
公的資金	63	98	△35.7%
給与住宅 ※2	8	14	△42.9%
分譲住宅	239	380	△37.1%
うちマンション	40	120	△66.7%
合計	1,047	1,512	△30.8%

<地域別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東部	393	522	△24.7%
中部	313	458	△31.7%
西部	341	532	△35.9%
合計	1,047	1,512	△30.8%

<直近6ヶ月間の推移>

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
前年着工戸数	1,712	2,028	1,575	1,412	1,452	1,512
直近着工戸数	1,638	1,656	1,359	2,046	1,396	1,047
対前年同月増減比	△4.3%	△18.3%	△13.7%	44.9%	△3.9%	△30.8%

<資金別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	897	1,312	△31.6%
公的資金	150	200	△25.0%
うち機構融資	15	15	0.0%
合計	1,047	1,512	△30.8%

<建築工法別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	713	966	△26.2%
プレハブ工法	187	269	△30.5%
枠組壁工法	147	277	△46.9%
合計	1,047	1,512	△30.8%

<構造別>

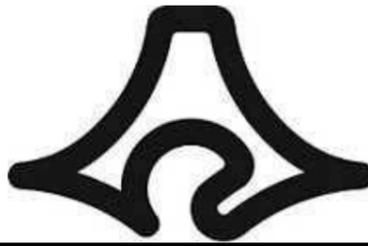
区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木造	818	960	△14.8%
非木造	229	552	△58.5%
合計	1,047	1,512	△30.8%

<参考>

	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全国	62,957	64,586	△2.5%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html>

提供日 2025/02/07
タイトル 被災住宅の応急修理に関する協定を締結します！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3081



被災住宅の応急修理に関する協定を締結します！

近年、巨大台風や線状降水帯の発生により、多くの住宅が浸水等の被害を受けていることから、被害を受けた県民が、速やかに被災住宅の応急修理を行えるよう、一般社団法人静岡県安心・安全リフォーム協議会と被災住宅の応急修理に関する協定を締結します。

なお、本県が被災住宅の応急修理に関する協定を締結するのは、今回が初めてです。

1 協定締結式について

- (1) 日時
令和7年2月12日（水）14時00分から14時30分まで
- (2) 会場
静岡県庁西館6階 暮らし・環境部長室（静岡市葵区追手町9番6号）
- (3) 協定を締結する者
静岡県知事
一般社団法人静岡県安心・安全リフォーム協議会 代表理事 水田昌孝氏
- (4) 出席者
静岡県暮らし・環境部長
一般社団法人静岡県安心・安全リフォーム協議会 代表理事ほか
- (5) 協定の主な内容
一般社団法人静岡県安心・安全リフォーム協議会は、災害救助法に規定する被災住宅の応急修理について、県から協力要請を受けた時は、応急修理業者のあっせん等の協力を行う。

2 一般社団法人静岡県安心・安全リフォーム協議会の概要

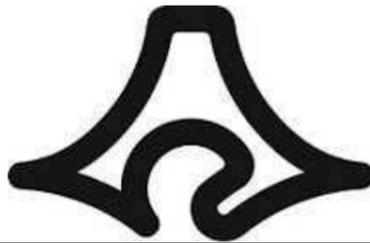
県内のリフォーム会社74社で構成された協議会
住宅に関する性能向上リフォームの普及活動等を実施
過去の県内の災害時において、住宅の応急修理の実績がある。

3 問合せ先

静岡県暮らし・環境部建築住宅局住まいづくり課 企画班
TEL：054-221-3081 FAX：054-221-3083

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/02/10
タイトル 令和8年4月開校予定の県立特別支援学校の校名について
担当 教育委員会 特別支援教育課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2454



令和8年4月開校予定の県立特別支援学校の校名について

令和8年4月開校予定の静岡地区新特別支援学校の校名案及び、浜松特別支援学校新分校の校名が以下のとおり決定しました。このうち、静岡地区新特別支援学校の校名案は、県議会2月定例会に静岡県立学校設置条例の一部を改正する条例として提出し、県議会の議決をもって校名が正式に決定します。

記

1 静岡地区新特別支援学校

校名案	静岡県立するが視覚総合特別支援学校 (するがしかくそうごうとくべつしえんがっこう)	
理由	所在地である「駿河」を平仮名にすることで、読み書きしやすくなるとともに、温かみや優しさがイメージされる。県内で初めて複数の障害種の児童生徒が共に学ぶ学校として、視覚障害教育の伝統を継承しつつ、知的障害の指導・支援の充実に図り、地域と共に活気あふれる学校になるようにという願いが込められている。	
応募件数等	応募期間	令和6年9月27日～10月31日
	応募数	148件
学校概要	設置目的	静岡北特別支援学校の狭隘化解消
	設置場所	静岡市駿河区曲金六丁目1番5号 (現静岡県立静岡視覚特別支援学校)
	設置学部	視覚障害:幼稚部、小学部、中学部、高等部 20人(予定) 知的障害:高等部 117人(予定)
	対象	視覚障害、知的障害

2 浜松特別支援学校新分校

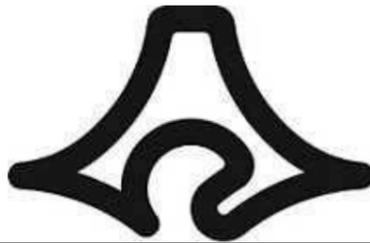
校名	静岡県立浜松特別支援学校江之島分校 (はままつとくべつしえんがっこうえのしまぶんこう)	
理由	・応募件数が最も多かった。 ・知的障害のある生徒が通学する学校であることを踏まえ、学校所在地のイメージのしやすさ等を考慮した。	
応募件数等	応募期間	令和6年9月13日～10月31日
	応募数	84件
学校概要	設置目的	浜松特別支援学校及び浜北特別支援学校の狭隘化解消
	設置場所	浜松市中央区江之島町630番地の1 (静岡県立浜松江之島高等学校内)
	設置学部	高等部 48人(予定)
	対象	知的障害

3 備考

浜松特別支援学校新分校の校名は、教育委員会定例会への報告(1月8日報告)をもって、正式に決定しました。

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/10
タイトル 静岡県SDGsスクールアワード2024表彰式を開催します！
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 教育政策課人権・教員育成班
TEL 054-221-3133



静岡県SDGsスクールアワード2024表彰式を開催します！

県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒によるSDGsの取組を募集し、96チームの応募がありました。優秀な取組に、県教育長賞、優秀賞、審査委員特別賞を授与するとともに、協賛企業21社からの企業賞を授与する表彰式を開催します。

1 概要

子どもたちが持続可能な社会の創り手となり、県内にSDGsの理念を広く根付かせることができるよう、学校における児童生徒のSDGs達成に向けた取組動画（90秒）を募集し、県教育長賞、優秀賞等を決定、表彰式を開催する。

2 日時

令和7年2月17日（月） 午後1時から3時まで

3 会場

札の辻クロスホール（静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階）

4 参加者

受賞校児童生徒、審査委員、協賛企業21社、県教育委員会関係者ほか 約150人

5 内容

- 教育長挨拶
 - 審査委員・協賛企業紹介、副賞紹介
（副賞の木製盾は、県内の未利用材を使用し、障害福祉事業所の方々が制作）
 - 表彰第一部
「県教育長賞、優秀賞、審査委員特別賞の表彰及び取組動画視聴、インタビュー等」
 - ・小学校の部
 - ・中学校の部
 - ・高等学校の部
 - ・特別支援学校の部
 - 表彰第二部
「企業賞の表彰」（21社）
 - 総評
- ※ 終了後、集合写真撮影

6 お問い合わせ先

教育政策課 人権・教員育成班（中村・望月） 電話 054-221-3133

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/10
タイトル 静岡県議会全員協議会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



県議会では、2月定例会開会日の午前中に全員協議会を開催し、知事提出予定議案等について関係部局長から説明を受けます。

■ 日時 令和7年2月18日（火） 午前10時30分から

■ 場所 静岡県庁本館 県議会議場

■ 出席予定者

県議会議員

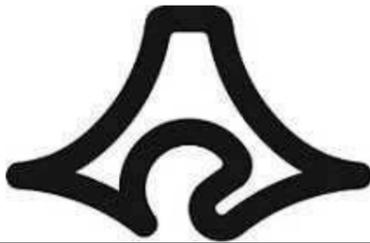
政策推進担当部長
知事公室長
デジタル戦略担当部長
地域外交担当部長
危機管理部長兼危機管理監代理
経営管理部長
くらし・環境部長
スポーツ・文化観光部長
健康福祉部長
経済産業部長
交通基盤部長
企業局長
がんセンター局長
教育長
警察本部長
(順番は説明順)

■ 内容 知事提出予定議案等の説明

■ その他

- ・公開で行います。
- ・当日は、午後1時30分に県議会2月定例会を開会します。

提供日 2025/02/10
 タイトル 県議会令和7年2月定例会議事日程
 担当 議会事務局 議事課
 連絡先 議会事務局 議事課
 TEL 054-221-2555

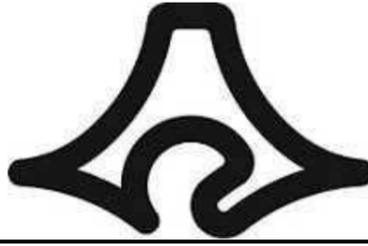


令和7年2月10日(月)の議会運営委員会において、令和7年2月定例会の会期、議事日程及び
 質問者が次のとおり決定されました。

- 1 会 期 令和7年2月18日から3月17日まで 28日間
- 2 開議時刻 午前10時30分(ただし、2月18日は午後1時30分)
- 3 日 程

月 日	曜日	議 事	備 考
2月18日	火	開 会 本会議 1 会議録署名議員の指名 2 諸般の報告 3 会期の決定 4 知事提出議案(第1号～第90号)の審議(上程、説明) 5 知事提出議案(第49号、第58号及び第65号)の審議(質疑) 6 議員派遣の審議 常任委員会	議会運営委員会
19日	水	本会議 1 知事提出議案(第49号、第58号及び第65号)の審議 (上程、常任委員長報告、質疑、討論、採決)	議会運営委員会
20日	木	休 会	
21日	金	休 会	
22日	土	休 会	
23日	日	休 会	
24日	月	休 会	
25日	火	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:坪内秀樹(自改)、伴卓(ふ県)	議会運営委員会
26日	水	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:盛月寿美(公明)、塚本大(無所属)、野田治久(自改)	議会運営委員会
27日	木	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:望月香世子(自改)、菅沼泰久(ふ県)、河原崎全(自改)	議会運営委員会
28日	金	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:加藤祐喜(自改)、和田篤夫(自改) 山田新(ふ県)、中沢公彦(自改)	議会運営委員会
3月1日	土	休 会	
2日	日	休 会	
3日	月	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:西原明美(自改)、赤堀慎吾(自改) 伊藤和子(ふ県)、飯田末夫(自改)	議会運営委員会
4日	火	本会議(質疑及び一般質問) 質問者:宮次正美(自改)、牧野正史(公明) 佐野愛子(ふ県)、鈴木利幸(自改)	議会運営委員会
5日	水	休 会	
6日	木	常任委員会	
7日	金	常任委員会	
8日	土	休 会	
9日	日	休 会	
10日	月	常任委員会	
11日	火	常任委員会	
12日	水	休 会	
13日	木	休 会	
14日	金	休 会	議会運営委員会
15日	土	休 会	
16日	日	休 会	
17日	月	本会議 知事提出議案(第1号～第48号、第50号～第57号、 第59号～第64号及び第66号～第90号)の審議 (上程、常任委員長報告、質疑、討論、採決) 閉 会	議会運営委員会
知事提出議案 報 告		第1号～第90号 第1号～第7号	

提供日 2025/02/10
タイトル 静岡県議会令和7年2月定例会の開会日における常任
委員会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



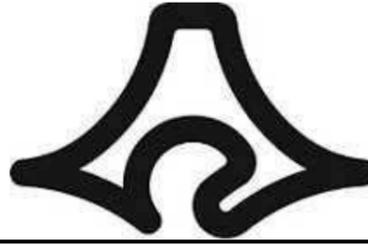
静岡県議会令和7年2月定例会の開会日、本会議散会後に常任委員会を下記のとおり開催します。
なお、今回の常任委員会は付託議案の審査のみを行い、所管事務調査は実施しません。

記

委員会名	日時	場所	審査事項・順序
総務	2月18日(火) 本会議散会后	第1委員会室	知事直轄組織関係
危機管理くらし環境	〃	第2委員会室	1 くらし・環境部関係 2 危機管理部関係
文化観光	〃	第3委員会室	スポーツ・文化観光部関係
厚生	〃	第5委員会室	健康福祉部関係
産業	〃	第7委員会室	経済産業部関係
建設	〃	第4委員会室	交通基盤部関係
文教警察	〃	第6委員会室	1 教育委員会関係 2 公安委員会関係

* 委員会は審査等が終了次第、散会となります。
なお、委員会室はすべて本館4階にあります。

提供日 2025/02/10
タイトル 令和6年度第2回静岡県企業局経営評価委員会の開催
担当 企業局 経営課
連絡先 局付
TEL 054-221-2153



令和6年度第2回静岡県企業局経営評価委員会の開催

1 趣旨

静岡県企業局の経営の健全性を確保し、効率的な運営や事業の透明性の一層の向上を図るため、外部の有識者による「静岡県企業局経営評価委員会」を開催します。

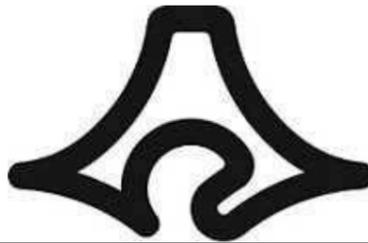
2 概要

開催日時	令和7年2月17日（月）午後1時20分から
会場	静岡県企業局東部事務所柿田川支所（三島市中島143）
議題	(報告事項) 1 令和7年度当初予算案の概要 2 湖西工業用水道事業の料金見直し 3 企業局における脱炭素とDXの推進 4 企業局における広報・情報発信 5 受水企業や受水市町と連携した防災訓練 6 新技術・新工法導入に向けた取組 7 地域振興整備事業（工業用地造成事業）の状況

3 委員構成（五十音順・敬称略）

氏名	役職等
石巻 幹子	石巻幹子会計事務所 公認会計士
川島 康明	一般財団法人静岡経済研究所 理事研究部長
小泉 祐一郎	静岡産業大学 教授
酒井 宏治	東京都立大学都市環境学部 准教授
内藤 伸二郎	浜松市水道事業及び下水道事業管理者
樋口 徹	東京成徳大学 経営学部 教授
古郡 英治	富士商工会議所 専務理事
望月 房子	サクライ石油株式会社 代表取締役
山本 麻美	株式会社富永事業 代表取締役

提供日 2025/02/10
タイトル 【取材依頼】ノウフク・アワード2024の優秀賞受賞者が増井副知事を訪問！
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 地域農業班
TEL 054-221-2689



ノウフク・アワード2024の優秀賞受賞者が増井副知事を訪問！

県は、障害のある方が農業分野で活躍する農福連携を推進しています。このたび、ノウフク・アワード2024において、社会福祉法人ステップ・ワン（御殿場市）が優秀賞を受賞したため、副知事を訪問し、福祉事業所が主体となって取組む農福連携について紹介します。

1 日時・場所

令和7年2月13日（木）午後1時30分～1時45分 県庁東館5階 増井副知事室

2 来訪者

（社会福祉法人ステップ・ワン）
理事長 根上 豊子（ねがみ とよこ）
本部主任 深澤 恒太（ふかざわ こうた）

（参考1）「ノウフク・アワード2024」の概要

農福連携等応援コンソーシアム（農林水産省等関係省庁と関係団体が協力して設立）が主催し、農林水産業と福祉分野が連携して障害者を含む多様な人材が活躍する取り組みを表彰し、農福連携の機運を高めることを目的とする。今回の応募総数は205団体で、優秀賞はグランプリ（2団体）、準グランプリ（3団体）に次ぐ賞。

（参考2）社会福祉法人ステップ・ワンの概要

名称	社会福祉法人ステップ・ワン（理事長 根上 豊子）
設立	平成18年4月
所在地	御殿場市
農福連携の主な活動	御殿場リーフレタスを栽培 平成24年から水耕栽培で生産開始。静岡県GAPの「しずおか農林水産物認証」を取得し、安定生産により地元スーパーへの販売と工賃につながっている。福祉事業所自らが農福連携に取り組む事例として注目されている。 茶園管理事業を実施 地元農家の茶園管理を行い、地域農業に貢献している。新茶や粉末茶の販売を実施。 地域住民との交流 地域のお祭りや農福マルシェ等に積極的に参加、近隣の幼稚園などで、食育活動を実施。

提供日 2025/02/10
タイトル スタートアップや県内企業の共創支援プログラム
「Shizuoka Innovation DRIVE」の採択者による成果発表会を開催します！
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



スタートアップや県内企業の共創支援プログラム「Shizuoka Innovation DRIVE」の採択者による成果発表会を開催します！

1 要 旨

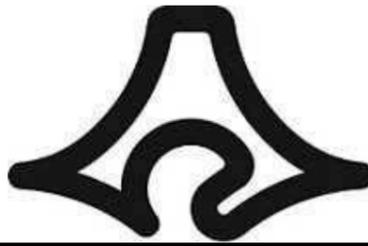
県では、令和6年度新規事業として、県内で事業化検証を行うスタートアップや県内企業を支援する共創支援プログラム「Shizuoka Innovation DRIVE」を実施しています。
県内の社会課題解決に資するビジネスアイデアの事業化検証を支援する「インキュベート型」、自社の課題解決に意欲がある県内企業とスタートアップをマッチングさせ支援する「アクセラレート型」、それぞれの採択者による成果発表会を実施します。
スタートアップ等との共創に関心のある県内企業や関係者の皆様はこの機会にぜひ御参加ください（要事前登録）。

2 概 要

区 分	概 要
開催日時	令和7年3月19日（水）14：00～17：00
場 所	札の辻クロスホール（静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階）
対 象	・県内企業（課題解決やイノベーション創出に興味のある経営者、新規事業開発担当者等） ・スタートアップ等との協業や共創に関心のある方
定 員	100名（先着順・要事前登録）
参加費	無料
プログラム	14:00 開会挨拶（静岡県知事） 14:10 インキュベート型プログラム採択者による成果発表（スタートアップ等10者） 15:50 アクセラレート型プログラム採択者による成果発表（県内企業及びスタートアップの4チーム） 16:40 交流会（名刺交換会） ※採択者は添付チラシのとおり
コメンテーター	・静岡県知事 鈴木 康友 ・静岡ベンチャースタートアップ協会理事長／エバーコネクト(株) 代表取締役 篠原 豊 氏 ・静岡ベンチャースタートアップ協会副理事長／リンクウィズ(株) 代表取締役 吹野 豪 氏
参加申込先	次のフォームからお申し込みください。 https://forms.office.com/e/4GkH4qAUmwq 
申込期限	3月18日（火）17:00まで

※当日会場での取材を希望される場合は3/18(火)正午までに上記担当あてに御連絡ください。
※イベントの内容は変更となる可能性があります。

提供日 2025/02/10
タイトル 静岡県依存症フォーラムの開催
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 精神保健福祉班
TEL 054-221-2920



静岡県依存症フォーラムの開催

(要旨)

静岡県では、依存症に関する正しい知識の普及啓発の一環として、広く県民を対象としたフォーラムを実施します。依存症当事者や御家族の体験談を聞くことができる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

(概要)

- 日時・会場
令和7年2月22日(土)13:00~16:00(受付開始:12:30~)
静岡県男女共同参画センターあざれあ 2階 大会議室(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)
- 内容
 - ・依存症に関する静岡県の取組を説明します。
 - ・講師により「アディクション(依存症)の移り変わりを考える」について講演いただきます。
 - ・依存症当事者や御家族をお招きし、「依存症からの回復のプロセスと近年のネットによる購入への変化」についてパネルディスカッションをしていただきます。
 - ・フォーラム終了後、希望者に対して個別相談会を実施します。
- 対象者
静岡県内在住・在勤の方
- 定員
100名(先着順)
- 参加費
無料
- 申込方法
県障害福祉課のホームページからチラシを確認し、WEBフォームにより申込みいただくか、チラシの参加申込書に必要事項を記載の上、下記の問い合わせ先にメール又はFAXしてください。

QRコード(入力フォーム)



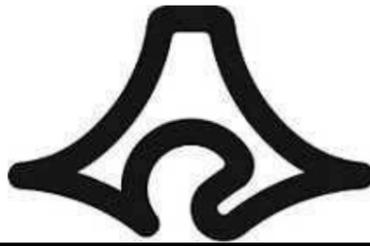
https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=DQSIkWdsW0yxEjajBLZtrQAAAAAAAAAAAAAN_kB7KIVUOVpUNjZXVU85VkZBTUdIUdRYNTdOODNQQi4u&origin=QRCode&route=shorturl

- 問い合わせ先
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉班
電話番号:054-221-2920
FAX番号:054-221-3267
E-mail: seisin@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shogaifukushi/seishinhoken/1003021/1023787.html>



tirashiforamu.pdf

提供日 2025/02/10
タイトル ふじのくに芸術祭 春の祭典～2024年芸術祭の表彰と
2025年芸術祭の開幕イベントを行います～
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



ふじのくに芸術祭 春の祭典
～2024年芸術祭の表彰と2025年芸術祭の開幕イベントを行います～

ふじのくに芸術祭（静岡県芸術祭）は、半世紀以上の歴史をもつ県内最大の総合芸術祭です。今年度、ふじのくに芸術祭2024は、県内各地で美術・書道・写真・障害のある人による作品展覧会や文芸・合唱・演劇コンクール、舞踊公演等を開催してきました。

春の祭典では、県民公募の最高位である「静岡県芸術祭賞」の各部門の受賞者をはじめとした2024年芸術祭の全受賞者を称える授賞式、2025年芸術祭の開会宣言、記念演奏などを行います。一般の方も御観覧いただけます（事前申込不要）。

- 日時 令和7年2月16日（日） 午後2時から午後3時30分まで
 - 会場 グランシップ中ホール・大地（静岡市駿河区東静岡二丁目3-1）
 - 主催等 主催：静岡県、静岡県教育委員会、静岡県文化協会
共催：公益財団法人静岡県文化財団
 - 内容
 - オープニング演奏（浜松ライオネット児童合唱団）
ふじのくに芸術祭2023合唱コンクールの芸術祭賞受賞団体の演奏により、式典の開幕を盛り上げます。
 - ふじのくに芸術祭2024授賞式
各部門（美術、文学、音楽・舞台、障害者文化芸術）の最高位にあたる静岡県芸術祭賞と後援者賞（県内報道機関等16社）等の賞状授与を行います。
 - ふじのくに芸術祭2025第65回静岡県芸術祭）開会宣言
2025年芸術祭の開会宣言を行い、ふじのくに芸術祭2025がスタートします。
 - 記念演奏（静岡県オペラ協会）
静岡県オペラ協会が2025年芸術祭の開幕を祝う記念演奏を行います。
- ※会場ロビーでは、芸術祭賞・後援者賞受賞作品を展示します。
- 出席者 受賞者及び県内で文化芸術活動に携わる関係者 約200人
一般観覧者（事前申込不要）
 - 問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化政策課芸術祭推進班
TEL：054-221-3109 FAX：054-221-2827



提供日 2025/02/10
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第15回生物多様性
部会専門部会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第15回生物多様性部会専門部会を開催します

リニア中央新幹線事業が周辺地域の自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「生物多様性部会専門部会」を以下のとおり開催します。

- 日時
令和7年2月13日（木）午後5時15分から7時15分まで
- 場所
県庁本館4階議会特別会議室
- 出席予定者
委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（森副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局 ほか）

【生物多様性部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 岸本 年郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課長兼教授
板井 隆彦	静岡淡水魚研究会会長
鷗飼 一博	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部准教授
加茂 将史	国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域主任研究員
島田 知彦	愛知教育大学教育学部准教授
竹門 康弘	大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員
☆ 増澤 武弘	静岡大学客員教授
村上 正志	千葉大学大学院理学研究院教授

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
丸井 敦尚	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 招聘研究員

【生活環境部会委員】

氏名	職等
谷 幸則	静岡県立大学教授

○：専門部会長

☆：リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議 委員（国土交通省）

- 議題
今後の主な対話項目「II 生物多様性編」に係るJR東海との対話
・ 沢の水生生物等への影響
・ 回避・低減措置及び代償措置
・ 大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響
- 一般傍聴
・ 希少種保護の観点から、会議室での一般傍聴は不可とします。
・ 会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）において、リアルタイムで配信します。希少種の具体的な生息・生育場所に関する議論が行われる場合は、一時的に音声を停止することがあります。
- 取材等
・ 取材を希望される方は、会場まで直接お越しください。（午後4時45分受付開始）
・ 会議終了後、県庁本館4階 議会401会議室において、囲み取材を行います。
- 会議資料
会議開催前に、会議資料を県ホームページ「リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応」に掲載します。

[県ホームページURL]

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group2>

提供日 2025/02/10
タイトル 被災者支援コーディネーター育成研修の実施
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 伊藤
TEL 054-221-3366



「第9回、第10回 被災者支援コーディネーター育成研修」を実施します！

1 概要

被災者支援は、被災者の多様な要望に対し、様々な機関が連携して、被災者に寄り添った支援を行うことが必要であることから、地域や分野により支援の漏れや偏りがないようコーディネーションできる能力を有する人材が不可欠です。

このため、県において、被災者支援コーディネーター育成研修をこれまでに8回実施してきました。

今回、最後の研修は、受講生向けに展開編として第9回目を、市町及び市町社会福祉協議会職員向けに理解促進編として第10回目の研修を実施します。

2 日時

令和7年2月14日（金） 第9回展開編 10時～12時
第10回理解促進編 13時15分～16時30分

3 場所

静岡市葵区御幸町11-8 レイアップ御幸町ビル7階 7-D会議室

4 受講者

第9回展開編 19名（12市町から推薦された者）
第10回理解促進編 市町及び市町社会福祉協議会職員

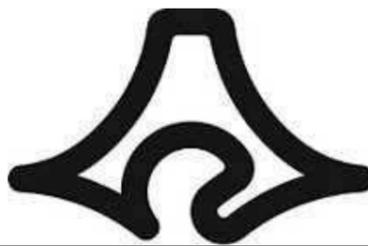
5 研修内容

第9回展開編 これまでの8回の研修を通じて学んだこと、気付いたこと、今後のステップアップなどについて発表
第10回理解促進編 当該研修受講生との連携した活動事例や、今後受講生との連携についての展望などについて発表

6 参考（第1回から8回までの研修内容）（推薦された者を対象）

	開催日	形式	研修内容
1	7月16日(火)	WEB	被災地での活動事例から被災者支援コーディネーターの活動を学んだ
2	8月8日(木)	WEB	熱海市での活動事例から被災者支援コーディネーターに必要な8つのスキルとマインドを学んだ
3	8月20日(火)	WEB	被災地での活動事例から被災者支援コーディネーターとして、ニーズのを見つけ方を学んだ
4	9月10日(火)	WEB	繋がる先の団体（県及び県社協）から説明を受け、多様な機関の特徴とつなぐポイントを学んだ
5	10月4日(金)	対面 (静岡市)	熱海市の土砂災害の被災者支援イベントの企画会議を体験した
6	11月6日(水)	WEB	熱海市での被災者支援をされた方の声を聴き、被災者支援コーディネーターの役割を理解した
7	12月3日(火)	WEB	熱海市で被災者支援事業を主催している方との話し合いを通して被災者支援コーディネーターとしての役割を学んだ
8	1月23(木)	対面 (熱海市)	被災者支援イベントを体感して、被災者支援コーディネーターの活動を深化させた

提供日 2025/02/10
タイトル 「市町における災害時の受援体制構築に関する研修会」を開催します
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



<頭撮り>

「市町における災害時の受援体制構築に関する研修会」を開催します

【概要】

市町における災害時の受援体制構築に関して、課題・悩み・優良事例等の意見交換や職員の意識醸成、県内市町の担当者間のネットワーク構築等を推進するため、市町防災担当者を対象に、内閣府との共催で下記のとおり研修会を開催します。

記

- 日時 令和7年2月17日（月）13:30～16:45
※取材は第1部（13:30～14:20）のみ可
- 場所 静岡県庁別館5階 危機管理センター（西）
- 講師 内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（防災計画担当）付
主査 豊泉 英明（とよいずみ ひであき）氏
総務省自治行政局公務員部公務員課応援派遣室
総務事務官 白石 幸太郎（しらいし こうたろう）氏
消防庁国民保護・防災部防災課
震災対策係長 木村 将（きむら しょう）氏
- 参加者 災害時の受援体制構築に関する市町防災担当者等

5 当日のスケジュール及び内容

区分	時間		内容	講師
第1部	13:30～13:35	5分	開会挨拶	内閣府
	13:35～14:05	30分	受援体制の構築について	内閣府
	14:05～14:20	15分	応急対策職員派遣制度について	総務省
—	14:20～14:30	10分	休憩	—
第2部	14:30～15:40	70分	グループワーク	内閣府
	15:40～16:30	50分	グループ発表	内閣府
	16:30～16:45	15分	質疑応答、閉会	内閣府

- 主催 内閣府（防災担当）、静岡県

提供日 2025/02/10
 タイトル 令和7年2月公表予定の統計データ
 担当 知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課、統計調査課
 連絡先 データ活用推進課、統計調査課
 TEL データ活用推進課(TEL:054-221-2298)、統計調査課人口就業班(TEL:054-221-2995)、商工・経済班(TEL:054-221-2240, 2246)



国が所管する基幹統計調査を含め、県が実施している統計調査について、当月に公表を予定しているものをお知らせします。

<令和7年2月公表分>(注)内容は変更となることがあります。

統計調査名等(所管)	公表予定日	公表内容等	調査時点	担当課・班
学校保健統計調査(文部科学省)	2月20日(木)	県内の幼児、児童、生徒の発育及び健康状態	令和6年度	統計調査課人口就業班
静岡県の推計人口(静岡県)	2月20日(木)	県及び市町別 推計人口・世帯数 県及び市町別 推計人口動態	令和7年2月1日現在	統計調査課人口就業班
静岡県鉱工業指数(静岡県)	2月27日(木)	製造業の生産、出荷及び在庫の各指数	令和6年12月分	統計調査課商工・経済班
毎月勤労統計調査(厚生労働省)	2月27日(木)	県内の事業所における賃金、労働時間、雇用の概要	令和6年12月分	統計調査課商工・経済班
静岡県景気動向指数(静岡県)	2月28日(金)	景気動向指数(CI、DI、累積DI)	令和6年12月分	データ活用推進課 データ活用推進班

<PICKUP>

学校保健統計調査の結果公表日

学校保健統計調査は、各学校において、例年4月から6月までに行われる定期健康診断の結果に基づき、児童、生徒等の発育及び健康の状態を調査しているものですが、令和2年度から令和5年度までの間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、健康診断の実施時期が当該年度末までとされたことから、令和3年度以降の調査結果は、翌年度の11月に公表されてきました。

(令和5年度調査結果公表…文部科学省：令和6年11月27日、静岡県：令和6年12月17日)

令和6年度からは、従来どおり定期健康診断が4月から6月までに実施することとされたため、調査結果は、当該年度の2月に公表となりました。

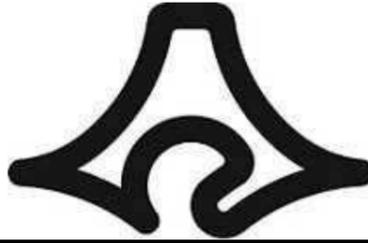


上記統計データは、各公表予定日に記者提供するとともに、統計情報ホームページ「統計センターしずおか」に掲載します。

しずおか 統計

※「統計センターしずおか」へ → <https://toukei.pref.shizuoka.jp/>

提供日 2025/02/12
タイトル 県議会特別委員会の報告書の議長への提出（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



令和6年度に設置された特別委員会の調査が終了したため、特別委員会委員長から議長へ、知事への提言等を取りまとめた報告書を提出します。（取材案内）

1 特別委員会名等

委員会名	調査事項
人口減少社会課題対応特別委員会	人口減少社会における諸課題への対応に関する事項

2 日時

令和7年2月18日（火）午前10時から（10分程度）

3 場所

県議会議長室（県庁本館3階）

4 出席者

- ・正副議長
- ・人口減少社会課題対応特別委員会
委員長 和田篤夫 副委員長 藤曲敬宏 市川秀之

※取材を御希望される社は、当日、直接、議長室にお越しください。

提供日 2025/02/12
タイトル 第6回みらいの県土研究会を開催します。
担当 交通基盤部 建設経済局技術調査課
連絡先 技術調査課 稲毛
TEL 054-221-2168



第6回みらいの県土研究会を開催します

県内の建設業全体で適正かつ持続可能な建設発生土処理の実現に向けて、官民の連携を強化するとともに、建設発生土を取巻く諸課題について情報を共有し、建設発生土に関する官民プロジェクトを推進することを目的に、第6回みらいの県土研究会を開催します。

今回は各地域部会の開催状況や来年度の取組について情報共有と意見交換を行います。

- 日時 令和7年2月21日(金) 14時から120分程度
- 会場 静岡県庁 西館4階第1会議室A・B 及び WEB開催
- 参加予定者 約80名
静岡県、県内国機関、県内市町、静岡県建設業協会、県内建設業者、建設発生土リサイクル業者、静岡県測量設計業協会、静岡県地質調査業協会、静岡県砕石業協同組合、県内建設発生土処理業者、学識経験者等
- 内容 (1)報告事項
ア 地域部会の開催状況報告
イ リサイクル原則化ルールの改定
ウ 来年度の取組方針についての説明

(2)意見交換
- 取材 会場にて取材を希望される方は、当日会場にて13時45分から受付します。
なお、座席の都合上、傍聴はマスコミ関係者の方に限らせていただきます。
- その他 会議の様子をYouTubeにて傍聴できるように公開します。
YouTubeでの傍聴を希望される場合は、2月20日(木)12時までに技術調査課稲毛までお申し込み下さい。

提供日 2025/02/12
タイトル 静岡県循環器病対策推進協議会の開催
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先 がん対策班
TEL 054-221-2921



令和6年度静岡県循環器病対策推進協議会を開催します。

県では、循環器病対策基本法（平成30年法律第105号）に基づき、循環器病（脳卒中、心血管疾患等）対策の推進に関する計画である静岡県循環器病対策推進計画の策定、推進等に当たり、必要な事項を検討するため、静岡県循環器病対策推進協議会を設置しています。

第2次静岡県循環器病対策推進計画（令和6年3月策定）の進行管理等を行うため、同協議会を開催します。

- 1 日時
令和7年2月14日（金） 午後2時から3時30分まで
 - 2 場所（オンライン形式を併用）
もくせい会館（静岡県職員会館）富士ホール
静岡市葵区鷹匠3-6-1
 - 3 議題
(1) 第2次静岡県循環器病対策推進計画の進行管理について
 - 4 静岡県循環器病対策推進協議会
(1) 構成
委員 計19人（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、栄養士、理学療法士、患者代表等）
(2) その他
専門的な事項を協議するため、「脳卒中部会」及び「心血管疾患部会」を設置
- (参考) 第2次静岡県循環器病対策推進計画の概要
- 計画の位置付け
 - ・循環器病対策基本法に基づく、県の循環器病対策を推進するための計画
 - ・総合計画の分野別計画
 - 計画期間
令和6年度から令和11年度までの6年間
 - 全体目標
 - ・健康寿命の延伸
 - ・循環器病の年齢調整死亡率の減少

提供日 2025/02/12
タイトル 地方独立行政法人静岡県立病院機構評価委員会の開催
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2284

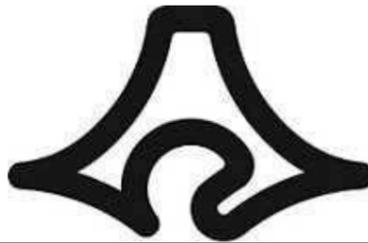


令和6年度第2回「地方独立行政法人静岡県立病院機構評価委員会」を開催します。

- 日時
令和7年2月19日（水）午後3時30分から午後5時まで
- 場所
ホテルグランヒルズ静岡 5階 センチュリールーム
（静岡市駿河区南町18-1）
- 内容
議題 委員長の選出及び委員長代理の指名
令和6年度業務実績に関する暫定評価
- 委員（50音順、敬称略）
岩井 一宏 京都大学 理事・副学長・プロボスト
上杉 昌代 公認会計士
田中 啓 静岡文化芸術大学文化政策学部 教授
福地 康紀 一般社団法人静岡県医師会 副会長
松岡 慶子 株式会社松岡カッター製作所 代表取締役社長
- その他
傍聴希望の方、記者の方は会場へお越してください。

<傍聴申込先>
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
※取材の場合は申込不要

提供日 2025/02/12
タイトル 幼保連携型認定こども園も福祉サービス第三者評価を受審できるようになります
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉指導課
連絡先 法人児童指導班
TEL 054-221-2039



1 要旨

福祉サービスの質の向上等のため、県では国のガイドラインに基づき策定した評価基準により「福祉サービス第三者評価事業」を実施している。今後も増加が見込まれる幼保連携型認定こども園については、現在、国のガイドラインはないが、保育の提供体制や内容等の評価を行い、質の向上等を図るため、**県独自で評価基準を策定した**。令和7年4月から、幼保連携型認定こども園についても評価対象とする。

評価機関において評価業務を担当する評価調査者に対して、幼保連携型認定こども園の評価業務及び評価基準についての研修を実施する。

2 福祉サービス第三者評価事業の概要

- 福祉サービスの質の向上と利用者のサービス選択に資する情報提供を行うため、公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から事業者が行う福祉サービスを評価し、その結果を公表する事業
- 評価対象: 高齢者福祉サービス、障害者福祉サービス、保育所、児童養護施設、救護施設等

3 幼保連携型認定こども園の第三者評価の概要

目的	・事業者が事業運営に係る課題を把握し、サービスの質の向上を図る。 ・評価結果が公表されることにより、利用者の適切なサービス選択に資する。
評価基準	福祉サービス全てに共通する基本的な事項を評価する「共通評価基準」と、サービス内容を評価する「内容評価基準」で構成 ○共通評価基準(45項目) ・基本方針と組織: 理念・基本方針、経営状況の把握 等 ・組織の運営管理: 管理者の責任とリーダーシップ、人材の確保・育成 等 ・適切なサービスの実施: 利用者本位のサービス、質の確保 等 ○内容評価基準(20項目) ・教育・保育内容、子育て支援、教育・保育の質の向上 等
評価主体	県の認定する第三者評価機関のうち8機関(令和7年2月現在)
結果の公表	原則、受審施設が自ら公表するほか、県のホームページでも公表

4 評価調査者に対する研修

日時	令和7年2月12日(水)及び18日(火) 両日とも10時20分～16時30分
会場	静岡県総合社会福祉会館シズウェル 601会議室
講師	社会福祉士 五味 恭子 氏

5 取材する場合の留意点

評価調査者に対する研修の取材を希望される場合は、2月18日(火)分についてお願いします。
また、取材していただける場合は、2月17日(月)17時までに連絡先(TEL 054-221-2039)まで御連絡ください。

<参考>

県内の幼保連携型認定こども園の施設数(推移) (各年度4月1日現在)

年度	R1(H31)	R2	R3	R4	R5	R6
施設数	236	259	279	289	300	315

提供日 2025/02/12
タイトル 企画展「第5回 絶景・秀景 富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」を開催します！
担当 スポーツ・文化観光部 静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課
連絡先 静岡県富士山世界遺産センター企画総務課
TEL 0544-21-3776



企画展「第5回 絶景・秀景 富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」を開催します！

1 要旨

静岡県富士山世界遺産センター、公益社団法人静岡県観光協会及びNHK静岡放送局では、世界文化遺産である「富士山」の保全と世界的観光スポット「富士山」の魅力発信及び静岡県の観光振興への寄与を目的として、静岡県から見た絶景「富士山」と全国各地に広がる秀景「ふるさと富士(見立て富士)」の2部門からなる「第5回 絶景・秀景 富士山世界遺産写真コンテスト」を実施しました。このたび、静岡県富士山世界遺産センターにて「第5回 絶景・秀景 富士山世界遺産写真コンテスト入賞作品展」として、応募作品1,131点の中から、各部門のグランプリをはじめ入賞作品80点を展示いたします。

2 企画展概要

会期	令和7年2月22日(土)～令和7年3月23日(日) 9:00～17:00 ※最終入場は閉館30分前まで 開催中の休館日:令和7年3月18日(火)				
会場	静岡県富士山世界遺産センター2階企画展示室(静岡県富士宮市宮町5-12)				
観覧料	常設展観覧料で御覧いただけます。 ※常設展観覧料:一般300円、団体(有料観覧者20名以上)200円、 15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等 無料(要証明書)				
展示作品	部門	絶景しずおか富士山部門		秀景ふるさと富士部門	
	対象	県内で撮影した富士山		全国のふるさと富士(見立て富士)	
	入賞	・グランプリ ・NHK静岡放送局長賞 ・静岡県観光協会長賞 ・入選 ・佳作	1点 1点 1点 7点 40点	・グランプリ ・静岡県富士山世界遺産センター館長賞 ・入選 ・佳作	1点 1点 8点 20点

3 入賞作品発表

令和7年2月13日(木)に公益財団法人静岡県観光協会HPハローナビしずおか「第5回 絶景・秀景 富士山世界遺産写真コンテスト」の特設ページにて発表します。



(特設ページURL <https://hellonavi.jp/fujisan-photo/index.html>)

4 審査委員

委員長:沼田早苗(写真家)、委員:織作峰子(写真家)、西田省三(写真家)

■静岡県富士山世界遺産センター公式HP(<https://mtfuji-whc.jp>)



提供日 2025/02/12
タイトル [県立美術館]&[草薙商店会]コラボ企画
「KUSANAGIぐるめぐりスタンプラリー」開催！
担当 スポーツ・文化観光部 県立美術館企画総務課
連絡先
TEL 054-263-5755



県立美術館と草薙商店会コラボ企画
「KUSANAGIぐるめぐりスタンプラリー」開催！

主催/静岡県立美術館 協力/草薙商店会

当館の「絢爛の花鳥画 生誕140年記念 石崎光瑠」展と静岡県立美術館が誇る大人気作品伊藤若冲「樹花鳥獣図屏風」特別展示の開催と併せて、ガストロミーターリズムを推進するため、草薙商店会と協力してスタンプラリーを実施します。
対象店舗で静岡県産の食材を使用した美味しいものを食べて、スタンプ2個でアンケートに答えると、静岡県立美術館の特別な景品がもらえます。

●「KUSANAGIぐるめぐりスタンプラリー」について

場所	静岡県立美術館、草薙商店会参加店舗
期間	令和7年2月10日(月)から3月9日(日)まで(景品が無くなり次第終了)
参加店舗	館内レストラン「Rodin TERRACE」及び草薙商店会11店舗の計12店舗
景品交換所	当館ミュージアムショップ及びSAUNA焔-KOU-
協力	草薙商店会
問い合わせ先	一般社団法人草薙カルテッド事務局 電話:080-4958-2384

●「絢爛の花鳥画 生誕140年記念 石崎光瑠」

会期	令和7年1月25日(土)から3月23日(日)まで
開館時間	10:00から17:30まで(入場は17:00まで)
休館日	毎週月曜日 ※2月24日(月・振休)は開館し、翌日休館
観覧料	一般 1,400円(前売1,200円) 70歳以上 700円(前売 600円) 大学生以下 無料

●伊藤若冲《樹花鳥獣図屏風》特別展示！

石崎光瑠が伊藤若冲到憧れていたことになみ、伊藤若冲《樹花鳥獣図屏風》を収蔵品展にて特別展示します。時代を超えた競演をお見逃しなく！

●地域コラボプロジェクトと情報発信等の連携

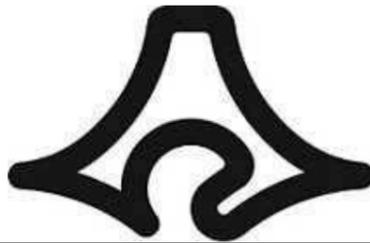
「地域コラボプロジェクト」は草薙と学生の架け橋を目指して活動している静岡県立大学の学生有志団体
今回は、「KUSANAGIぐるめぐりスタンプラリー」の情報発信等で連携します。

静岡県立美術館 企画総務課 静岡市駿河区谷田53-2 電話:054-263-5755



gurumegurisp.pdf

提供日 2025/02/12
タイトル 子ども観光大使認定講座「家康に献上された朝比奈ちまきを知ろう！」
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



令和6年度第11回子ども観光大使認定講座を開催します ～家康に献上された朝比奈ちまきを知ろう！～

県では、小さな頃からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、「めざせ！ふじのくに子ども観光大使」事業として、県内各地域で認定講座を開催しています。
今年度、11回目となる今回の講座では、朝比奈粽保存会の萩原 一郎 様を講師に迎え、戦国時代に「勝利に導く縁起物」と言われた朝比奈ちまきづくりの体験をします。

(1) 子ども観光大使認定講座「家康に献上された朝比奈ちまきを知ろう！」

区分	内容
日時	令和7年2月15日（土） 10時～12時10分（受付開始：9時30分）
会場	いきいき交流センター（藤枝市岡部町宮島513-1）
講師	朝比奈粽保存会 萩原 一郎 様
対象	県内在住の小・中学生
参加人数	20名程度（予定）
講座内容	朝比奈ちまきの歴史に関する授業、ちまき作り体験ほか

(2) 子ども観光大使とは

「地域を支える観光人材の育成」を推進するため、子ども観光大使認定講座に3回以上参加し、観光ハガキ等で地域の魅力を発信するなどの条件を満たした小中学生を「子ども観光大使」として認定しています。
認定された子どもたちには、元気に、そして自信を持って、静岡県の良いところや魅力を周りの人に発信する役割を期待しています。

[主催] NPO法人子ども未来、静岡県
[事務局] NPO法人子ども未来



提供日 2025/02/12

タイトル 【取材依頼】大学生らのNPO団体がスポーツ・文化観光部長を訪問し、無形民俗文化財への支援活動を報告します！

担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化財課

連絡先 文化資源活用班 溝口

TEL 054-221-3183



【取材依頼】大学生らのNPO団体がスポーツ・文化観光部長を訪問し、無形民俗文化財への支援活動を報告します！

<要旨>

県西部の大学生らで組織するNPOが、過疎化で担い手不足となった無形民俗文化財の活動に、舞・笛・太鼓への参加や、情報発信などを行うことで、継承支援に取り組んでいます。

このたび、活動報告のため、スポーツ・文化観光部長を表敬訪問します。

<開催概要>

1 日時: 令和7年2月14日(金) 午前11時～11時30分

2 会場: 静岡県スポーツ・文化観光部部長室(県庁東館11階)

3 主な訪問者

(1) NPO法人わたぼうしグランドデザイン

・内野 里穂 氏(事務局・浜松学院大学学生)

・増田 武流 氏(事務局・常葉大学学生)

(2) 一般社団法人カレッジインパクトジャパン

・田島喜代美 氏(代表理事・常葉大学講師)

・津村 公博 氏(理事・浜松学院大学教授)

4 内容

国指定重要無形民俗文化財「川名のひよんどり」(浜松市引佐町)と浜松市指定無形民俗文化財「勝坂神楽」(浜松市春野町)を伝承する保護団体への支援活動を中心に、報告を行う。

<参考> 法人の概要

1 NPO法人わたぼうしグランドデザイン

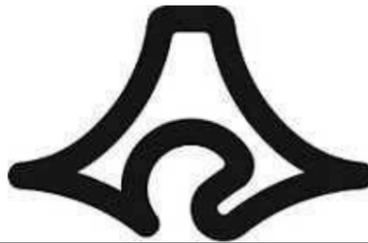
平成27年(2015)に活動を開始した、学生を中心とした団体。「多文化共生」、「中山間地域活性化」、「まちづくり」を大きな柱として活動を行っている。現在、社会人10名(学生OBなど)、学生10名の約20名が活動。

2 一般社団法人カレッジインパクトジャパン

学生中心のNPOと行政や地元関係者との橋渡しなど、学生の円滑な活動を支援するため大学教員らが設立した。



提供日 2025/02/12
タイトル 東京2025デフリンピック自転車競技日本代表候補選手発表！
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



東京2025デフリンピック自転車競技日本代表を森副知事が激励します！ 東京2025デフリンピック自転車競技日本代表候補選手(内定)発表 兼内定書授与式

1 概要

今年11月に日本サイクルスポーツセンター（伊豆市）で自転車競技が開催される東京2025デフリンピックについて、自転車競技の日本代表候補選手(内定)発表及び内定書授与式が開催されるため、

森副知事はじめ伊豆の国市長、伊豆市長が、記念品の贈呈など選手たちを激励します。

2 東京2025デフリンピック自転車競技日本代表候補選手(内定)発表兼内定書授与式

項目	詳細
概要	日時：令和7年2月23日（日）15：00～16：00 場所：伊豆の国市市民交流センター（伊豆の国市大仁334） 主催：一般社団法人 日本ろう自転車競技協会
主な出席者	主催者 ・ろう自転車競技日本代表チーム（監督・候補選手等） 来賓（挨拶者） ・静岡県 森 貴志 副知事 ・伊豆の国市 山下 正行 市長 ・伊豆市 菊地 豊 市長 ・公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 小倉 健太郎 事務局長 ・伊豆ろうあ協会 西島 伸夫 会長
記念品等贈呈	静岡県：ふじっぴーぬいぐるみ（贈呈者：森副知事） 伊豆の国市：だるま（贈呈者：山下市長） 伊豆市：応援メッセージ入り国旗（贈呈者：菊地市長、西島 伊豆ろうあ協会会長）

※詳細は、別紙（一社）日本ろう自転車競技協会資料参照

3 取材申込先

（一社）日本ろう自転車競技協会あて事前にメールにて申請をお願いします。

メールアドレス：info@jdca.site

4 問合せ

静岡県、伊豆の国市、伊豆市による記念品等の贈呈に関しては、下記担当まで御連絡ください。

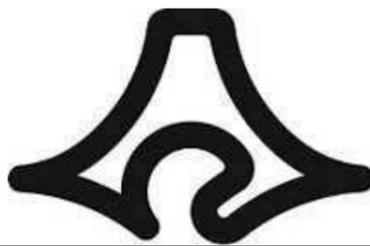
（参考）東京2025デフリンピックについて

- ・4年に1度開催されるきこえない、きこえにくい人のための国際総合スポーツ競技大会
- ・開催期間：2025年11月15日～26日（12日間）
- ・全21競技のうち、自転車競技（ロード・MTB）の2競技が日本サイクルスポーツセンター（伊豆市）にて開催されます。

担当：生涯・パラスポーツ班（054-221-3284）

当日連絡先（石井）：080-1580-8162（公用）

提供日 2025/02/12
タイトル 第14回静岡県史編さん委員会の開催
担当 経営管理部 文書課
連絡先 文書班
TEL 054-221-3751



第14回静岡県史編さん委員会を開催します

1 開催日時等

- (1)日時 令和7年2月17日(月)午前11時から11時45分まで
(2)会場 県庁別館9階第1特別会議室
(3)議事 「資料編 政治・行政」の編さん状況について
「資料編 社会・文化・教育」の構成案について

2 静岡県史編さん委員会の概要

- (1)第3次県史編さんに当たり、県史編さんに関する重要事項を調査審議するために設置
(2)委員は、知事を会長とし、行政、産業、文化、教育など各界の代表者を選任している

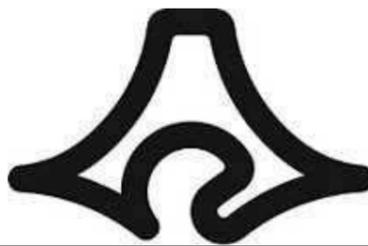
3 静岡県史編さん委員会委員(敬称略)

1	会長	静岡県知事	鈴木 康友
2	委員	静岡県議会議長	落合 慎悟
3	委員	静岡州市長会会長	中野 弘道
4	委員	静岡県町村会会長	込山 正秀
5	委員	静岡商工会議所相談役	後藤 康雄
6	委員	(一社)静岡県経営者協会副会長	戸野谷 宏
7	委員	静岡大学名誉教授	山本 義彦
8	委員	静岡県公立大学法人顧問	鬼頭 宏
9	委員	静岡産業大学学長	堀川 知廣
10	委員	(一社)静岡県地域女性団体連絡協議会会長	岩崎 康江
11	委員	(株)戸田書店代表取締役	鍋倉 伸子
12	委員	静岡県教育長	池上 重弘
13	委員	静岡県経営管理部長	鈴木 学

4 参考(刊行計画)

構成	巻名	刊行(予定)年度
資料編	資料編29 近現代八(富士山静岡空港)	平成25年度(既刊)
別編	別編4 人口史	令和2年度(既刊)
資料編	資料編27 近現代八(産業・経済)	令和5年度(既刊)
資料編	資料編26 近現代八(政治・行政)	令和7年度
資料編	資料編28 近現代八(社会・文化・教育)	令和9年度
通史編	通史編8 近現代三	令和10年度

提供日 2025/02/12
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第4回）の結果
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施しました

1 要旨

本日（2月12日）、全国瞬時警報システム（Jアラート）の今年度4回目の全国一斉情報伝達試験を実施しました。試験では、県及び県内全35市町が試験情報を受信し、市町は防災行政無線等により住民へ情報伝達を実施しました。

2 実施日時

令和7年2月12日（水）午前11時00分

3 結果

以下のとおり受信確認及び住民への情報伝達を行った。

- 県及び市町における受信確認
県及び県内35市町は、内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報を正常に受信したことを確認した。
- 住民への情報伝達
県内35市町は、試験情報をJアラートと連動する防災行政無線の屋外スピーカー等で情報伝達を実施したところ、函南町において一部不具合が生じた。
そのほかにも、下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達を行った。

○函南町

- 不具合の事象
防災行政無線（屋外スピーカー及び戸別受信機）及び防災ラジオによる音声が発信されなかった。
- 対応
現在、原因について調査中

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	静岡市、熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、函南町、小山町、吉田町
SNS(LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 函南町、清水町、吉田町
SNS(Facebook)	伊東市、湖西市
SNS(X(旧Twitter))	伊東市、湖西市、御前崎市
テレビ・プッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用	沼津市、伊東市、富士市、御前崎市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、掛川市、袋井市、下田市、湖西市、 御前崎市、南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	函南町、吉田町

提供日 2025/02/12
 タイトル 中国のテレビ番組で「静岡の魅力」を連続放送!! 視聴者数は1億人以上
 担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課、スポーツ・文化観光部 空港振興局 空港振興課利用促進班、静岡県中国駐在員事務所
 連絡先 地域外交課海外交流班、空港振興課利用促進班、静岡県中国駐在員事務所
 TEL 054-221-2505、054-221-3166、010-86-21-6275-0909



中国のテレビ番組で「静岡の魅力」を連続放送!! 視聴者数は1億人以上

1 要旨

上海市を拠点とする中国有数のメディア「SMG(上海メディアグループ)」は、上海の日本ファン向けに日本の魅力を紹介する番組「中日新視界」を放送しています。

このたび、県中国駐在員事務所が、本県の認知度向上及び静岡-上海線の利用拡大を図るべく、同番組での企画制作から県内取材の受入に係る一連の調整役を担った特集が全4回にわたり放送されました。静岡県・上海市の青少年による相互の文化体験の様子や、静岡県の観光・産業の魅力が紹介されていますのでぜひご覧ください。

また、同番組の制作の様子は、中国の全国ニュース「東方新聞」で放送されたほか、在上海日本国総領事館の公式SNSでも転載され、「中日新視界」と合わせ現地では、延べ1億人以上が本県に係る報道を視聴しました。

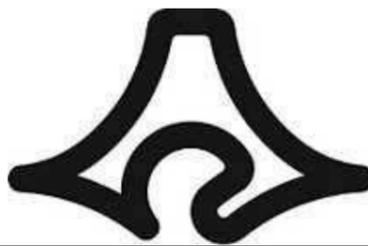
当事務所では今後も、現地で幅広い年代の方々を対象に、本県の魅力の発信を行ってまいります。

2 番組内容・概算視聴者数

初回放送	番組名	内容	概算視聴者数※
1/11	東方新聞 (上海発全国向け中国ニュース)	東海大学附属翔洋小学校での上海文化体験 (1分52秒) ⇒SMGが県内小学校で上海文化体験を開催 https://m.kankanews.com/detail/M8Q801mlvQL	9,800万人
1/18	中日新視界 (上海日本ファン向け日本語番組)	東海大学附属翔洋小学校での上海文化体験 (5分56秒) ⇒SMGが県内小学校で上海文化体験を開催、児童のクイズや龍のおもちゃ制作で楽しむ様子を紹介 https://m.kankanews.com/detail/6Y2DWR5New1	2,000万人 (各回約500万人)
1/25		富士山の楽しみ方(6分18秒) ⇒SMGが上海と航空便のある静岡県を訪問、陸海空の様々な角度から「富士山の楽しみ方」を紹介 https://m.kankanews.com/detail/EnwNqK5grQa	
2/1		上海市甘泉外国語学校での静岡講座(5分3秒) ⇒県中国事務所が翔洋小学校の児童が書いた手紙を携え、日本語専攻の生徒に静岡講座を開催 https://m.kankanews.com/detail/D1ypP0OVDym	
2/8		「模型の世界首都・静岡」のルーツは徳川家康? (8分49秒) ⇒SMGが模型の世界首都・静岡を訪問、歴史を紐解き、模型と徳川家康の意外な関係を探る https://m.kankanews.com/detail/EnwNqKJDxQa	

※概算視聴者数は、上海メディアグループへの聞き取りによる。

提供日 2025/02/12
タイトル 静岡県海外技術研修員(中国)の研修修了式を開催します
担当 知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連絡先 知事直轄組織地域外交局地域外交課 海外交流班
TEL 054-221-2572



～静岡県海外技術研修員(中国)の研修修了式を開催します～

(要旨)

中国からの技術研修員受入事業の修了に当たり、研修員3人への修了証書の授与及び、研修員受入機関への感謝状の贈呈を行います。

(概要)

1日 時: 令和7年2月19日(水)14時00分から14時30分まで

時間(予定)	内容
14:00～11	県側挨拶(地域外交担当部長)
14:12～16	研修員への修了証書及び記念品授与
14:17～19	感謝状贈呈
14:20～23	研修員からの謝辞
14:24～30	記念撮影

2 会場: 県庁別館9階 特別第2会議室

3 研修員

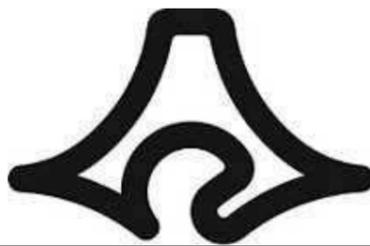
No	氏名(よみがな)	研修分野	研修先	派遣元(所属)
1	裴 磊 (はい・らい)	医療	静岡県立総合病院	浙江省中医院
2	李 亜芳 (り・あほう)	介護	静岡県健康福祉部 民間介護施設	浙江省医療健康 集团有限公司
3	叢 思雨 (そう・しゅう)	経済	一般財団法人静岡経済研究所 静岡県立大学グローバル地域センター	中国商務部国際貿易経 済合作研究院

4 対応者: 松村地域外交担当部長、研修員受入機関関係者 ほか

(参考)

- 本県では、昭和56年度から、人材育成を通じた国際協力を行うと共に、相互の国際理解を促進するため、浙江省人民政府及び中国商務部国際貿易経済合作研究院派遣の研修員を招聘し、県内関係機関、民間企業における研修を実施している。本年度の3名を含め、計282名の研修員を受け入れている。

提供日 2025/02/13
タイトル パラ馬術競技日本代表の吉越選手と特別支援学校児童
生徒との交流
担当 教育委員会 御殿場特別支援学校
連絡先 教頭 大畑 智里
TEL 0550-87-8200



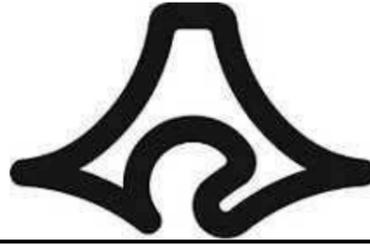
パラ馬術競技日本代表選手が御殿場特別支援学校を訪問 選手の講演や馬やポニーとのふれあいを通じて 児童生徒が交流します！

パラリンピック2大会（東京・パリ）連続出場のパラ馬術競技日本代表の吉越奏詞選手の学校訪問が実現！パラリンピックでの経験や馬術競技の体験談を聴いたり、練習拠点クラブの馬たちも学校を訪れて餌やり、ふれあいを通じ、児童生徒の体験拡大やパラリンピックやパラスポーツへの理解を深めていきます。

- 日時
令和7年2月20日（木）午後0時50分から午後2時10分まで
- 会場
静岡県立御殿場特別支援学校（中庭・会議室）
（御殿場市神山1553-3）
- 内容
 - 乗馬クラブの馬やポニーと児童生徒とのふれあい
午後0時50分～午後1時35分
 - 吉越選手による生徒への講演を通じた交流
午後1時40分～午後2時10分
- 参加者
静岡県立御殿場特別支援学校 児童生徒169人
 - 馬とのふれあい：全校児童生徒169人
 - 吉越選手の講演：高等部生徒65人
- その他
 - 取材いただける際は事前の御連絡をお願いいたします。
 - 本事業は「スポーツタウン御殿場推進協議会」の主催事業であり、御殿場市産業スポーツ部スポーツ交流課と共同して実施します。
 - 荒天時は、選手の講演のみとなる場合があります。
- お問合せ先
静岡県立御殿場特別支援学校
担当：教頭 大畑 智里
電話：0550-87-8200
E-mail：gotemba-sh@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています。
静岡県教育委員会

提供日 2025/02/13
タイトル 衆議院小選挙区選出議員選挙無効請求事件の東京高裁判決（勝訴）
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 齋藤
TEL 054-221-2058



1 概要

令和6年10月27日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙（静岡県第1区～第8区）の選挙区割りは、人口比例に基づかず憲法に違反し無効であるから、これに基づき施行された選挙も無効であるとする選挙無効請求訴訟について、令和6年2月13日（木）に原告らの請求をいずれも棄却する旨の判決が東京高等裁判所で言い渡された。

2 請求・判決の概要

(1) 原告 静岡県内（静岡県第1区～第8区）の各区の選挙人8人

(2) 被告 静岡県選挙管理委員会

(3) 請求の趣旨

- ・令和6年10月27日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙の静岡県第1区ないし第8区における選挙をいずれも無効とする。
- ・訴訟費用は被告の負担とする。

(4) 判決主文

- ・原告らの請求をいずれも棄却する。
- ・訴訟費用は原告らの負担とする。

(5) 裁判所の判断（判決正本より抜粋）

- ・投票価値の平等は、選挙制度の仕組みを決定する絶対の基準ではなく、国会が正当に考慮することのできる他の政策目的ないし理由との関連において調和的に実現されるべきものである
- ・選挙当時における選挙区間の投票価値の較差は、自然的な人口異動以外の要因によって拡大したものというべき事情はうかがわれなし、その程度も著しいといえないことから、較差の拡大があるとしても、そのことをもって、本件選挙区割りが本件選挙当時において憲法の投票価値の平等の要求に反する状態に至っていたものということとはできない

(6) その他

本件は、東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県及び静岡県の選挙管理委員会を被告とする選挙無効請求事件であるため、11都県が同様の判決であった。

3 判決に対するコメント

判決内容の詳細をまだ承知しておりませんが、原告らの請求が棄却され、私どもの主張に御理解を頂いたものと認識しております。

静岡県選挙管理委員会委員長 山本 正幸

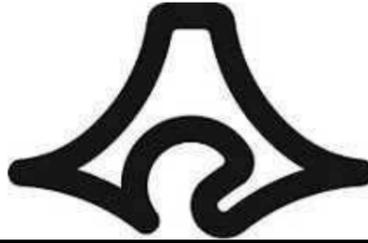
4 今後の対応

上告された場合、法務省等の関係機関と協議の上、応訴する。（上告期間は2週間以内）

5 これまでの経緯

令和6年10月28日 訴訟提起
令和7年1月23日 第1回口頭弁論（即日結審）
令和7年2月13日 東京高等裁判所判決

提供日 2025/02/13
タイトル 【訂正】物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加
停止
担当 出納局 用度課
連絡先 物品班
TEL 054-221-2138



物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止

※ 「2 措置対象業者及び停止期間」の一箇所を訂正しました。(2月14日14時 訂正済)

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、本県は、物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(1件1者)

- 1 入札参加停止の内容
物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号に該当する。

2 措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者	停止期間
商号	株式会社ハローG	1か月
代表者氏名	代表取締役 芝崎 豪	
本店所在地	静岡県焼津市石津中町17-12	

3 入札参加停止の理由

プロパンガスの訪問販売を行う際、申込時に法定事項が記載されていない不備のある書面を交付し、売買契約解除(クーリングオフ)に関する説明を故意にしなかったほか、契約書を交付しなかったとして、令和7年2月5日に特定商取引法違反の容疑で代表取締役が逮捕されたことによる。

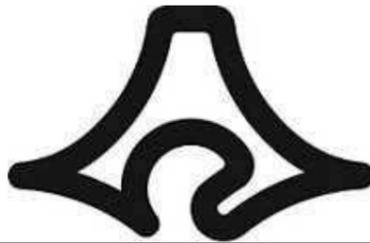
4 停止期間の始期及び終期

令和7年2月14日から令和7年3月13日まで

(参考)物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号

措置要件	措置期間
業務に関し法令に違反し、又は不正若しくは不誠実な行為をしたために、契約の相手方として不相当であると認められるとき。	1か月以上9か月以内

提供日 2025/02/13
タイトル 【取材依頼】清水港 西部地区貿易懇談会を開催します
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 ポートマーケティング推進班
TEL 054-221-3779



「西部地区貿易懇談会」を開催します

清水港ポートセールス実行委員会（静岡県、静岡市、清水港利用促進協会）では、清水港の利用拡大及び定期航路の拡充を推進するため、県西部地域の荷主企業等を対象に「西部地区貿易懇談会」を浜松市内で開催します。

今回のセミナーでは、清水港の概要説明のほか、「トランプ時代の内外経済」をテーマに、東京大学伊藤元重名誉教授より御講演いただきます。

- 開催日時
令和7年2月19日(水) 17時～20時
- 会場
グランドホテル浜松（浜松市中央区東伊場1-3-1）
- 参加者
荷主企業等 400名程度 ※参加受付は終了しています

4 内容

(1) 講演会 17時～18時30分

次第	備考
主催者挨拶	清水港利用促進協会会長 山田 英夫
来賓挨拶・紹介	
清水港概要説明	清水港管理局長 杉本 文和
講演	演題：「トランプ時代の内外経済」 講師：東京大学名誉教授 伊藤 元重 氏

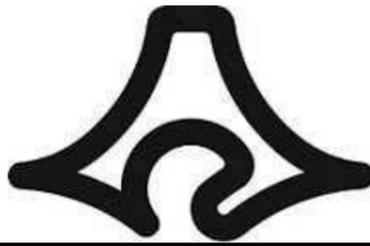
(2) 懇談会 18時40分～20時

次第	備考
主催者挨拶	静岡県知事 鈴木 康友
来賓挨拶	浜松市長 中野 祐介
乾杯	静岡市長 難波 喬司
中締め挨拶	清水港利用促進協会副会長 小島 泰樹

5 その他

- 取材を希望される際は、前日(2月18日(火))までに以下へ御連絡ください。
静岡県交通基盤部港湾局港湾振興課
電話：054-221-3779 メール：kouwan_shinko@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/02/13
タイトル (株)伊藤園×大淵笹場(富士市)社会貢献プロジェクト「Green Tea for Good」を実施
担当 経済産業部 農地局農地保全課
連絡先 農村振興班
TEL 054-221-2714



【美しく品格のある邑(むら)】【一社一村しずおか運動】
(株)伊藤園が大淵笹場(富士市)の茶畑で、グローバル社会貢献プロジェクト「Green Tea for Good」を実施します!
※本プロジェクトは、大谷翔平選手がグローバルアンバサダーを務めています。

1 概要

(株)伊藤園が世界各地で実施するグローバル社会貢献プロジェクト「Green Tea for Good」の一環で、ふじのくに美しく品格のある邑「大淵笹場」(富士市)の茶畑において、一般参加者を募り、環境保全活動を実施します。
なお、両者による協働活動は、「一社一村しずおか運動」に認定されています。

2 内容

日時 令和7年2月15日(土) 午前9時から午前12時
場所 大淵笹場の茶園(富士市大淵1445)
人数 30名(予定)
内容 春肥まき、つるとり、枯葉取り、ゴミ拾いなど
備考
・少雨決行、判断がつかない場合は要連絡
・駐車場無料
・取材希望の方は、当日、現地にお越しください。(事前連絡不要)

3 タイムスケジュール

8:30 受付開始
9:00 開会式及び主催者挨拶
9:15 春肥まき、つるとり、ごみ拾い、茶畑の枯葉取りなどの活動開始
・主催者等への囲み取材も予定しています。当日詳細をお伝えいたします。
・参加者は撮影やインタビューへの協力について許諾を得ていますので、ご要望に応じてアレンジも可能です。
11:40 活動終了
12:00 閉会式

4 連絡先

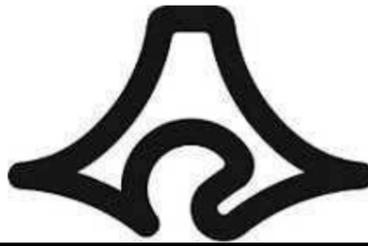
「お〜いお茶×大谷翔平PJ」広報事務局(株式会社CIRCUS)
TEL: 03-6277-7418 MAIL: y_aihara@circus-inc.com

5 参考

○ふじのくに美しく品格のある邑
静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑(むら)」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和7年1月末時点で155の地域が認定されています。

○一社一村しずおか運動
企業と農山村が対等な関係のパートナーシップを組み、それぞれの資源、人材、ネットワーク等を生かした双方にメリットのある協働活動の実現を目指し、農山村と企業の要望を県がコーディネートする取組です。令和7年1月末時点で36の農山村地域と42の企業・団体が認定されています。

提供日 2025/02/13
タイトル 静岡県雇用対策審議会の開催
担当 経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連絡先 雇用推進班
TEL 054-221-2825



静岡県雇用対策審議会を開催します

本県の雇用情勢等や雇用対策に関する令和7年度主要施策について審議を行います

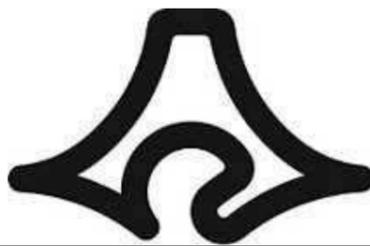
- 日時**
令和7年2月20日（木）15:00～16:30
- 場所**
県庁別館9階 特別第1会議室（オンライン併用）
- 出席者**
 - 静岡県雇用対策審議会委員
 - 経済産業部長ほか
- 議事（報告事項）**
 - 本県の雇用情勢等について
 - 雇用対策に関する令和7年度主要施策
- 取材について**

本会議は公開で行いますので、取材をお願いいたします。
取材をしていただける場合は、14:50までに受付をお願いいたします。

※静岡県雇用対策審議会

学識経験者・労働者代表者・事業主代表者の各5人ずつ計15人と、特別委員1人（静岡労働局職業安定部長）で構成され、雇用及び就業の促進、職業能力開発計画その他職業能力の開発、その他雇用対策に関する重要事項を調査審議し、建議します。

提供日 2025/02/13
タイトル 【参加者募集】令和6年度静岡県輸出関連事業の報告会を開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 ブランド戦略班
TEL 090-3332-6353



令和6年度静岡県輸出関連事業の報告会を開催

(要旨)

○県は、県産品の輸出拡大につながる仕組みを構築するため、「海外戦略品目売上拡大事業」、「輸出の裾野拡大支援事業」を実施しています。

○各事業の取組成果の報告会を、令和7年3月17日(月)にオンラインで開催しますので、ぜひ御視聴ください。

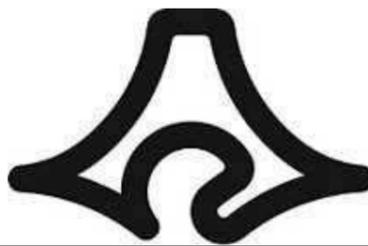
(概要)

区分	内容	
日時	令和7年3月17日(月)午後1時30分から午後3時まで	
概要	(1)海外戦略品目売上拡大事業	
	事業概要	海外に販売店を有する者に委託し、フェアの開催、商品改善・開発の環境整備などを行うことを通じて、受託者の県産品取扱額拡大と継続取引商品の創出を図る事業
	発表者	・株式会社三越伊勢丹ホールディングス (シンガポール、マレーシア、タイ)
	(2)輸出の裾野拡大支援事業	
	事業概要	商社等に委託し、新たに輸出に取り組む事業者等に対する支援を実施し、取引が継続・拡大していくような県産品の輸出スキームを構築する事業
	発表者	・株式会社萌す(ブルネイ) ・静岡VF株式会社(マレーシア) ・株式会社クロスリーチ(UAE)
開催方法	Zoomウェビナーによるオンライン配信(参加無料)	
対象者	輸出に興味のある事業者、関連団体、自治体等	
申込方法	以下、HP内の参加フォームからお申込みください。 https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040791/1068540	
申込期限	令和7年3月13日(木)	

(参考) 令和5年度実施の報告会について

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040791/1061473.html>

提供日 2025/02/13
タイトル 「静岡県美しく豊かな海保全基金」福一漁業株式会社からの寄附金贈呈式の開催
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第2班
TEL 054-221-2985



「静岡県美しく豊かな海保全基金」
福一漁業株式会社からの寄附金贈呈式の開催

県は、「静岡県美しく豊かな海保全基金」を活用し、海洋環境の保全と水産資源の回復に資する取組を実施しています。この度、福一漁業株式会社から、同基金へ寄附をいただきました。
つきましては、以下の日程で寄附金贈呈式を開催します。

1 贈呈式

- (1) 日時 令和7年2月17日(月) 午前10時から10時20分
(2) 場所 静岡県庁別館20階特別応接室
(3) 出席者 福一漁業(株)代表取締役社長 近藤 太郎 氏
静岡県経済産業部理事 高橋 良和

2 福一漁業株式会社の概要

項目	内容
代表	代表取締役社長 近藤 太郎
所在地	静岡県焼津市中港5丁目9-25
事業内容	漁業、水産物の加工・販売・飲食業
寄附の趣旨	○江戸時代に創業以来、静岡に拠点をおく船元企業。 ○現在はまぐろ・かつおを中心に扱っている。 ○漁業・水産業の分野でのサステイナブルな取組みの認知を広げたいという考えから、自社の通販サイトのリニューアルに伴って「売上の一部を寄附」するキャンペーンを実施。 ○海の恵みからいただいた売上を、同社が300年お世話になっている『海』と『静岡』、両方に貢献できる海保全基金で活用してほしいとの思いから、今回の寄附に至った。
寄附年月日	令和6年12月24日

3 静岡県美しく豊かな海保全基金の概要

項目	内容
対象事業	県の区域に属する海面及び汽水湖の環境保全に関する知識の普及及び活動の促進その他環境の保全に資する事業に要する経費
取組内容	○民間団体への活動支援 静岡の海をフィールドとして、保全活動等に取り組む団体への助成 ○実践活動の強化 「美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会」による、環境保全等の取組みや啓発を実施 ○研究開発 サクラエビ、キンメダイ等の水産資源の回復や海洋マイクロプラスチック問題の解決に資する調査・研究開発を実施。
基金額	4年間(令和4~7年度)で2億円(予定) 県拠出1.5億円、寄附金0.5億円
設置日	令和4年3月29日

提供日 2025/02/13
タイトル 技術情報ウェブサイト「テクノロジー静岡」掲載企業等を対象とした交流会を開催します
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



技術情報ウェブサイト「テクノロジー静岡」掲載企業等を対象とした交流会を開催します

1 要旨

「テクノロジー静岡」は、県の先端産業創出プロジェクトに参画するなど、優れた技術を有する県内企業の情報を掲載した技術情報ウェブサイトです。

このたび県では、ウェブサイトに掲載されている企業間の交流を促進し、新たな協業のきっかけづくりや人的ネットワーク形成を目的として、「技術情報交流会」を開催します。

交流会には、テクノロジー静岡掲載企業のほか、8つの先端産業創出プロジェクトのコーディネーターや、県イノベーション拠点「SHIP」会員のスタートアップも参加・交流し、県内企業の経営者等が新たな分野の技術やスタートアップと出会うことを通じて、オープンイノベーションへ繋がる場とします。

2 概要

区分	内容
名称	技術情報交流会 ～Cross Vision 8～
開催日時	令和7年2月26日(水) 14:30～18:00
場所	グランディエールブケトーカイ「Waltz (ワルツ)」 (静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー4階)
参加者	40名程度 ・技術情報ウェブサイト「テクノロジー静岡」掲載企業 ・県先端産業創出プロジェクトの各コーディネーター ・県イノベーション拠点「SHIP」会員(スタートアップ)
プログラム	14:30 開会挨拶(静岡県経済産業部産業革新局長) 14:40 基調講演(大手メーカーによる技術紹介) 矢崎総業(株) AI・デジタル室DX事業推進部ソリューション事業責任者 鎌田太郎氏 「中小製造業の現場でAI導入を成功させる現実的なアプローチ」 15:40 交流タイム(ワークショップ形式) 17:00 懇親会(立食形式)

※取材を希望される場合は2/25(火)正午までに上記担当あてに御連絡ください。

※イベントの内容は変更となる可能性があります。

提供日 2025/02/13

タイトル 【訂正】富士山静岡空港開港15周年 「富士山の日イベント2025」開催！空港周辺8市2町の魅力的な商品が富士山静岡空港に勢揃い！

担当 スポーツ・文化観光部 空港振興局空港管理課 富士山静岡空港株式会社

連絡先 静岡県空港管理課、富士山静岡空港株式会社
TEL 054-221-3228、0548-29-2000



富士山静岡空港開港15周年 「富士山の日イベント2025」開催！
空港周辺8市2町の魅力的な商品が富士山静岡空港に勢揃い！

※赤字部分を訂正しました。詳しくは本文PDFをご覧ください。（2月13日17時訂正）

15周年を迎えた富士山静岡空港では2月22日、23日の2日間「富士山の日イベント2025」を開催します。この2日間は楽しいイベントが盛りだくさん！航空自衛隊の中等練習機T-4によるデモンストレーションフライトや消防、警察、自衛隊の「カッコいい働く車」の展示、エアライン制服体験に、空港周辺8市2町の特産品がそろそろ物産展など、空港を思い切り楽しめる様々なイベントを集めました。ぜひ、富士山静岡空港に遊びにお越しください。
さあ、15（いこー）！富士山静岡空港へ！！

- 開催日時 令和7年2月22日（土）23日（日）
午前10時から午後4時まで
- 開催場所 富士山静岡空港ターミナルビル・センタードーム ほか
- イベント一覧

【富士山の日イベント2025】

イベント	日時・場所	内容
合計600名様ご招待!! 飛行機&特殊車両見学会 〈完全事前予約制※〉	○2月23日（日） 10:30～15:00 各回45分（6回開催） 100名/回 ○制限区域	毎年大好評の機体見学会に、FDAやビジネスジェット、ヘリコプターに加え、自衛隊機もやってきます。カッコいい空の乗り物にみんなで会いに来てね！ ※募集は終了しました。
消防、警察、自衛隊 PRブース	○2月23日（日） 10:00～16:00 ○センタードーム P1駐車場	カッコいい働く車が富士山静岡空港に大集合！警察の白バイやパトカー、消防のはしご車、自衛隊のパジェロなどを見学できます。制服体験もあるよ！ ※一部展示内容に変更が生じる場合がございます。
T-4 デモンストレーション フライト	○2月23日（日） 1回目 11:00～11:30頃 2回目 14:00～14:30頃 ○ターミナルビル3階展望デッキや石雲院展望デッキからご覧ください。	航空自衛隊浜松基地から中等練習機T-4が展示飛行にやってくる！滑走路を低空飛行する予定。普段見られない飛行機は必見!! ※天候状況によって時間の変更・中止となる場合があります。
FDA航空教室	○2月23日（日） 1回目 11:00～12:00 2回目 13:00～14:00 ○ターミナルビル2階 多目的室1・2	子ども向けにFDAのパイロット、客室乗務員、整備士などが航空機について解説。クイズ大会も実施予定！ ※FDAブースにて先着順で整理券を配布します。
ビジネスジェット &ヘリコプター 航空教室 〈完全事前予約制※〉	○2月23日（日） ビジネスジェット 10:00～11:00 ヘリコプター 14:30～15:30 ○ターミナルビル2階 多目的室1・2	子ども向けにビジネスジェットやヘリコプターの飛ぶ仕組みについて分かりやすく解説します！ ※募集は終了しました。
FDAブース	○2月23日（日） 10:00～16:00 ○ターミナルビル2階 This Is Cafe横	恒例の子ども制服体験や塗り絵が登場！制服姿のお子様のかわいい姿を写真に収めてください。富士山静岡空港から運航中の5つの路線もご紹介します！
ANAブース	○2月23日（日） 10:00～16:00 ○ターミナルビル2階 しずおかマルシェ横	北海道や沖縄行きの飛行機が人気のANA。輪投げ、塗り絵をご用意して皆様をお待ちしております！飛行機のシートの生地などをリサイクルしたオリジナル商品も販売します。
CIQって何？ CIQ展示&クイズラリー	○2月23日（日） 10:00～16:00 ○ターミナルビル3階	海外からの旅客や荷物に対して、空港の最前線で守ってくれる『CIQ:税関・出入国在留管理庁・動物検疫・

	展望ホール	植物検疫・検疫』の仕事をクイズで紹介します。
きぐるみキャラクター じゃんけん大会 & 麻薬探知犬 デモンストレーション	○2月23日(日) じゃんけん大会 1回目11:40 2回目14:30 探知犬デモンストレーション 14:00～14:20 ○センタードーム	空港で活躍する麻薬探知犬のお仕事を見てみよう!CIQのきぐるみキャラクターのじゃんけん大会も開催!
静岡空港クイズ & スタンプラリー	○2月23日(日) 10:00～16:00 ○ターミナルビル1階 コンビニ南側休憩所	日本大学国際関係学部の学生によるクイズ&スタンプラリーを開催!空港内をめぐってスタンプを全部集めると、オリジナルグッズがもらえるよ。 ※オリジナルグッズはなくなり次第終了となります。
金谷御前崎連絡道路PR	○2月22日(土)23日(日) 10:00～16:00 ○ターミナルビル1階 コンビニ北側	開通間近! 空港への車でのアクセスがより便利になる道路を紹介します。
静岡航空資料館 無料往復バス運行	○10月23日(日) 2月23日(日) 10:30～15:00 無料往復バスは20分間隔で運行します。 ○静岡航空資料館 (空港から車で5分)	セスナやグライダーを見学できるチャンス!! 富士山の日限定で無料バスが運行しますよ!是非お越しください♪

【富士山静岡空港開港15周年記念企画】

○輝く地域の銘品物産展 -富士山静岡空港開港15周年&搭乗者数800万人達成記念-

令和6年6月に富士山静岡空港は開港15周年を迎えました。また12月には搭乗者数800万人を達成しました。それらを記念いたしまして、富士山静岡空港をさらに盛り上げるべく、空港周辺8市2町の物産展を開催します。

この2日間は8市2町の魅力的な商品が富士山静岡空港に勢揃い!また小さなお子様も参加できる富士山の日ならではのワークショップも開催します。この機会に是非富士山静岡空港へお越しください。

【概要】

- 開催日程 令和7年2月22日(土)23日(日)10時～16時
- 開催場所 富士山静岡空港ターミナルビル2階 国内線出発口前
(牧之原市坂口)
- 出展
 - 静岡市 公益財団法人するが企画観光局
 - 島田市 一般社団法人島田市観光協会
 - 焼津市 一般社団法人焼津市観光協会
 - 掛川市 これっしか処/川出幸吉商店
 - 藤枝市 静岡ハンバーグ王国プロジェクト/梅島商店
 - 御前崎市 HawaiianpaintKAN
 - 菊川市 菊川市観光協会/nimes
 - 牧之原市 波乗りレモン部会
 - 吉田町 松本印刷株式会社/吉田町テープ工業組合
 - 川根本町 せせらぎの郷
- 主催 静岡県・富士山静岡空港利用促進協議会

○空のしおり&銘品物産展スタンプラリー

ターミナルビル2階「輝く地域の銘品物産展」内の店舗及び3階「ふじのくに 空のしおり -3776-」でスタンプを3つ集めると、百田夏菜子さんを起用した富士山静岡空港オリジナルクリアファイルがもらえるスタンプラリーを開催します。各日先着150名様限定です。ぜひご参加ください。

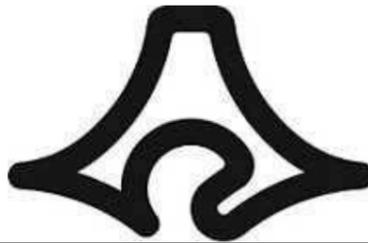
【概要】

- 開催日程 令和7年2月22日(土)23日(日)10時～16時
- 開催場所 富士山静岡空港(牧之原坂口)
※スタンプカードは「輝く地域の銘品物産展」内受付にて配布します。
- 対象店舗
 - 輝く地域の銘品物産展 各店舗
 - ふじのくに 空のしおり -3776-
- プレゼント 富士山静岡空港開港15周年記念クリアファイル(5種類からどれか1つ)
※各日先着150名様限定、図柄は選べません。
- 景品交換所 ふじのくに 空のしおり -3776-

- その他 詳細は、以下のURLから御確認願います。
○URL <https://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/news/fujisanday2025-0223/>
○連絡先 富士山静岡空港株式会社 0548-29-2000



提供日 2025/02/13
タイトル 【訂正】天竜川水系の取水制限（第2報：強化）
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2256



-危機管理情報-

天竜川水系の取水制限（第2報：強化）

※赤字部分を訂正しました。詳しくは本文PDFをご覧ください。（2月13日14時訂正）

天竜川水系では、11月下旬以降の少雨により、ダム貯水量が減少したため、1月21日（火）から第1段階の取水制限を実施している。

今後まとまった降雨が見込まれないことから、天竜川水利調整協議会（会長：静岡県暮らし・環境部長）は、2月4日（火）に幹事会を開催し、天竜川水系の取水制限を次のとおり決定した。

1 決定事項

2月6日（木）午前9時から、次の取水制限率による第2段階の取水制限を開始し、同水系からの取水を制限する。

上水道10%、工業用水20%、農業用水20%

<参考>第1段階の取水制限率 上水道5%、工業用水10%、農業用水10%

2 今回の取水制限における具体的な対応と県民への影響

- 上水道は、配水管理を徹底し、引き続き県民への節水の呼びかけを行う。
（一般家庭への給水制限を直ちに行うものではない。）
- 工業用水は、配水管理を徹底し、引き続き給水事業所への節水の呼びかけを行う。
（給水事業所への給水制限を直ちに行うものではない。）
- 農業用水は、各ほ場等への配水調整を行うとともに、配水管理の徹底を図る。

県内における取水制限及び節水の呼びかけ対象市町の範囲

用途	対象市町	対象市町
上水道	4市1町	浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町
工業用水	3市	浜松市、磐田市、袋井市
農業用水	3市1町	浜松市、磐田市、袋井市、森町

※県民の皆様へ

水道関係者等と協力して、節水による影響がないよう努力してまいります。皆様におかれましては、いつも以上に水を大切に使用していただくよう、御協力をお願いします。

上記の内容を『危機管理情報』として県ホームページに掲載するとともに、市町へ伝達する。
URL：<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/index.html>

<参考>

佐久間ダムの貯水状況（各日24時時点）

有効貯水量 (千m ³)	貯水量 (千m ³)		貯水率 (%)		平年比 (%)	
	1月21日	→ 2月4日	1月21日	→ 2月4日	1月21日	→ 2月4日
149,023	69,690	→ 398,77 39,877	46.8	→ 26.8	92.5	→ 50.4

※ 貯水率:有効貯水量(ダム容量)に対する比率

佐久間ダム流入量

令和6年12月の平均	79.4m ³ /s
------------	-----------------------

↓

令和7年1月の平均	63.0m ³ /s
-----------	-----------------------

降水量（気象庁データ）

期間	地点	降水量	平年降水量	平年比	備考
11月	諏訪	128.0 mm	69.1 mm	185.2 %	
	飯田	136.0 mm	93.5 mm	145.5 %	
	佐久間	162.0 mm	120.9 mm	134.0 %	
12月	諏訪	0.0 mm	41.7 mm	0.0 %	
	飯田	15.0 mm	65.4 mm	22.9 %	
	佐久間	1.0 mm	78.1 mm	1.3 %	
1月	諏訪	13.0 mm	43.2 mm	30.1 %	
	飯田	30.5 mm	63.4 mm	48.1 %	
	佐久間	27.0 mm	71.0 mm	38.0 %	

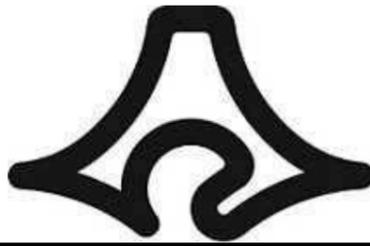
天竜川水利調整協議会 構成団体

団体名	会長	委員	幹事	
静岡県くらし・環境部	委員	部長	水資源課長	
電源開発株式会社		中部支店長	佐久間電力所長	
独立行政法人水資源機構中部支社		次長	施設管理課長	
農林水産省関東農政局		農村振興部長	西関東土地改良調査管理事務所長	
浜松市上下水道部		管理者	浄水課長	
寺谷用水土地改良区		理事長	事務長	
磐田用水東部土地改良区		理事長	事務局長	
浜松土地改良区		理事長	事務局長	
経済産業省中部経済産業局 資源エネルギー環境部		資源エネルギー環境部長	電力・ガス事業課長	
愛知県		農林基盤局長	農地計画課長	
静岡県		農地局長	農地計画課長	
静岡県企業局		局長	水道企画課長	
国土交通省中部地方整備局		顧問	河川部長	浜松河川国道事務所長
愛知県建設局			局長	河川課長
静岡県交通基盤部	理事(土木技術担当)		河川砂防管理課長	
静岡県くらし・環境部	事務局	水資源課		

天竜川における近年の取水制限実施状況

年度	取水制限	期間	日数
R 3	第1段階	令和4年1月7日～令和4年1月27日	21日間
	第2段階	令和4年1月28日～令和4年3月25日	57日間 (78日間)
R 4	第1段階	令和5年1月12日～令和5年2月6日	26日間
	第2段階	令和5年2月7日～令和5年3月3日	25日間
	第1段階	令和5年3月4日～令和5年3月24日	21日間 (72日間)
R 5	第1段階	令和6年1月10日～令和6年2月28日	50日間 (50日間)
R 6	第1段階	令和7年1月21日～	

提供日 2025/02/13
タイトル 静岡県性暴力被害者支援センターSORA連携研修会
を開催します
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 暮らし安全班
TEL 054-221-3715



静岡県性暴力被害者支援センターSORA 連携研修会を開催します

性暴力被害者に寄り添った支援ができる人材を育成し、共通の認識を持って性暴力被害者を支援するため、SORA関係機関、行政、教育関係及び犯罪被害者支援機関職員等を対象とした研修会を開催します。

- 日時
令和7年2月15日(土) 10:00～11:40(9:30開場)
※後日WEB配信も行います(申込者限定配信)。
- 場所
静岡県男女共同参画センターあざれあ4階 第1研修室
(所在地:静岡市駿河区馬淵1丁目17番1号)
- 内容
「性暴力被害者支援の基本と支援の在り方
～性暴力対応看護師の立場を踏まえて～」
片岡 笑美子氏
(一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター会長)

- 出席予定人数
40名(先着順)

- その他
中止する場合は、当日9時までにくらし交通安全課ホームページで公表します。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/higaishashien/1068851.html>

<取材に際してのお願い>

会場内の撮影の際、参加者の個人が特定できる顔等の撮影はしないでください。
講師及び会場後方からの撮影は可能です。

提供日 2025/02/13
タイトル 浜松財務事務所における予定申告書用紙及び納付書の誤送付
担当 経営管理部 税務課
連絡先 税務課、浜松財務事務所直税第1課
TEL 税務課 054-221-2850・3509
浜松財務事務所直税第1課 053-458-7140



(要旨)

浜松財務事務所において、法人の予定申告書用紙及び納付書（法人県民税、法人事業税及び特別法人事業税）^{*}を誤って別の法人に送付し、納税者の情報(法人名、所在地、所得金額、税額)が流出した。
判明後、関係者に謝罪の上、用紙、納付書の回収及び手交を行った。
今後、ダブルチェックの徹底など、税務情報の適正管理の更なる徹底を行う。

※事業年度が6か月を超える法人へ法人県民税・法人事業税・特別法人事業税の申告書用紙を送付している。予定申告書用紙には前年度所得金額、税額及びそれに基づく申告税額、納付書には申告税額が記載されている。

(概要)

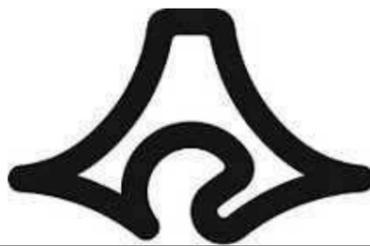
1 経過

2月3日(月)	・予定申告書用紙769通発送（うち宛名ラベルシール対応17通）
2月5日(水)	・法人Aから、法人Aの予定申告書用紙と、法人Aの宛名ラベルシールが貼付された別の法人Bの予定申告書用紙の2通が届いたとの連絡あり。 ・法人Aを訪問し、謝罪の上、法人Bの予定申告書用紙を回収
2月6日(木)	・法人Bを訪問し、謝罪の上、法人Bの予定申告書用紙を手交

2 原因と再発防止策

原因	再発防止策
・法人より希望のあった送付先へ送るため用意した宛名ラベルシールを、似た名前の別法人の封筒に貼付してしまった。 ・宛名ラベルシールを貼付した封筒はダブルチェックすることになっていたが、ダブルチェックの徹底がされていなかった。 ・封筒にダブルチェックの確認印が押印されていないにもかかわらず、発送処理をしてしまった。	・宛名ラベルシールを貼付する際は、法人名だけでなくラベルに記載された管理番号により同一を確認する。 ・ダブルチェックがされていることを確認の上、発送処理を行う。 ・封入、チェック作業は、執務室とは別の作業場所で集中して実施する。 ・税務課から全財務事務所へ、税務情報の適正な管理と、送付文書のダブルチェックの徹底を行うことの文書を発出する。

提供日 2025/02/13
タイトル 第3回静岡県行政経営推進委員会の開催
担当 経営管理部 行政経営課
連絡先 行政経営班
TEL 054-221-2911



第3回静岡県行政経営推進委員会を開催します

本県の行政経営を推進するため、外部有識者で構成する「静岡県行政経営推進委員会」を開催します。

(概要)

- 日時 令和7年2月20日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで(予定)
- 会場 静岡県庁 別館8階第一会議室A、B
- 出席者 静岡県行政経営推進委員会委員 ほか
- 内容 令和6年度行政経営推進委員会意見書(案)ほか
- 行政経営推進委員会委員(8人、五十音順・敬称略)

氏名	役職
大坪 檀	学校法人新静岡学園学園長、静岡産業大学総合研究所長
小野 晃司	サゴーエンタプライズ株式会社代表取締役社長
金川 幸司	静岡県立大学名誉教授
佐藤 克昭	佐藤経済研究所長、元浜松学院大学教授
鈴木 智子	一般社団法人静岡県大学出版会代表理事
平澤 文江	一般社団法人静岡県地域女性団体連絡協議会副会長
山田 潤	焼津水産化学工業株式会社代表取締役社長
吉村 峰仙	吉村峰仙公認会計士・税理士事務所代表

提供日 2025/02/14
タイトル 「令和6年度 体カアップコンテストしずおか」表彰式の開催
担当 教育委員会 健康体育課
連絡先 学校体育班
TEL 054-221-3174



「令和6年度 体カアップコンテストしずおか」表彰式を開催します
～ 静岡発アイドルグループ「fishbowl」による歌唱披露およびダンス部門最優秀校によるダンス披露があります!! ～

県教育委員会では、子供の体力向上を目指す取組として、県内全ての小学校を対象に、学級単位で体力づくりに取り組む「体カアップコンテスト しずおか」を実施しています。コンテストは体力の向上だけでなく、運動する楽しさや達成感を味わうことで、運動習慣の定着や好ましい人間関係を育むことを目的としています。表彰式には、各部門の上位入賞学級の代表と引率教員が出席します。

- 日時 令和7年2月18日（火） 午後1時10分から2時35分まで
- 会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 中ホール・大地
(静岡市駿河区東静岡二丁目3-1)
- 表彰式参加者 代表児童と引率教員が約100名。その他児童が約180名、保護者が約20名。
合計約300名参加予定。
【内訳】「チャレンジ部門」…5種目の各学年1位及び2位の学級の代表児童
「ダンス部門」…最優秀団体の代表児童
「取組紹介部門」…優秀賞の代表児童
「クラス以外のチャレンジ部門」…5種目の1位の集団の代表児童
「新体カテスト」…優秀校男女上位2校の代表児童

※表彰式出席校一覧 (29校)

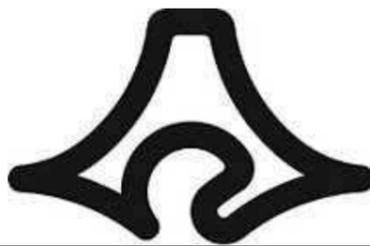
市町	学校名	市町	学校名	市町	学校名
熱海市	第二小学校	伊豆市	土肥小中一貫校	浜松市	与進小学校
	多賀小学校	島田市	島田第一小学校		都田南小学校
	泉小学校		金谷小学校		瑞穂小学校
三島市	南小学校		川根小学校		光明小学校
	北小学校	掛川市	桜木小学校		下阿多古小学校
	佐野小学校	藤枝市	瀬戸谷小学校		中瀬小学校
	沢地小学校	菊川市	横地小学校		北浜南小学校
	山田小学校	川根本町	三ツ星学園		三ヶ日西小学校
伊東市	宇佐美小学校	静岡市	西奈小学校		庄内小学校
富士市	吉永第一小学校		玉川小中学校		

- 内容 (予定)
 - 13:10 オープニングイベント fishbowlによる歌唱
 - 13:35 開会
 - 13:48 表彰
 - 14:10 受賞学級及び団体代表の演技発表
《ダンス部門 ダンス大賞》
三島市立北小学校 6年生
「想 一心奮わせろ、今」
 - 14:25 受賞者代表の言葉
《みんなでリレー 2年生の部 第1位》
川根本町立三ツ星学園
《みんなでドッジボールラリー 6年生の部 第1位》
伊豆市立土肥小中一貫校
《みんなでジャンプ 5年生の部 第1位》
浜松市立庄内小学校
 - 14:35 閉会

5 その他

- ・静岡発アイドルグループ「fishbowl」は静岡県内の高校生を応援するために、静岡県教育委員会とタッグを組み、高校生の皆さんの依頼に応じています。
健康体育課は、fishbowlの曲「熱波」を使用し、子供の体力向上のために、「しずおかダンス動画」を制作し、活用を周知しています。

提供日 2025/02/14
タイトル 静岡県民の歯や口の健康づくり条例改正案検討委員会の開催（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559

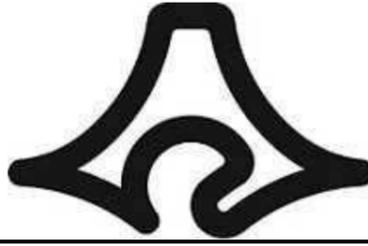


静岡県民の歯や口の健康づくり条例の改正案に関する協議・調整を行うため、次のとおり第3回検討委員会を開催します。（取材案内）

- 日時 令和7年2月21日(金) 10時30分から
- 場所 第5委員会室(静岡県庁本館4階)
- 構成員 10人
委員長 鈴木澄美(自民改革会議)
副委員長 中田次城(自民改革会議)、四本康久(ふじのくに県民クラブ)
委員 竹内良訓、市川秀之、小沼秀朗、大石健司(自民改革会議)
伊藤和子、鈴木唯記子(ふじのくに県民クラブ)
牧野正史(公明党静岡県議団)
- 内容 (1)関係団体との意見交換
(2)関係部局との意見交換
(3)委員協議
(4)その他

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を2月20日(木)の午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2025/02/14
タイトル 【訂正】物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加
停止
担当 出納局 用度課
連絡先 物品班
TEL 054-221-2138



物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止

※ 「2 措置対象業者及び停止期間」の一箇所を訂正しました。(2月14日14時 訂正済)

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、本県は、物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(1件1者)

- 1 入札参加停止の内容
物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号に該当する。

2 措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者	停止期間
商号	株式会社ハローG	1か月
代表者氏名	代表取締役 芝崎 豪	
本店所在地	静岡県焼津市石津中町17-12	

3 入札参加停止の理由

プロパンガスの訪問販売を行う際、申込時に法定事項が記載されていない不備のある書面を交付し、売買契約解除(クーリングオフ)に関する説明を故意にしなかったほか、契約書を交付しなかったとして、令和7年2月5日に特定商取引法違反の容疑で代表取締役が逮捕されたことによる。

4 停止期間の始期及び終期

令和7年2月14日から令和7年3月13日まで

(参考)物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号

措置要件	措置期間
業務に関し法令に違反し、又は不正若しくは不誠実な行為をしたために、契約の相手方として不相当であると認められるとき。	1か月以上9か月以内

提供日 2025/02/14
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (2/7~2/13)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報 (第578報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果 (2/7~2/13) 結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。
 新たに検査結果が判明したのは、下表の48頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。
 平成30年9月以降、17,797頭（死亡388頭、捕獲17,409頭）の検査を実施し、613頭の陽性（死亡170頭、捕獲443頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	2月3日	伊豆市上船原	捕獲	成獣	♂	80	40	2月10日	陰性
2	2月4日	伊東市萩	捕獲	成獣	♂	90	50	2月7日	陰性
3	2月4日	森町睦実	捕獲	成獣	♂	125	56	2月10日	陰性
4	2月5日	浜松市天竜区春野町杉	捕獲	成獣	♂	140	80	2月7日	陰性
5	2月5日	下田市加増野	捕獲	成獣	♀	125	75	2月7日	陰性
6	2月5日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	100	80	2月7日	陰性
7	2月5日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♀	140	90	2月10日	陰性
8	2月5日	南伊豆町伊浜	捕獲	成獣	♂	50	30	2月10日	陰性
9	2月6日	静岡市葵区新聞	捕獲	成獣	♂	140	80	2月10日	陰性
10	2月6日	静岡市清水区由比入山	捕獲	成獣	♂	40	10	2月10日	陰性
11	2月6日	下田市加増野	捕獲	成獣	♂	90	18	2月10日	陰性
12	2月6日	函南町桑原	捕獲	成獣	♂	130	80	2月10日	陰性
13	2月6日	掛川市上垂木	捕獲	成獣	♂	100	42	2月10日	陰性
14	2月6日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♂	135	50	2月10日	陰性
15	2月6日	西伊豆町大沢里	捕獲	成獣	♂	110	70	2月12日	陰性
16	2月7日	三島市佐野	捕獲	幼獣	♂	70	5	2月12日	陰性
17	2月7日	掛川市千羽	捕獲	成獣	♂	140	70	2月12日	陰性
18	2月7日	伊豆市矢熊	捕獲	成獣	♀	100	15	2月12日	陰性
19	2月7日	藤枝市中ノ合	捕獲	成獣	♀	120	32	2月12日	陰性
20	2月7日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♀	95	35	2月12日	陰性

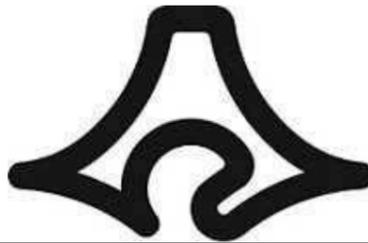
<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	2月7日	牧之原市大寄	捕獲	成獣	♀	95	35	2月12日	陰性
22	2月8日	伊豆市日向	捕獲	幼獣	♂	60	10	2月12日	陰性
23	2月8日	伊豆市日向	捕獲	幼獣	♂	70	15	2月12日	陰性
24	2月8日	浜松市天竜区春野町宮川	捕獲	成獣	♂	不明	20	2月12日	陰性
25	2月8日	下田市加増野	捕獲	成獣	♀	110	80	2月12日	陰性
26	2月8日	牧之原市勝田	捕獲	成獣	♀	40	不明	2月12日	陰性
27	2月8日	富士市大淵	捕獲	成獣	♂	110	70	2月13日	陰性
28	2月8日	伊豆市大平柿木	捕獲	成獣	♂	150	70	2月13日	陰性
29	2月8日	浜松市天竜区水窪町奥領家	捕獲	成獣	♂	120	55	2月13日	陰性
30	2月8日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	110	25	2月13日	陰性
31	2月8日	浜松市浜名区三ヶ日町大谷	捕獲	成獣	♀	105	20	2月13日	陰性
32	2月9日	御前崎市比木	捕獲	成獣	♂	125	50	2月12日	陰性
33	2月9日	島田市相賀	捕獲	成獣	♂	100	40	2月12日	陰性
34	2月9日	静岡市駿河区北丸子	捕獲	成獣	♀	100	60	2月13日	陰性
35	2月9日	静岡市葵区松野	捕獲	成獣	♀	90	40	2月13日	陰性
36	2月9日	富士市神谷	捕獲	成獣	♀	160	80	2月13日	陰性
37	2月9日	牧之原市切山	捕獲	成獣	♀	100	40	2月13日	陰性
38	2月9日	静岡市葵区相俣	捕獲	成獣	♂	130	80	2月13日	陰性
39	2月9日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	50	30	2月13日	陰性
40	2月10日	函南町丹那	捕獲	成獣	♀	120	70	2月13日	陰性
41	2月10日	牧之原市切山	捕獲	成獣	♂	110	50	2月13日	陰性
42	2月10日	下田市加増野	捕獲	成獣	♂	90	35	2月13日	陰性
43	2月10日	西伊豆町安良里	捕獲	成獣	♂	110	60	2月13日	陰性
44	2月10日	熱海市泉	捕獲	成獣	♂	100	45	2月13日	陰性
45	2月10日	掛川市上垂木	捕獲	成獣	♀	90	33	2月13日	陰性
46	2月11日	伊豆市日向	捕獲	幼獣	♂	70	20	2月13日	陰性
47	2月11日	伊豆市矢熊	捕獲	幼獣	♂	70	25	2月13日	陰性
48	2月11日	伊豆の国市浮橋	捕獲	成獣	♀	105	60	2月13日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/02/14
タイトル 農業の新たな担い手の参入促進のため、全国の農業法人等に対し誘致候補地のPRを実施します！！
担当 経済産業部 農業局農業ビジネス課
連絡先 経営基盤強化推進班 曾根
TEL 054-221-2617



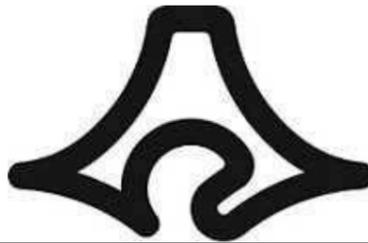
農業の新たな担い手の参入促進のため、全国の農業法人等に対し県内の誘致候補地のPRを実施します！！

農業従事者の減少や高齢化が進行する中、本県では新たな担い手を確保するため、市町や関係機関と連携して「静岡県農業法人誘致推進連絡会（以下「連絡会」という。事務局：県）」を立ち上げ、県内外の農業法人の誘致活動に取り組んでいます。この度、連絡会としては初の試みとして、本県への農業参入に関心のある全国の農業法人等に対し、県内の候補地のPRを目的としたセミナーを実施します。当日は県から連絡会の取組を説明した後、現在誘致に積極的に取り組んでいる2市（藤枝市、菊川市）から、誘致の候補地である具体的な農地を紹介し、興味をもった農業法人等とはセミナー後も連絡を取り、候補地とのマッチングを進めていきます。

<セミナー概要>

セミナー名称	令和6年度静岡県農業法人誘致セミナー
主催	静岡県農業法人誘致推進連絡会、(一社)静岡県農業会議
日時	令和7年2月21日(金) 13時30分～15時
会場	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」大会議室 (静岡市駿河区馬淵1-17-1) ※web配信併用(申込者に市町用URLを送付)
セミナー内容	・静岡県における農業法人誘致の取組 ・市からの候補地情報等の提供(藤枝市、菊川市) [※] ※市として誘致を推進している具体的な農地を紹介し
参加者(予定)	県内外市町、県内外農業法人等、静岡県農業振興公社、静岡県農業会議、静岡県農業ビジネス課

提供日 2025/02/14
タイトル 手縫いの座布団を児童養護施設に贈呈します
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 ものづくり人材班 石川
TEL 054-221-2823



「静岡県寝具製作技能士会（新貝 晃一郎会長）」及び「静岡県わた寝具商工組合（杉本 政博理事長）」から、技能士が製作した手縫いの座布団を、児童養護施設の「川奈臨海学園」（伊東市）に贈呈することになりました。
座布団は、同会が技能士の優れた技能の維持、向上のために開催した技能講習会で製作した作品で、子ども達に手縫いの座布団を使ってもらい、手作りの良さを知ってほしいとの思いから行うものです。

- 1 日時 令和7年2月26日（水）午後4時から
- 2 場所 社会福祉法人 恩賜財団済生会支部静岡県済生会 児童養護施設 川奈臨海学園
（静岡県伊東市川奈509-7）
- 3 出席者 児童養護施設 川奈臨海学園 高橋 麻紀 施設長
静岡県寝具製作技能士会 新貝 晃一郎 会長
静岡県わた寝具商工組合 杉本 政博 理事長
川奈臨海学園のみなさん
- 4 贈呈品 手縫いの座布団 18枚

「静岡県寝具製作技能士会」は、一般社団法人静岡県技能士会連合会（※）の加盟団体であり、国家資格「寝具製作技能士」の養成、指導、研修等の活動を通じて技能士の地位向上を図ることを目的として、昭和49年6月に設立されました。
会員の技能の向上のための技術講習会の開催や、県が小中学校で実施しているものづくり体験教室「WAZAチャレンジ教室」への講師派遣などの活動を通じて、技能士の地位の向上や「ものづくり」の楽しさ、技能のすばらしさを子ども達に伝える活動に取り組んでいます。

（※）一般社団法人静岡県技能士会連合会
国家資格である「技能士」の技能水準の向上や社会的地位の安定を図り、社会における技能尊重の機運の醸成を推進することを目的に設置された団体です。22職種の技能士会が加盟しています。

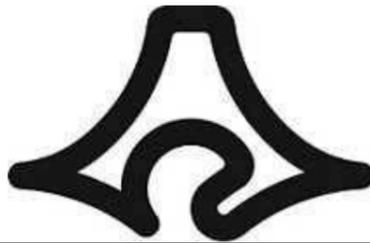


技能士による座布団制作



前回（令和5年度）の贈呈の様子

提供日 2025/02/14
タイトル 首都圏量販店「ヤオコー」で「頂フェア」を開催します
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



首都圏量販店「ヤオコー」で「頂フェア」を開催します

(要旨)

県は、県産品のブランド力の向上と供給力拡大を目指し、JA静岡経済連と連携し、首都圏量販店「ヤオコー」の旗艦店舗において、「頂フェア」を開催します。

(概要)

1 「頂フェア」の開催概要

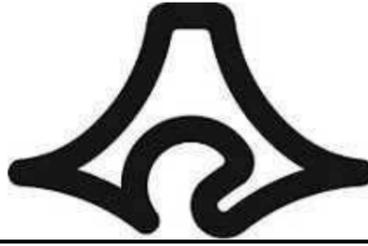
区分	内容
開催日	令和7年2月15日(土)、16日(日)
店舗	ヤオコー旗艦店10店舗 埼玉県(蕨錦町店、和光丸山台店、川越南古谷店、川越的場店、久喜吉羽店) 千葉県(南流山店、新浦安店)、神奈川県(小田原ダイナシティ店) 東京都(青海今寺店、東大和店)
販売品目	頂(しずおか食セレクション)を中心に販売。 ミニトマト、大玉トマト、レタス、芽キャベツ、新玉ねぎ、セルリー、サラダ菜、エシヤレット、いちご、みかん等 ※販売品目は予告なく変更となる可能性があります。
「頂」のPR	・富士山オブジェの展示等、売り場を総合演出 ・頂のボード、紹介動画、小POP、レシピカード、販促員を店舗に設置 ・購入者景品として頂マークが入った付箋を配布

2 参考((株)ヤオコーの概要)

事業内容	スーパーマーケット事業
創業・会社設立	明治23年・昭和32年7月
店舗数	ヤオコー店舗数194店舗、グループ店舗数238店舗(令和7年2月時点)



提供日 2025/02/14
タイトル 【取材依頼】医療健康関連産業と知事との意見交換会の開催
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第1班
TEL 054-221-2985



【取材依頼】医療健康関連産業と知事との意見交換会

1 要旨

本県における医療健康産業の発展のため、県内の関連企業等と意見交換会を開催します。
当日は、鈴木康友静岡県知事や関係部長が出席し、県内に立地する医薬品、医療機器、化粧品企業の役員、支援機関、専門家等と業界の抱える課題や将来像などについて、意見交換を行います。

2 概要

区分	内容
日時	令和7年2月17日（月） 午後4時から午後6時
場所	ホテルアソシア静岡（静岡市葵区黒金町56）
出席予定	県製薬協会理事・幹事企業、その他県内医療健康関連企業

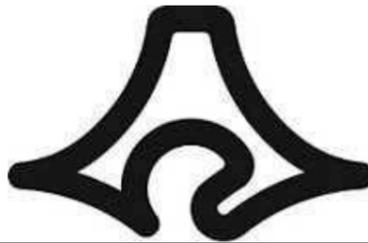
3 次第

予定時間	内容
16:00～16:10	挨拶（知事）
16:10～16:20	県が取り組む産業政策等の説明（経済産業部長）
16:20～18:00	県内の医療健康関連企業の紹介（出席企業各社）・意見交換

4 取材

希望される場合には、開始時刻までに会場3階受付までお越しください。

提供日 2025/02/14
タイトル 【取材依頼】マイスター・ハイスクール普及促進事業
成果発表会を開催します。
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



マイスター・ハイスクール普及促進事業 成果発表会を開催します。
【取材依頼】

県は、今年度から文部科学省の「マイスター・ハイスクール普及促進事業[※]」を活用して、沼津学園飛龍高等学校の自動車工業科を拠点校に、スズキ株式会社等の産業界と連携し、

次世代自動車に対応した産業人材の育成に取り組んでおります。

今回、拠点校である沼津学園飛龍高等学校の生徒が、今年度の取組を報告する成果発表会を開催します。

※高校、産業界及び自治体等が一体となって最先端の産業人材を育成する事業

1 概要

日時	令和7年2月18日(火) 13:20～15:20 (受付13:00～)
場所	プラサヴェルデ 会議室 301・302(静岡県沼津市大手町 1-1-4)
内容	○講演 ・テーマ:技術開発・学生指導を通じた自動車産業を担う次世代産業人へ ・講師:産業連携コーディネータ 森本 一彦 氏 (元スズキ(株) 開発部門管理職 前中日本自動車短期大学 教授) ○成果発表 (1)「科学と人間生活」ポスター発表(自動車工業科1年) (2) 起業プレゼン(自動車工業科1年) (3) 水素エンジン研修(自動車工業科2年) (4) 研修のまとめ(自動車工業科2年)

(参考)事業内容

区分	内容
目的	新たな技術の変化に即応した次世代自動車の開発・生産・メンテナンス人材を育成する。
実施体制	県、飛龍高等学校(自動車工業科)、スズキ株式会社 等
実施期間	2年間(R6～7年度)

提供日 2025/02/14
タイトル マリンオープンイノベーションプロジェクト戦略推進
委員会を開催します
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第2班
TEL 054-221-2985



マリンオープンイノベーションプロジェクト 戦略推進委員会を開催します

県は、駿河湾の特徴ある環境や、そこに生息する多様な海洋生物など魅力ある海洋資源を活用し、マリンバイオテクノロジーを核としたイノベーションを促進することによる多彩な産業の振興と創出を目指す「マリンオープンイノベーションプロジェクト」、通称「MaOIプロジェクト」を推進しています。

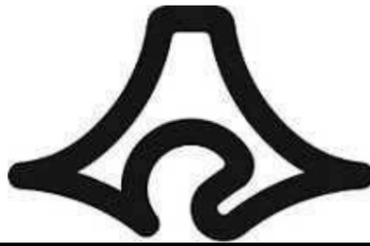
今年度のプロジェクトの進捗評価を行うとともに、令和7年度以降の次期戦略計画の骨子について審議を行う戦略推進委員会を2月19日（水）に開催します。

- 日時 令和7年2月19日（水）午前13時15分～15時00分
- 会場 ホテルアソシア静岡（静岡市葵区黒金町56番地）3階「橘」
- 出席者 MaOIプロジェクト戦略推進委員会委員
静岡県経済産業部長
静岡県経済産業部理事（新産業集積担当） 等
- 議事
(1) MaOIプロジェクト第1次戦略計画の進捗評価（令和6年度分）について
(2) MaOIプロジェクト次期戦略計画骨子の修正案について
- 取材・傍聴
・ 本委員会は、会場で取材・傍聴が可能です。
・ 傍聴される方は、2月18日（火）午後5時までに事務局に御連絡ください。
・ 当日は開始時刻までに会場にお越しください。
- 事務局（問い合わせ先）
新産業集積課 新産業集積第2班
TEL：054-221-2985 FAX：054-221-2698
Mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp

7 MaOIプロジェクト戦略推進委員会の概要

区分	内容
目的	MaOIプロジェクトを戦略的に推進・展開していくこと
役割	戦略計画の策定・進捗評価
構成	委員長1名、顧問2名、委員35名 (県内外のマリンバイオテクノロジー分野の研究者、産業界、金融機関、産業支援機関、地元自治体・団体等で構成)
委員長	橋本正洋 法政大学大学院政策創造研究科 教授

提供日 2025/02/14
タイトル 健康福祉交流プラザにて、富士山の日プラザまつりを
開催（無料）を開催！
担当 健康福祉部 健康局健康政策課
連絡先 健康企画班
TEL 054-221-2404



富士山の日イベント。健康福祉交流プラザまつりにて 健康寿命延伸及び共生社会の形成に関するイベント（無料）を開催！

静岡県及び静岡県健康福祉交流プラザの共催で、パラリンピックメダリストの佐藤圭太氏、静岡社会健康医学大学院大学理事兼副学長である浦野哲盟氏、浜松医科大学リハビリテーション部長の山内克哉氏をお招きし、県民を対象に、健康寿命の延伸及び共生社会の形成に関するイベントを開催します。

- 1 事業名 静岡県健康福祉交流プラザまつり 富士山の日イベント
- 2 日時 令和7年2月23日(日曜日)午前10時00分から16時00分まで
- 2 会場 静岡県健康福祉交流プラザ(旧 静岡県総合健康センター)
(三島市谷田2276番地)

3 イベント内容

1 県民健康講座 (10:30~11:40)

場所 1階ホール

座長 静岡社会健康医学大学院大学 理事兼副学長 浦野 哲盟 氏

店員 100名

内容

- (1)講演「運動と健康寿命」(25分) 講師 浜松医科大学浜松医科大学リハビリテーション部長 教授 山内 克哉 氏
- (2)講演「人生のエネルギー」(25分) 講師 トヨタ自動車所属パラアスリート 佐藤 圭太 氏
- (3)ディスカッション(20分) 座長・両講師で意見交換

2 運動実践教室 (13:30~14:30)

場所 晴天時:屋外ランニングコース 雨天時:体育館(バスケットコート)

講師 トヨタ自動車所属パラアスリート 佐藤 圭太 氏

対象 小学校低学年(障害の有無は問わない)

定員 20名(親子・介助者との参加可能)

内容 子供を対象とした、佐藤氏による「速く走るコツ」を身につける実践教室

4 参加申込方法

静岡県健康福祉交流プラザまで電話又は直接窓口にて申込み
(電話番号 055-973-7000)

5 その他

・静岡県総合健康センターは、令和6年4月から静岡県健康福祉交流プラザとしてリニューアルオープンしました。

6 問合せ先

(1)県民健康講座 静岡県健康政策課(電話番号 054-221-2404)

(2)健康福祉交流プラザまつり 静岡県健康福祉交流プラザ

(電話番号 055-973-7000)(URL <https://shizuoka-koryu-plaza.com/>)

※イベント当日における連絡先は健康福祉交流プラザ(055-973-7000)まで

提供日 2025/02/14
タイトル 新型コロナウイルス性肺炎 中等症II以上の入院者の状況調査について（第10報）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 感染症対策班
TEL 055-928-7220



1 要旨

県内の医療機関から、令和6年10月28日～令和7年2月2日までに報告のあった**新型コロナウイルス性肺炎で中等症II以上となった入院患者**について、第10報としてとりまとめたので報告します。

2 概要

目的	新型コロナウイルス性肺炎で中等症II以上の患者の年代、ワクチン接種状況、基礎疾患等の情報を集計・分析し、医療機関への情報提供や県民への注意喚起・ワクチン接種勧奨等に役立てる。
調査対象	令和5年5月8日以降に入院している方のうち、以下のいずれかの方 ① 『新型コロナウイルス性肺炎』による中等症II以上の患者 ② 『新型コロナウイルス性肺炎』による重症の患者 ③ 中等症I以下の者で急性心筋炎や急性脳症を呈した患者
方法	協力していただける県内病院がGoogleフォームに入力した情報（個人が特定できない形式）を、県が定期的に集計・分析を行う。
調査項目	① 重症度、② 年代、③ 性別、④ 基礎疾患 ⑤ コロナワクチン最終接種歴 ⑥ コロナ発症前のパフォーマンス・ステータス（PS）※ ⑦ 検体ゲノム解析状況、⑧ その他、特記事項（自由記載）

※パフォーマンス・ステータス（日常生活自立度）とは患者の全身状態を日常生活動作のレベルに応じて0～4の5段階で表した指標。グレード1以上は日常生活動作に何らかの制限が生じている状態。

3 結果

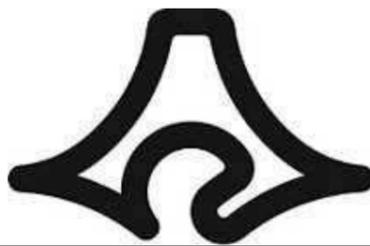
回答数	68人
重症度	中等症II 66人・重症2人
年代	65歳以上が59人で約87%を占めた。 年代別では、80歳代が最多で約34%を占めた。
性別	男性 44人・女性 24人
基礎疾患 (複数回答あり)	上位3疾患は、心疾患37人(55%)・糖尿病18人(27%)・ 呼吸器疾患15人(22%)だった。
ワクチン 接種状況	65歳以上の中等症II以上の人は、県の65歳以上全体と比べて、 未接種者(0回接種)や2回接種者が多く(16%対6%、13%対2%)、 7回接種者が少なかった(16%対42%)。
発症前 パフォーマンス・ ステータス(PS)	何らかの活動制限のある人(パフォーマンス・ステータス1以上の人) 55人(約81%)

4 参考

	調査期間	回答数
第1報	令和5年5月15日～6月18日	40人
第2報	令和5年5月15日～7月30日	126人(第1報の40人を含む)
第3報	令和5年5月15日～8月20日	221人(第2報までの126人を含む)
第4報	令和5年5月15日～9月3日	314人(第3報までの221人を含む)
第5報	令和5年5月15日～10月29日	461人(第4報までの314人を含む)
第6報	令和5年10月30日～令和6年2月18日	118人
第7報	令和5年10月30日～令和6年5月5日	207人(第6報の118人を含む)
第8報	令和6年5月6日～令和6年8月18日	127人
第9報	令和6年5月6日～令和6年10月27日	198人(第8報の127人を含む)
第10報	令和6年10月28日～令和7年2月2日	68人

※結果の詳細は静岡県公式ホームページで公開します。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/covid19/kansenjoukyou/1055136/index.html>

提供日 2025/02/14
タイトル 令和6年度静岡県へき地医療支援計画推進会議の開催
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 地域医療班
TEL 054-221-2350



県では、へき地医療対策に係る各種事業に関する検討、協議を行うため、静岡県へき地医療支援計画推進会議を設置しており、本年度第1回目の会議を開催します。

- 1 開催日時**
令和7年2月20日(木) 午後3時から(1時間程度を予定)
- 2 場所(開催方法)**
県庁西館4階第1会議室C(Web形式にて開催)
- 3 議題**
第9次保健医療計画の進捗状況 など
- 4 協議会の構成**
会長 小野 宏志(一般社団法人静岡県医師会 理事)
委員 医療関係者、行政関係者等15名

<一般傍聴申込先>
地域医療課メール chiikiiryou@pref.shizuoka.lg.jp
※取材の場合は申込不要

提供日 2025/02/14
タイトル 台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟との覚書の調印式及び知事表敬を行います
担当 スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連絡先 観光振興班 跡見
TEL 054-221-3696



台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟との覚書の調印式及び知事表敬を行います

今年度、本県では、訪日教育旅行の学校交流を70件（前年同期比180%）受入れており、そのうち、台湾の学校との交流が33%を占めています。

このたび、静岡県スポーツ・文化観光部、静岡県教育委員会及び台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟（以下「台湾国際教育交流連盟」という。）は、教育分野の交流、連携をさらに推進するため、覚書の調印式を行うことになりました。

また、覚書調印式後に、知事表敬を行います。

併せて、2月19日（水）～20日（木）に、台湾国際教育交流連盟が県内の学校や教育関連施設を視察しますので、是非、取材をお願いします。

1 覚書調印式

- 日時：令和7年2月19日（水）午前8時45分～午前9時25分
- 場所：静岡県庁別館9階特別第2会議室
- 出席者：台湾国際教育交流連盟、台北駐日代表処、静岡県教育委員会、静岡県

時間	概要
8時45分	開式
8時47分～	池上教育長 挨拶
	都築スポーツ・文化観光部長 挨拶
	彭 富源（ブオンフウユエン）台湾国際教育交流連盟副会長 挨拶
8時59分～	調印式
9時15分～	記念品交換、記念撮影

2 知事表敬

- 日時：令和7年2月19日（水）午前9時30分～午前9時45分
- 場所：知事室
- 参加者：台湾国際教育交流連盟、台北駐日代表処、静岡県教育委員会、静岡県

3 県内視察

- 日時：令和7年2月19日（水）午前10時30分～20日（木）15時30分

日時	視察先
2月19日（水） 10時30分～16時	城南静岡高等学校・中学校、匠宿、しずもーる西ヶ谷
2月20日（木） 9時～15時30分	静岡森下中学校、富士山世界遺産センター、AOI-PARK



(参考) 教育旅行受入実績

①国籍別

(上段:校 下段:人)

区分	H30	R1	R2・R3	R4	R5	R6
中国	32 (1,189)	18 (694)		0	9 (323)	38 (973)
台湾	22 (791)	14 (502)		0	13 (477)	23 (545)
オーストラリア	2 (20)	1 (12)	コロナのため、 受入中止	0	3 (274)	1 (20)
米国	3 (37)	4 (41)		0	7 (199)	1 (不明)
韓国	2 (34)	—		1 (28)	0	1 (33)
シンガポール	1 (16)	1 (18)		0	0	3 (91)
マレーシア	0	0		0	8 (242)	0
その他	6 (103)	4 (44)		0	2 (49)	3 (42)
計	68 (2,190)	42 (1,311)		1 (28)	42 (1,564)	70 (1,704)

②学校種別

(上段:校 下段:人)

区分	H30	R1	R2・R3	R4	R5	R6
小学校相当	15 (484)	14 (612)	コロナのため、 受入中止	0	7 (233)	14 (375)
中学校相当	13 (457)	8 (241)		0	6 (230)	17 (469)
高校相当	31 (870)	18 (442)		1 (28)	28 (1,049)	29 (653)
その他※	9 (379)	2 (16)		0	1 (16)	10 (207)
計	68 (2,190)	42 (1,311)			1 (28)	42 (1,528)

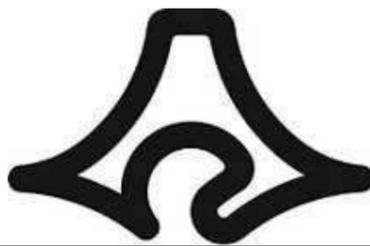
※幼稚園、専門学校、大学等

提供日 2025/02/14

タイトル 職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生、高等専門学校生）が決定！

担当 スポーツ・文化観光部 総合教育局私学振興課

連絡先 指導班
TEL 054-221-3346



職業教育に関する知事褒賞授与対象者（専修学校生、高等専門学校生）が決定！

職業教育関係学校の生徒・学生等に対する知事表彰制度において、知事褒賞の授与対象者となる専修学校生、高等専門学校生を選考、決定しました。

1 専修学校生

(1) 知事褒賞授与対象者(五十音順)

	学校名	氏名	学年	分野、課程及び学業に関連した顕著な業績
1	大原簿記情報医療専門学校静岡校	おいかわ ひろと 及川 寛人	2年	(専門課程、商業実務分野) 学業優秀であり、税理士資格、簿記1級等の難関資格を取得した。
2	大原法律公務員専門学校静岡校	かも けんじろう 加茂 賢司郎	2年	(専門課程、文化・教養分野) 学業優秀であり、日本ビジネス漢字検定1級、海外行動力検定1級など多くの資格試験に合格した。
3	大原簿記情報医療専門学校浜松校	せきみや はな 関宮 花菜	2年	(専門課程、商業実務分野) 学業優秀であり、診療報酬請求事務能力認定試験(医科)、医療請求事務検定1級、医療秘書実務検定1級等の難関資格を取得した。
4	辻村和服専門学校	たかしま ちほ 高島 千穂	4年	(専門課程、服飾・家政分野) 技能五輪全国大会には第60回から3年連続で出場し、第61回では敢闘賞、今年度の第62回で銀賞を受賞した。
5	島田実業高等専修学校	ほし ゆうき 星 勇気	3年	(高等課程、商業実務分野) 学業優秀であり、日商簿記2級、全経簿記1級、情報処理検定ビジネス情報部門1級・プログラミング部門2級など多くの資格を取得した。
6	ルネサンスデザイン・美容専門学校	ほりおか ゆい 堀岡 唯	3年	(専門課程、文化・教養分野) 学業優秀であり、デザイン性や企画性を競うコンペで数多くの賞を獲得した。(高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2023ポスター・プログラム原画募集 優秀賞(2位)ほか)

※対象者には、私立専修学校各種学校大会において、褒状が授与されます。

私立専修学校各種学校大会は、令和7年2月21日(金)午後3時00分～午後4時00分に、しずぎんホール ユーフォニア(静岡市葵区追手町1-13)で開催。

当日は6名に褒状が授与される予定です。

(2) 選考経緯

ア 推薦者募集 令和6年12月16日から令和7年1月31日まで

イ 選考

書類により推薦された者のうちから、スポーツ・文化観光部私学振興課が候補者を選考しました。

2 高等専門学校生

(1) 知事褒賞授与対象者

	学校名	氏名	学年	分野、課程及び学業に関連した顕著な業績
1	沼津工業高等専門学校	わだ りお 和田 莉央	5年	学業における成績はもとより、「GCON2024」において、オープンデータを活用したプロジェクトで、優秀賞及びJFEスチール賞(企業賞)を獲得したほか、県主催の「オープンデータ等活用アイデア学生コンテスト」で最優秀賞を獲得する等、顕著な成績を収めた。

※対象者には、沼津工業高等専門学校卒業式において、褒状が授与されます。

卒業式は令和7年3月20日(木・祝)に三島市民文化会館 ゆうゆうホール(三島市一番町20-5)で開催。

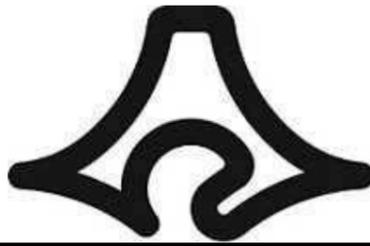
(2) 選考経緯

ア 推薦者募集 令和6年12月10日から令和6年12月26日まで

イ 選考

書類により推薦された者のうちから、スポーツ・文化観光部大学課が候補者を選考しました。

提供日 2025/02/14
タイトル 「富士山の日」フェスタ2025を開催します！
担当 スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連絡先 交流・継承班
TEL 054-221-3747



「富士山の日」フェスタ2025を開催します！

静岡・山梨両県では、富士山の顕著な普遍的価値に対する一層の理解を深め、保全に向けた想いを後世に継承していくため、「富士山の日」フェスタ2025を開催します。

遠山敦子氏による基調講演のほか、SPACによる演劇、富士山静岡交響楽団コンサートを予定しています。

なお、昨年度、富士山世界文化遺産登録から10周年の節目を迎えたことから、本イベントについては、今回を持って、毎年共同開催については区切りとし、今後は節目ごとの「周年事業」としての開催等を検討していく方針です。

1 日時

令和7年2月23日(日・祝) 14時から16時まで

2 会場

御殿場高原ホテル(御殿場市神山719)

3 内容

- ・ウェルカムパフォーマンス(富嶽太鼓による演奏)
- ・主催者あいさつ、来賓紹介、祝電披露等
- ・富士五湖自然首都圏フォーラム共同宣言報告
- ・基調講演
講師:遠山 敦子氏(富士山世界文化遺産学術委員会顧問)
テーマ:「富士山ーその価値と保全」
- ・SPAC演劇「古事記エピソード1/ヤマタノヲロチ！」
- ・富士山静岡交響楽団のメンバーによるオーボエカルテット

4 出席者 220人程度

富士の国づくり推進会議、国会議員、県会議長・議員、市町長・議長、富士山世界文化遺産協議会関係者、一般公募者ほか

5 関連事業

「富士山の日」には、協賛イベントや施設の無料開放・利用料割引などを県内各地で実施します。詳細は以下のホームページをご覧ください。

【静岡県 富士山の日イベントのお知らせ】でインターネット検索できます。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kanko/mtfujii/1002778/1002776/1019298.html>

6 問合せ先

静岡県スポーツ・文化観光部 富士山世界遺産課 岡部・杉山

【電話】054-221-3747 (当日の連絡先:090-1564-4737)

※13:40から2階ロビー(会場入口手前)において、両県知事の囲み取材を行います。取材希望の方は、13:30までにホテル2階ロビー【報道受付】にお越しください。

※車でお越しになる場合は、会場に隣接する第5駐車場をご利用ください。(別紙地図参照)

提供日 2025/02/14
タイトル 静岡国際オペラコンクール第2回実行委員会を開催します。
担当 スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先 静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局
053 - 457 - 6446
TEL 文化政策課054 - 221 - 2587



静岡国際オペラコンクール第2回実行委員会の開催

1 要旨

- 令和7年2月19日に、静岡国際オペラコンクール第2回実行委員会を開催します。
- 今回の実行委員会では、第10回コンクールに向けた令和7年度静岡国際オペラコンクール事業計画及び収入支出予算について審議を行います。
- 会議は全て公開します。ぜひ取材をお願いします。

2 概要

- 日時 令和7年2月19日(水) 午後3時30分から
- 会場 県庁別館9階第1特別会議室
- 内容 第10回コンクールに向けた令和7年度静岡国際オペラコンクール事業計画及び収入支出予算
- 委員会構成員

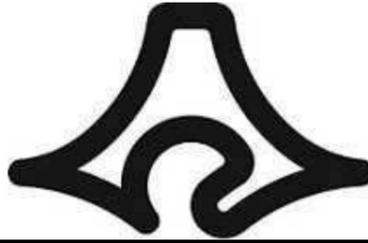
役職	氏名	所属
委員長	森 貴志	静岡県副知事
副委員長	三浦 安浩	演出家
〃	中野 祐介	浜松市長
委員	花井 和徳	公益財団法人浜松市文化振興財団代表理事
〃	池上 重弘	静岡県教育委員会教育長
〃	伊藤 和子	静岡県議会文化観光委員会委員長
〃	河合 健太郎	株式会社河合楽器製作所代表取締役社長
〃	鬼頭 宏	静岡県文化協会会長
〃	中田 卓也	ヤマハ株式会社取締役会長
〃	落合 徹	公益財団法人静岡県文化財団専務理事
〃	横山 俊夫	公立大学法人静岡文化芸術大学学長
監事	松田 隆広	あおば法律事務所 弁護士
〃	望月 宏明	公益社団法人静岡県観光協会専務理事

- 問合せ先
〒430-8533 浜松市中央区中央2-1-1 静岡文化芸術大学内
静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局
TEL:053-457-6446 EMAIL:opera@suac.ac.jp 担当 小長井

(参考)

静岡国際オペラコンクールは、国際音楽コンクール世界連盟に声楽分野で加盟している日本で唯一のコンクールです。平成8年(1996年)から3年ごとに浜松で開催されており、今回は、令和8年にアクトシティ浜松大ホールにて開催を予定しています。

提供日 2025/02/14
タイトル パリパラリンピック出場選手による凱旋報告会&交流会開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班 幸田
TEL 054-221-3284



パリ2024パラリンピックで活躍した本県ゆかりのパラアスリートが出演 チームパラスポしずおか パリ凱旋報告会&交流会

1 概要

官民一体となってパラスポーツを推進するため、「ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム」が「チームパラスポしずおか パリ凱旋報告会&交流会」を開催します。パリパラリンピックに出場した本県ゆかりの選手による、パリ大会の報告やトークショー、パラスポーツ体験会を通じて、パラスポーツへの理解促進を図ります。

2 チームパラスポしずおか パリ凱旋報告会&交流会

項目	詳細
概要	日時：令和7年2月19日（水）14：00～16：30 場所：静岡県草薙総合運動場体育館 このはなアリーナ（静岡市駿河区栗原19-1） 主催：ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム（愛称：チームパラスポしずおか） 共催：公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会
主な出演者	パリ2024パラリンピック出場選手（50音順） ・自転車 杉浦 佳子 選手 ・水泳 鈴木 孝幸 選手 ・水泳 芹澤 美希香 選手 ・カヌー 高木 裕太 選手 ・柔道 土屋 美奈子 選手 ・馬術 吉越 奏詞 選手 ・車いすラグビー 若山 英史 選手 デフアスリート ・柔道 佐藤 正樹 選手 ※第二部交流会に参加予定 進行 ・コーディネーター 山本 篤 ・司会進行 DJ Roni
内容	【第一部：報告会】 14:00～14:45 ・パリ大会出場選手による大会報告 【第二部：交流会】 ※コンソーシアム会員のみ参加可能 15:00～16:30 ・パラスポーツ体験 ・パリ大会出場選手によるトークショー ・会員PRブース

3 取材申込及び問い合わせ先

取材いただける場合、別紙取材申込書を事前に以下担当宛てメールにてご提出ください。
イベント内容に関するお問い合わせ等については下記担当までご連絡ください。

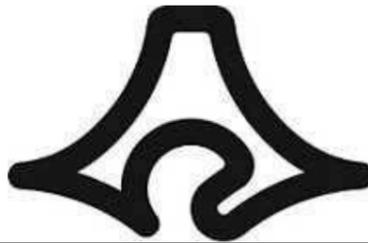
<担当>

静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ振興課
生涯・パラスポーツ班 幸田
電話054-221-3284 FAX 054-221-2980
当日連絡先 080-1580-8162（公用携帯）
メールsports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp

参考：ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム（愛称：チームパラスポしずおか）とは

パラスポーツの推進を通じて、障害の有無に関係なく誰もが個性を發揮し、いきいきと健康に暮らせる共生社会の実現を目指して令和5年8月に設立された官民連携の共同事業体。

提供日 2025/02/14
タイトル NTT西日本陸上競技部堀越信司選手らによる森副知事訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



NTT西日本静岡支店が、本社所属のパラアスリートである堀越信司選手を講師として「ふれあい陸上教室」を実施するため、ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム副会長である森副知事を表敬訪問する。
※NTT西日本静岡支店は、ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアムの会員

- 日時 令和7年2月21日（金） 16時30分から16時50分まで
- 会場 県庁東館5階 副知事室
- 訪問者
堀越信司（ほりこし ただし） NTT西日本陸上競技部選手（NTTルセント所属）
中西 健（なかにし けん） NTT西日本陸上競技部マネージャー
番匠俊行（ばんじょう としゆき） NTT西日本静岡支店支店長
楠本 誠（くすもと まこと） NTT西日本総務人事部スポーツ推進室担当課長
- 次第 訪問者挨拶
懇談
記念撮影
- 堀越信司（ほりこし ただし）選手 プロフィール
長野県長野市出身 36歳 NTT西日本ルセント所属
パラリンピック5大会連続出場
2021年東京パラリンピック 男子マラソン（T12）銅メダル
2024年パリパラリンピック 男子マラソン（T12）7位

（参考）NTT西日本「ふれあい陸上教室」

日時：令和7年2月22日（土）9:00～12:00
場所：清水総合運動場陸上競技場（静岡市清水区清開2丁目1-1）
講師：堀越信司選手

本事業の取材に関しては、下記あてお問い合わせください。
問合せ：NTT西日本静岡支店事業推進担当
電話：054-200-1473 E-Mail：20250222@west.ntt.co.jp

提供日 2025/02/14
タイトル 東京で「アナザー・静岡」を初開催！
～学生が選定した県産品を東京駅前のセレクトショッ
プで販売～
担当 知事直轄組織 東京事務所
連絡先 渉外広報班 榎本・土屋
TEL 03-5212-9035



1 要旨

静岡県東京事務所はアナザー・ジャパンと協働して「アナザー・静岡」を開催します。
首都圏の学生が選定した静岡県内の魅力的な商品を東京駅前のセレクトショップで販売し、その魅力を若者に発信します。

※アナザー・ジャパン

三菱地所株式会社・株式会社中川政七商店のサポートのもと、首都圏在住の学生が経営する47都道府県地域産品セレクトショップ。参加学生が日本各地に自ら足を運び、商品選定、仕入れ交渉、プロモーション、店舗運営・接客を手掛ける。

2 概要

(1) コラボレーション企画展

首都圏在住の学生が「やらまいか！あたらしい、あたらしいに出会える静岡旅」をテーマに静岡県内の企業5社の工芸品や食品約30商品を店頭で販売。

項目	内容
日時	令和7年2月18日(火)～令和7年3月2日(日) 10時00分～19時00分
場所	東京都千代田区大手町2丁目6-3 TOKYO TORCH 1階ぜにがめプレイス
取扱企業	iwakagu(静岡市)、ちぎり清水商店(焼津市)、TeaRoom(東京都渋谷区、生産工場：静岡市)、ぬくもり工房(浜松市)、HUIS(浜松市)
詳細	https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000098146.html

(2) 「やらまいか」実現への道！～静岡特集特別企画「道しるべ茶屋」～

21歳で起業し、静岡茶を通じて日本文化の価値を世界へ証明する株式会社TeaRoom代表取締役の岩本涼氏と首都圏在住の若者とのトークセッション等。

項目	内容
日時	令和7年2月23日(日)13時00分～15時00分
場所	東京都千代田区大手町2丁目6-3 TOKYO TORCH 1階ぜにがめプレイス
人数	対面20名、オンライン30名(対象：18～30歳の若者)
内容	・トークセッション：(テーマ)「やらまいか」を実現するための具体的な方法 ・ワーク&ディスカッションタイム：岩本氏への質問、ディスカッション ・ネットワーキングタイム：参加者同士の自由な交流

(3) その他

3月12日・13日には、首都圏在住の若者が取扱企業を巡る静岡ツアーを実施します。

3 問合せ

現地での取材を御希望の場合は、取材予定日の2日前までに静岡県東京事務所まで御連絡ください。(TEL 03-5212-9035)

提供日 2025/02/14
タイトル 個人情報が含まれるメールの誤送信について
担当 知事直轄組織 デジタル戦略局デジタル戦略課
連絡先 デジタル戦略班
TEL 054-221-2915



<要 旨>

県では、県内の団体、企業の構成員を対象に、スマートフォンに関する基礎知識や機器の使い方等に関する講習会を開催し、地域の中で身近な相談役として活躍できる人材を育成している。
当該講習会の受講者へ活動状況の調査を行うこととし、受講者の所属団体あてメールに受講者名簿を添付して、調査への協力を依頼した際、誤って他団体の受講者の個人情報が含まれるファイルを添付し送信した。

<概 要>

1 誤送信の概要

(1) 経緯

活動状況調査の実施に当たり、各団体あて依頼メールに、表計算ソフトで作成した受講者名簿を添付し送信した。
その際、誤ってファイル内の別シートに他団体の受講者の個人情報が残ったまま送信した。

(2) 対象人数、情報内容

- ・対象人数：ふじのくにデジタルサポーター講習会受講者 209人分
- ・含まれていた個人情報：所属団体名、氏名、住所、メールアドレス

(3) 誤送信日：令和7年2月13日（木）

(4) 誤送信先：3団体

2 発覚の経緯

2月13日、誤送信先のうち1団体から電話により指摘を受けた。

3 対応

・2月13日、誤送信先3団体に電話で謝罪し、ファイルの削除を依頼。同日のうちにファイルの削除及び個人情報の流出がないことを確認した。

・また、同日のうちに、誤ってファイル内の別シートに掲載のあった209人に経緯説明及び謝罪のメールを送信した。

4 再発防止策

個人情報を含むファイルについて送信の際のチェックを徹底する。